

第 4 章

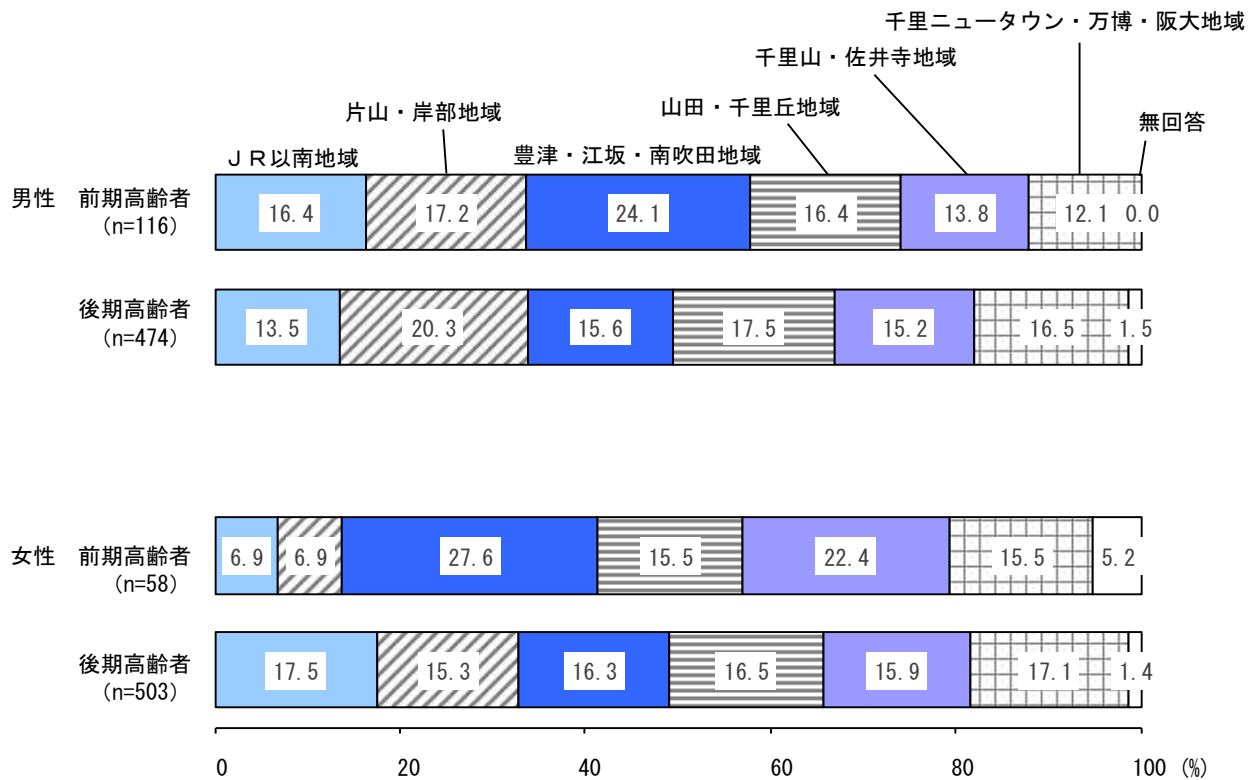
要介護認定者調査結果

第4章 要介護認定者調査結果

1. 回答者の属性

(1) 圏域、性別、年齢

- 回答者の属性は、男性が49.7%、女性が46.6%となっています。
- 性・年齢別では、男性前期高齢者が9.4%、男性後期高齢者が38.3%、女性前期高齢者が4.7%、女性後期高齢者が40.7%となっています。

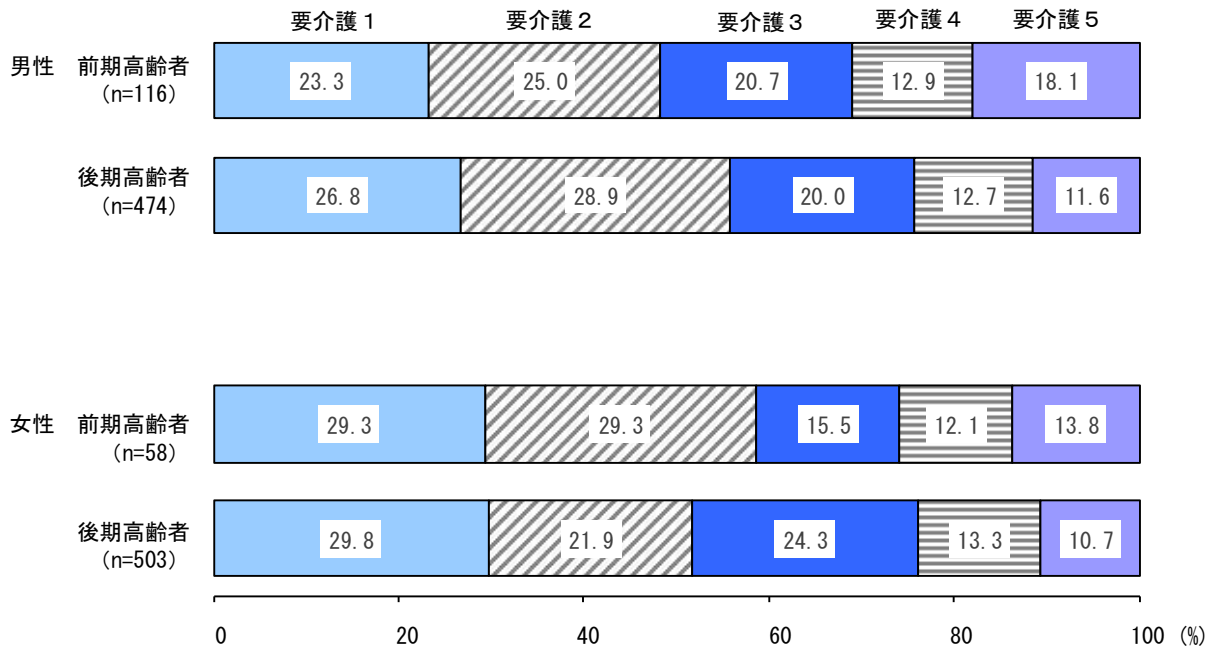


単位：%

性別	年齢	母数 (n)	母数の構成比	圏域						
				JR以南地域	片山・岸部地域	南豊吹津・江坂・	域千里山・佐井寺地	山田・千里丘地域	万博・千里ニュータウン	無回答
全体		1,236	100.0	14.6	16.5	16.7	16.8	15.1	15.5	4.7
性別	男性	614	49.7	14.0	19.4	17.4	17.8	14.7	15.5	1.3
	女性	576	46.6	16.5	14.4	17.0	17.0	16.5	16.8	1.7
年齢	65～69歳	59	4.8	15.3	15.3	27.1	13.6	13.6	11.9	3.4
	70～74歳	115	9.3	12.2	13.0	24.3	17.4	18.3	13.9	0.9
	75～79歳	189	15.3	13.8	17.5	21.2	16.4	16.9	12.2	2.1
	80～84歳	275	22.2	16.0	19.3	14.5	16.0	15.6	16.7	1.8
	85～89歳	277	22.4	14.1	19.1	14.8	15.5	15.2	19.5	1.8
	90歳以上	242	19.6	17.8	14.5	14.9	20.2	14.9	16.9	0.8
性・年齢	男性 前期高齢者	116	9.4	16.4	17.2	24.1	16.4	13.8	12.1	-
	男性 後期高齢者	474	38.3	13.5	20.3	15.6	17.5	15.2	16.5	1.5
	女性 前期高齢者	58	4.7	6.9	6.9	27.6	15.5	22.4	15.5	5.2
	女性 後期高齢者	503	40.7	17.5	15.3	16.3	16.5	15.9	17.1	1.4

※ 全体の数には、性別や年齢について無回答のものも含まれます。

(2) 要介護度



単位：%

	母数 (n)	要介護					(再掲)		
		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護1・2	要介護3・4・5	
全体	1,236	27.7	24.8	22.3	13.1	12.1	52.5	47.5	
性・年齢	男性 前期高齢者	116	23.3	25.0	20.7	12.9	18.1	48.3	51.7
	男性 後期高齢者	474	26.8	28.9	20.0	12.7	11.6	55.7	44.3
	女性 前期高齢者	58	29.3	29.3	15.5	12.1	13.8	58.6	41.4
	女性 後期高齢者	503	29.8	21.9	24.3	13.3	10.7	51.7	48.3
圏域	J R以南地域	181	25.4	26.0	23.8	14.4	10.5	51.4	48.7
	片山・岸部地域	204	27.5	27.0	24.0	10.8	10.8	54.5	45.6
	豊津・江坂・南吹田地域	206	27.7	23.8	18.0	16.5	14.1	51.5	48.6
	千里山・佐井寺地域	208	31.3	22.1	23.6	12.0	11.1	53.4	46.7
	山田・千里丘地域	187	26.2	28.9	20.3	14.4	10.2	55.1	44.9
	千里ニュータウン・万博・阪大地域	192	28.1	24.0	21.9	9.9	16.1	52.1	47.9

(3) 回答の記入者

単位：%

	母数 (n)	記入者					無回答
		あて名のご本人	て主 いる 介 家 族 者 と 親 な つ	家 族 な 介 護 者 以 外 の	そ の 他		
全体	1,236	23.0	63.7	4.0	2.8	6.6	
性・年齢	男性 前期高齢者	116	24.1	67.2	3.4	5.2	-
	男性 後期高齢者	474	26.2	63.7	2.7	2.3	5.1
	女性 前期高齢者	58	25.9	63.8	3.4	3.4	3.4
	女性 後期高齢者	503	19.3	68.6	6.0	2.8	3.4
圏域	J R以南地域	181	27.1	59.7	5.5	1.1	6.6
	片山・岸部地域	204	22.5	69.1	2.9	1.5	3.9
	豊津・江坂・南吹田地域	206	21.8	68.4	1.9	5.3	2.4
	千里山・佐井寺地域	208	21.2	69.2	5.8	2.4	1.4
	山田・千里丘地域	187	23.0	65.2	4.3	2.1	5.3
	千里ニュータウン・万博・阪大地域	192	26.0	64.1	3.6	3.6	2.6
護要 度介	要介護1・2	648	34.4	53.5	4.0	1.9	6.2
	要介護3～5	588	10.4	74.8	4.1	3.7	7.0

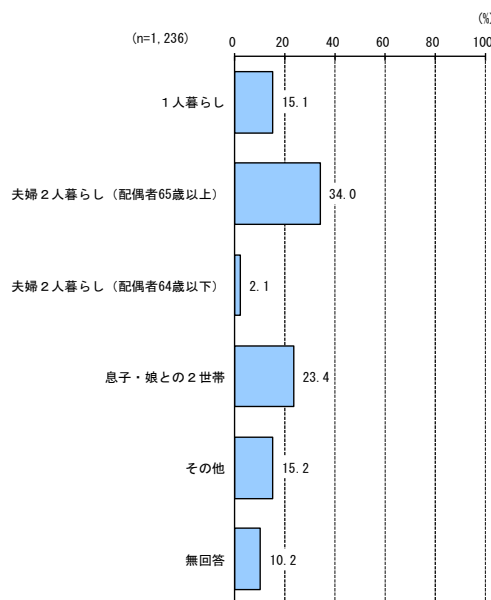
2. ご家族や生活状況について

(1) 家族構成

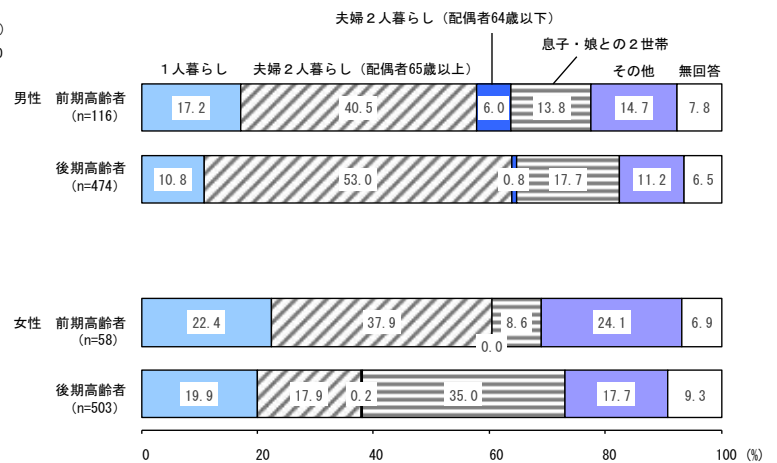
●問 1.1 家族構成をお教えてください。(1つだけ)

- 家族構成について、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が34.0%で最も多く、次いで「息子・娘との2世帯」が23.4%となっています。
- 性・年齢別にみると、女性では男性に比べ、前期高齢者・後期高齢者ともに、「1人暮らし」が多くなっています。また、女性後期高齢者では他の区分に比べ、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が少なく、「息子・娘との2世帯」が多くなっています。
- 要介護度別にみると、要介護1・2では、「1人暮らし」が19.9%となっています。「1人暮らし」「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」を合わせた“高齢者のみの世帯”は、要介護1・2では56.8%、要介護3～5では40.7%となっています。

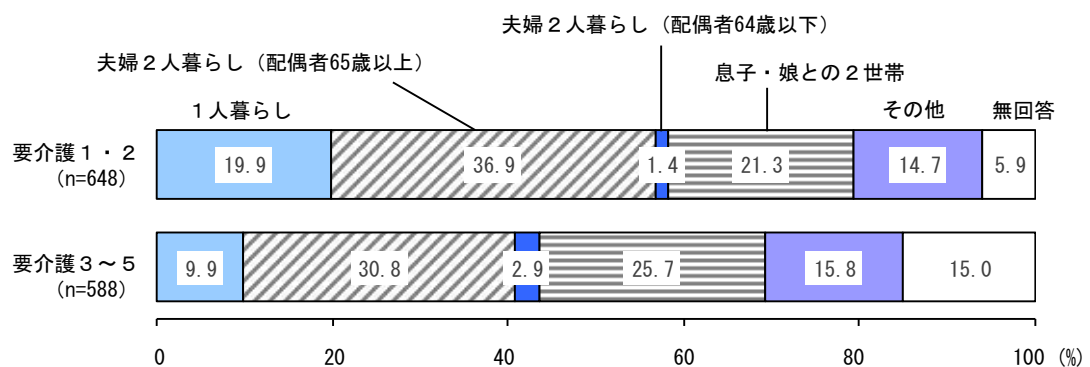
【家族構成】



【性・年齢別】



【要介護度別】

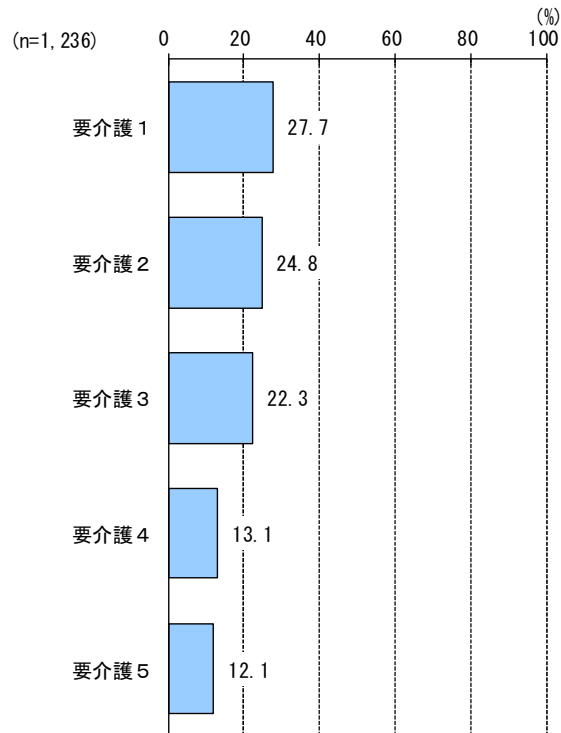


(2) 要介護の状況

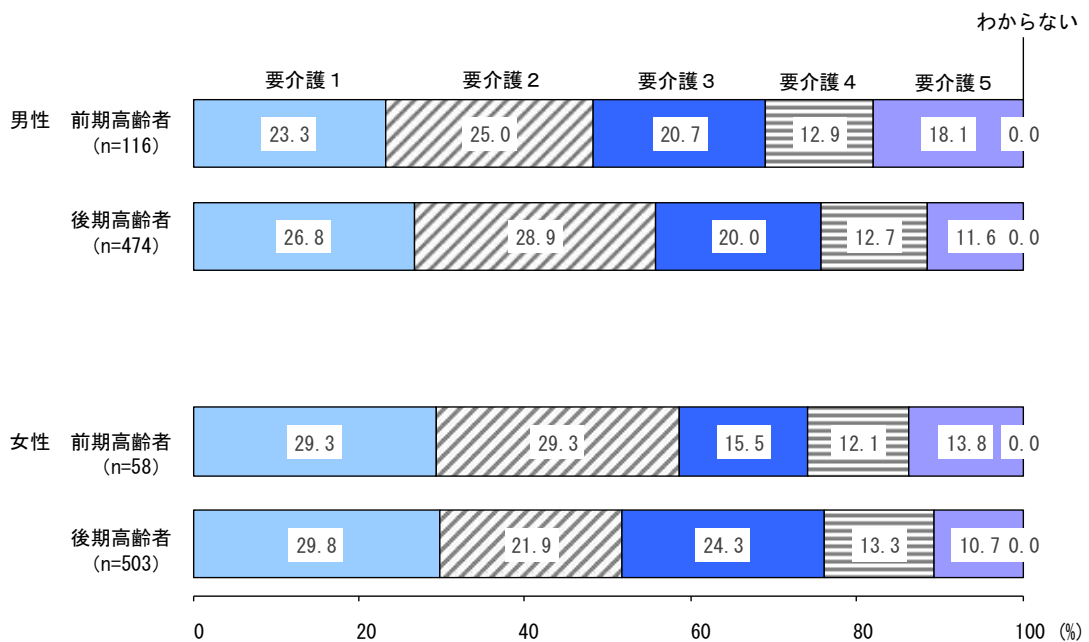
●問 1.2 現在の要介護度は、次のどれにあたりますか。(1つだけ)

- 要介護について、「要介護1」が27.7%で最も多く、次いで「要介護2」が24.8%、「要介護3」が22.3%となっています。
- 性・年齢別にみると、男性では、前期高齢者は要介護3～5、後期高齢者は要介護1・2が多くなっていますが、女性では、前期高齢者は要介護1・2、後期高齢者は要介護3～5が多くなっています。

【要介護度】



【性・年齢別】

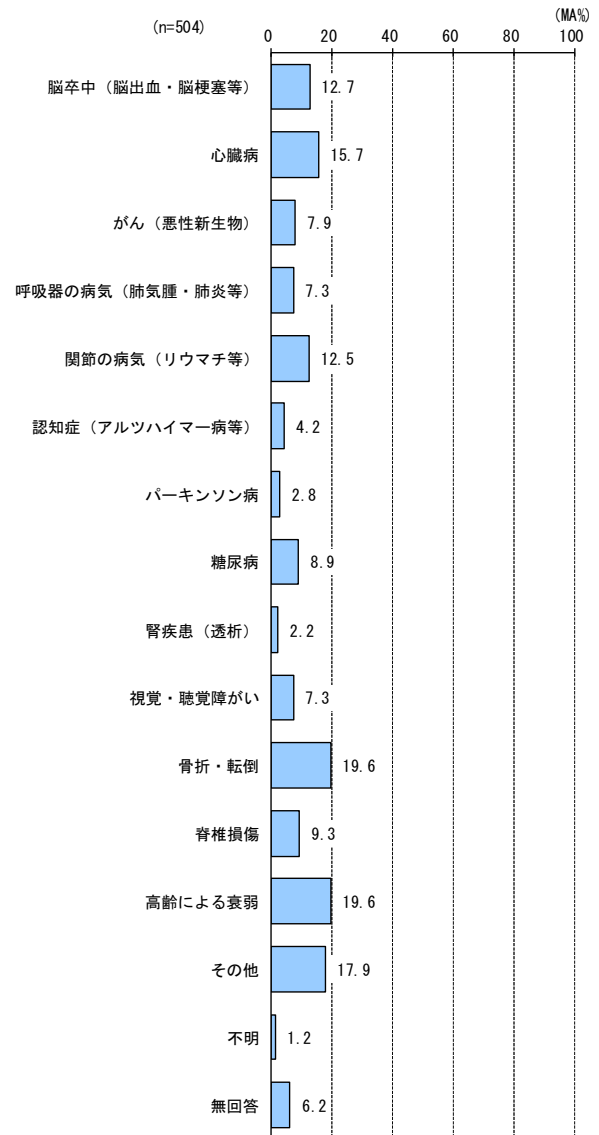
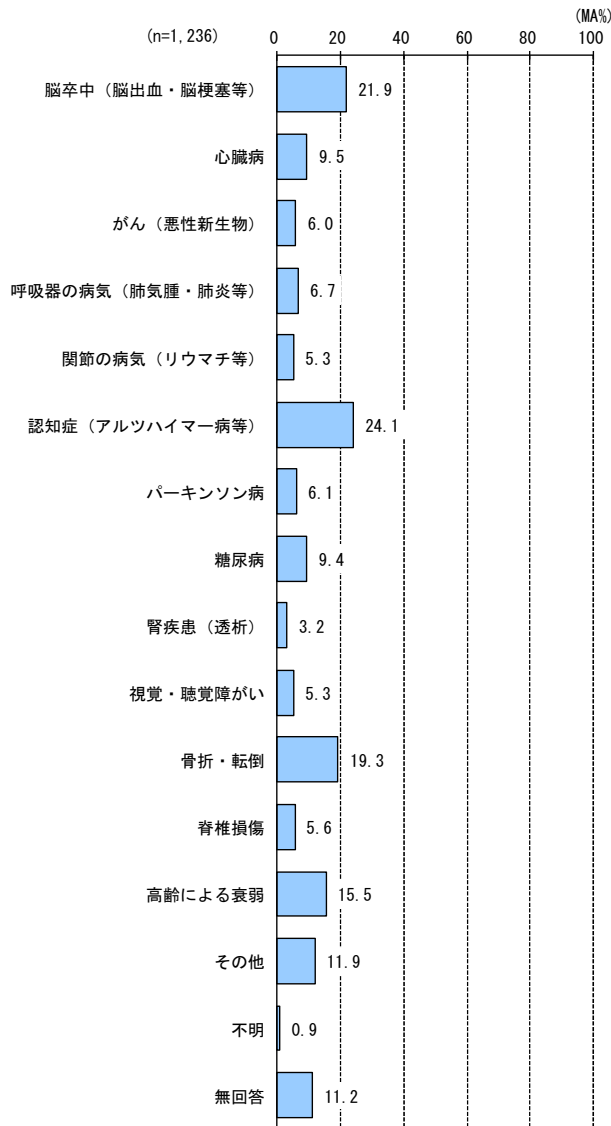


●問 1.3 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(いくつでも)

○ 介護・介助が必要になった主な原因について、「認知症（アルツハイマー病等）」が24.1%で最も多く、次いで「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が21.9%、「骨折・転倒」が19.3%となっています。

【介護・介助が必要になった主な原因(MA)】

(高齢者調査 問 1.2-1 (再掲))



単位：%

		母数 (n)	介護・介助が必要になった主な原因(MA)							
			脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん (悪性新生物)	呼吸器の病 気(肺炎等)	関節の病 気(リウマチ等)	認知症 (アルツハイマ ー病等)	パーキン ソン病	糖尿 病
全体		1,236	21.9	9.5	6.0	6.7	5.3	24.1	6.1	9.4
性・ 年齢	男性 前期高齢者	116	38.8	3.4	6.9	6.9	1.7	18.1	5.2	12.1
	後期高齢者	474	23.2	11.6	8.2	9.5	3.2	22.6	8.4	11.4
	女性 前期高齢者	58	19.0	8.6	3.4	5.2	6.9	13.8	5.2	12.1
	後期高齢者	503	15.3	9.3	4.4	4.8	8.3	31.4	4.6	7.0
護要 度介	要介護1・2	648	18.8	10.8	6.5	6.6	7.1	24.2	4.9	10.2
	要介護3～5	588	25.3	8.2	5.4	6.8	3.2	24.0	7.3	8.5

単位：%

		腎疾患 (透析)	視覚・聴 覚障がい	骨折・転 倒	脊椎損 傷	高齢に よる衰 弱	その他	不明	無回 答
全体		3.2	5.3	19.3	5.6	15.5	11.9	0.9	11.2
性・ 年齢	男性 前期高齢者	4.3	2.6	10.3	4.3	4.3	18.1	0.9	7.8
	後期高齢者	3.2	6.3	14.1	7.4	16.2	11.2	1.3	9.3
	女性 前期高齢者	8.6	1.7	15.5	5.2	1.7	27.6	1.7	8.6
	後期高齢者	2.0	6.2	28.8	5.2	21.3	9.9	0.6	9.9
護要 度介	要介護1・2	2.9	6.5	16.4	5.4	15.7	13.7	1.1	8.6
	要介護3～5	3.4	4.1	22.6	5.8	15.3	9.9	0.7	14.1

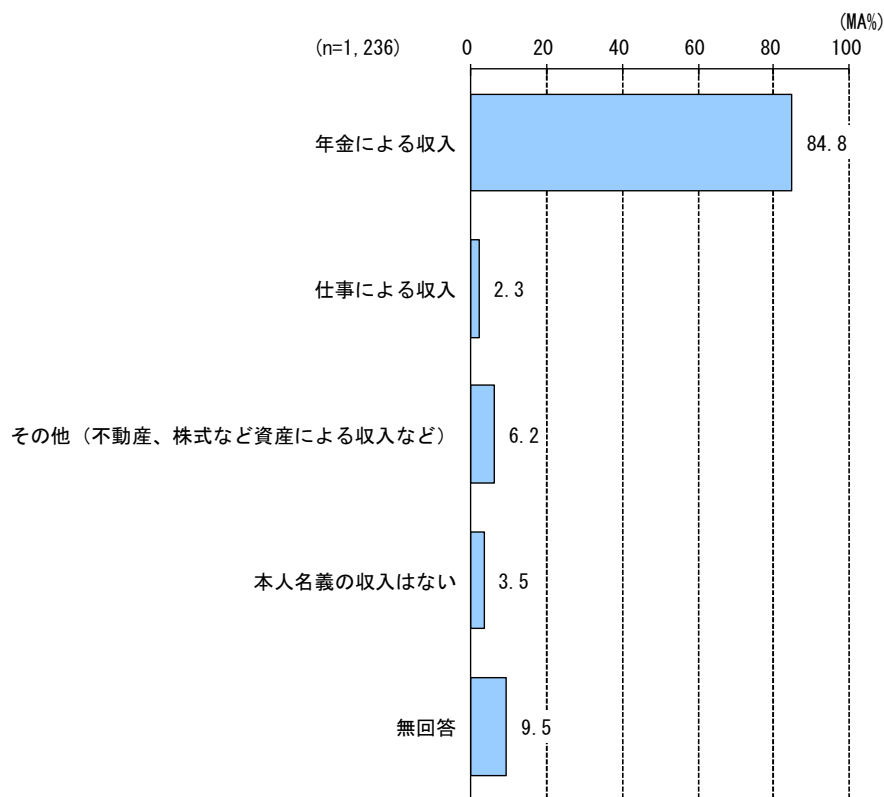
(3) 暮らしの状況

① 収入

●問 1.4 あなたに収入はありますか。(いくつでも)

- 収入の種類について、「年金による収入」が84.8%で最も多く、次いで「その他（不動産、株式など資産による収入など）」が6.2%、「本人名義の収入はない」が3.5%となっています。
- 性・年齢別にみると、前期高齢者では「仕事による収入」、後期高齢者では「その他（不動産、株式など資産による収入など）」が多くなっています。また、男性前期高齢者では他の区分に比べ、「年金による収入」は少なく、「仕事による収入」、「本人名義の収入はない」が多くなっています。

【収入の種類(MA)】



単位：%

		母数 (n)	収入の種類(MA)				
			年金による収入	仕事による収入	入式その 入など なその他 資(不 産に よる 収株	い本人 名義 の 収入 はな	無 回 答
全体		1,236	84.8	2.3	6.2	3.5	9.5
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	116	80.2	8.6	6.9	6.9	6.9
	後期高齢者	474	89.9	1.1	7.2	2.3	6.8
	女性 前期高齢者	58	86.2	3.4	-	3.4	8.6
	後期高齢者	503	87.5	0.6	5.8	3.0	8.0
護要 度介	要介護1・2	648	87.3	2.3	5.9	4.5	5.6
	要介護3～5	588	82.0	2.2	6.6	2.4	13.8

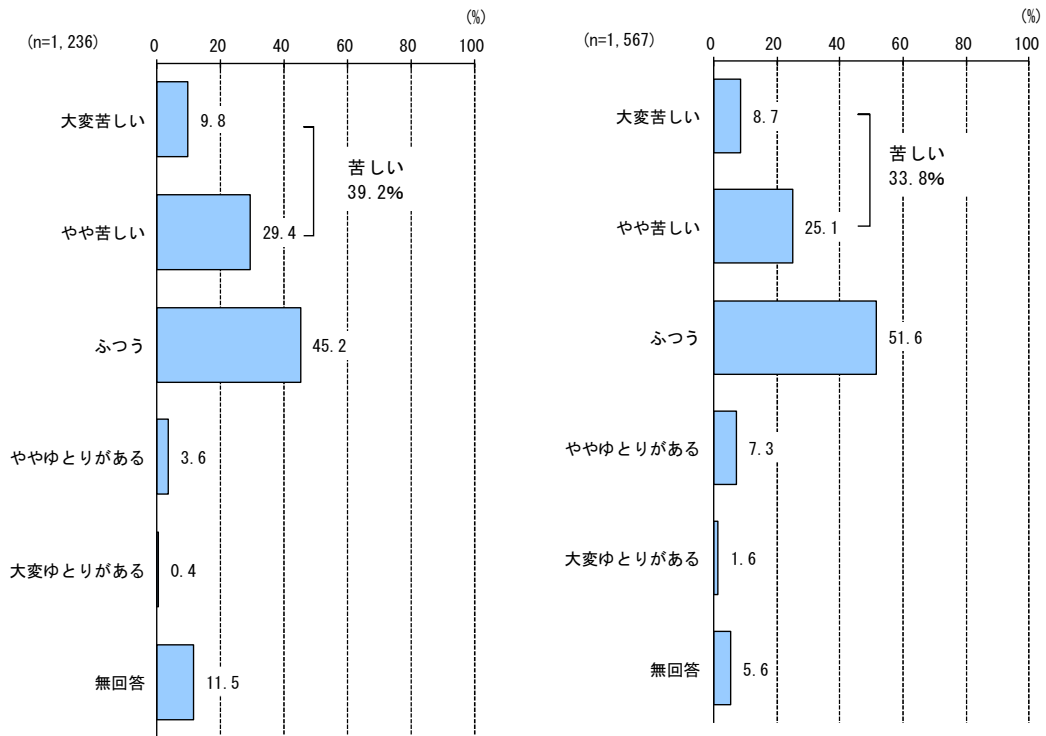
② 経済状況

●問 1.5 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ)

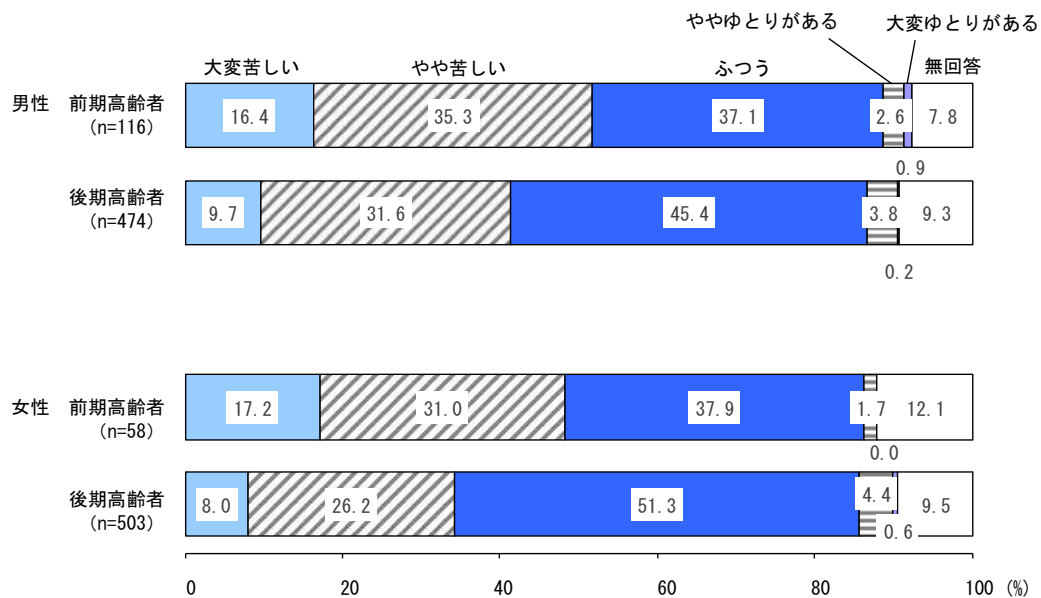
- 経済状況について、「ふつう」が45.2%で最も多く、次いで「やや苦しい」が29.4%、「大変苦しい」が9.8%となっています。
- 「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい”は、39.2%となっています。
- 高齢者調査と比べると、“苦しい”がやや多くなっています。
- 性・年齢別にみると、男女ともに、前期高齢者では後期高齢者に比べ、“苦しい”が多くなっています。

【経済状況】

(高齢者調査 問 1.6 (再掲))

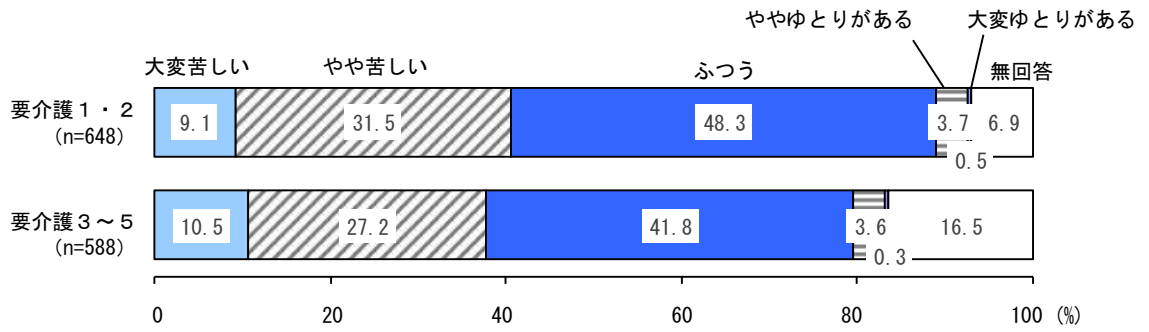


【性・年齢別】

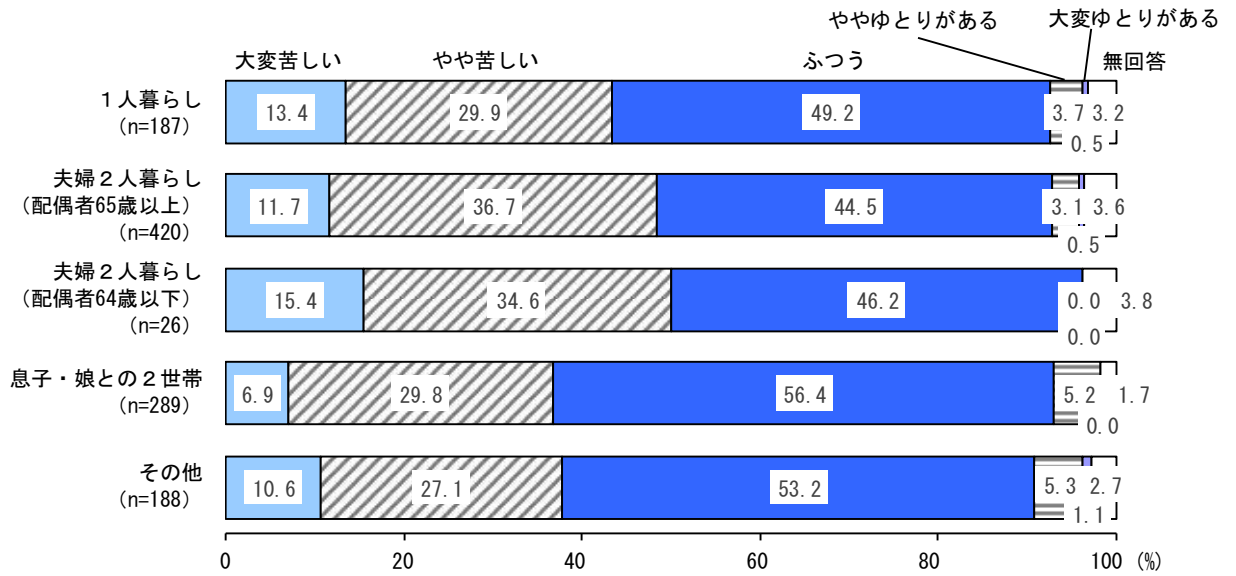


- 要介護度別にみると、要介護1・2では要介護3～5に比べ、“苦しい”が多くなっています。
- 家族構成別にみると、夫婦2人暮らしでは他の区分に比べ、“苦しい”が多くなっています。

【要介護度別】



【家族構成別】

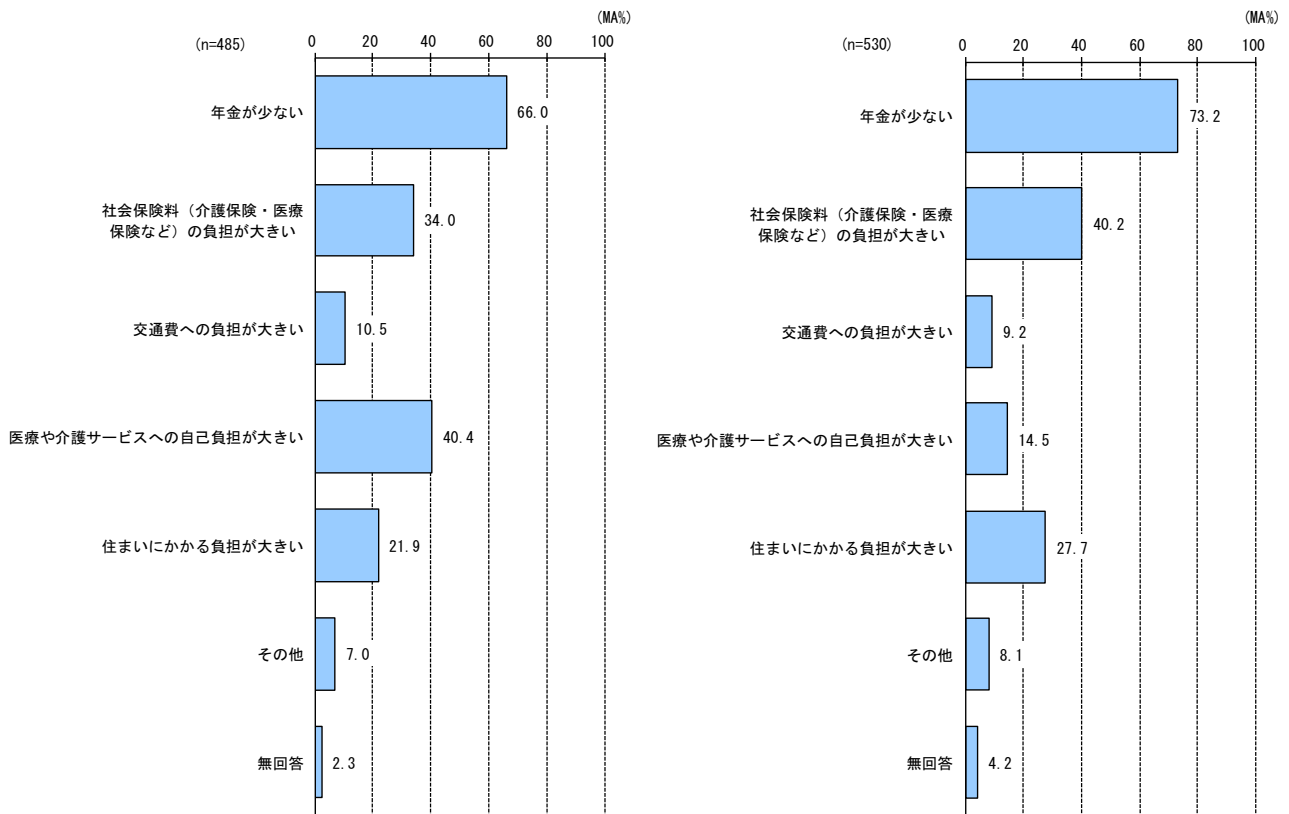


●問 1.5-1 (問 1.5 で「大変苦しい」「やや苦しい」と答えた方(暮らしの状況が経済的に苦しい方)のみ)暮らしの状況が経済的に苦しい理由をお答えください。(いくつでも)

- 暮らしの状況が経済的に苦しい理由について、「年金が少ない」が66.0%で最も多く、次いで「医療や介護サービスへの自己負担が大きい」が40.4%、「社会保険料(介護保険・医療保険など)の負担が大きい」が34.0%となっています。
- 高齢者調査と比べると、「医療や介護サービスへの自己負担が大きい」が多く、そのほかの項目は少なくなっています。

【暮らしの状況が経済的に苦しい理由(MA)】

(高齢者調査 問 1.6-1 (再掲))



単位：%

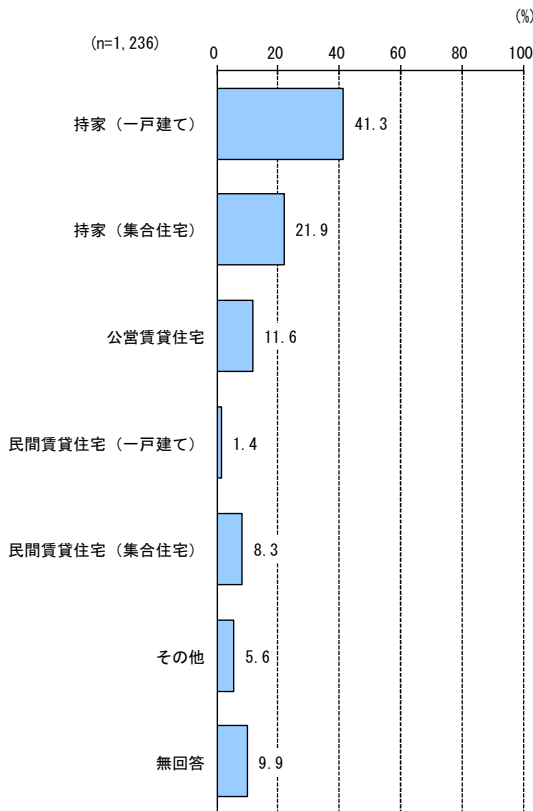
		母数 (n)	暮らしの状況が経済的に苦しい理由(MA)						無回答
			年金が少ない	負担が大きい 社会保険料(介護保険・医療保険など)の	交通費への負担が大きい	医療や介護サービスへの自己負担が大きい	住まいにかかる負担が大きい	その他	
全体		485	66.0	34.0	10.5	40.4	21.9	7.0	2.3
性・年齢	男性 前期高齢者	60	53.3	36.7	5.0	40.0	33.3	5.0	1.7
	後期高齢者	196	65.3	38.3	12.2	41.3	15.3	7.1	2.6
	女性 前期高齢者	28	85.7	28.6	7.1	28.6	32.1	7.1	-
	後期高齢者	172	70.3	29.1	8.7	43.0	20.9	5.8	2.3
介護要度	要介護1・2	263	68.8	35.7	12.9	31.2	22.8	7.2	2.7
	要介護3～5	222	62.6	32.0	7.7	51.4	20.7	6.8	1.8

③ 住まいの状況

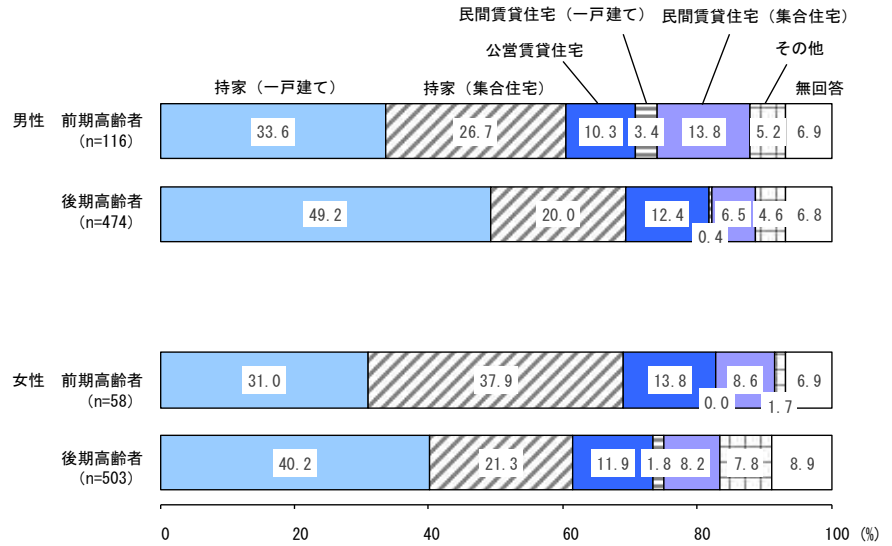
●問 1.6 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(1つだけ)

○ 住まいについて、「持家（一戸建て）」が41.3%で最も多く、次いで「持家（集合住宅）」が21.9%、「公営賃貸住宅」が11.6%となっています。

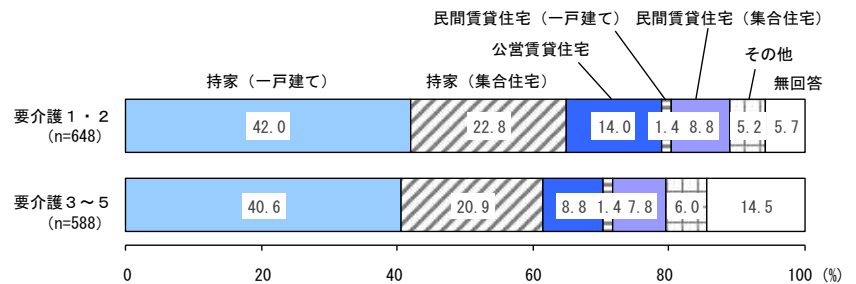
【住まい】



【性・年齢別】



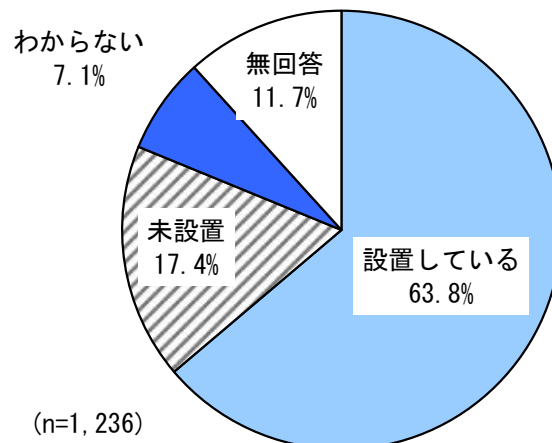
【要介護度別】



●問 1.7 平成23年6月1日から設置が義務付けられている「住宅用火災警報器」を設置していますか。(1つだけ)

○ 住宅用火災警報器の設置状況について、「設置している」が63.8%で最も多く、次いで「未設置」が17.4%、「わからない」が7.1%となっています。

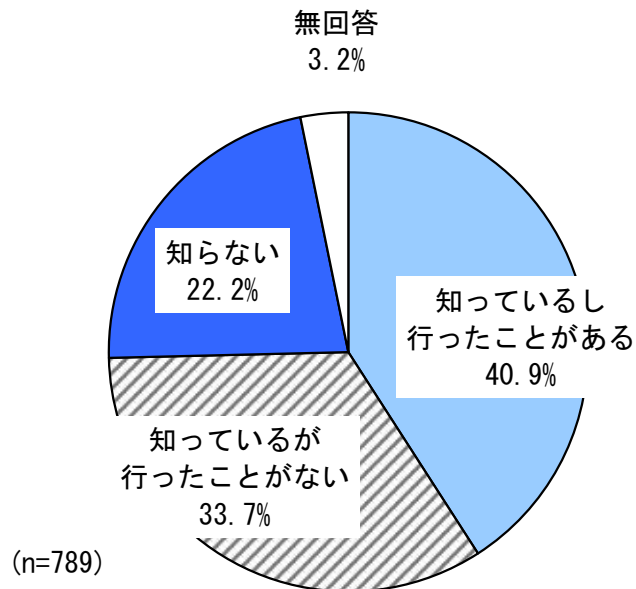
【住宅用火災警報器の設置状況】



- 問 1.7-1 （問 1.7 で「設置している」と答えた方（住宅用火災警報器を設置している方）のみ）住宅用火災警報器が実際に動くかどうかの確認（作動確認）を定期的に行う必要があることを知っていますか。（1つだけ）

- 住宅用火災警報器の定期的な作動確認の必要性の周知状況について、「知っているし行ったことがある」が 40.9%で最も多く、次いで「知っているが行ったことがない」が 33.7%、「知らない」が 22.2%となっています。

【住宅用火災警報器の定期的な作動確認の必要性の周知状況】

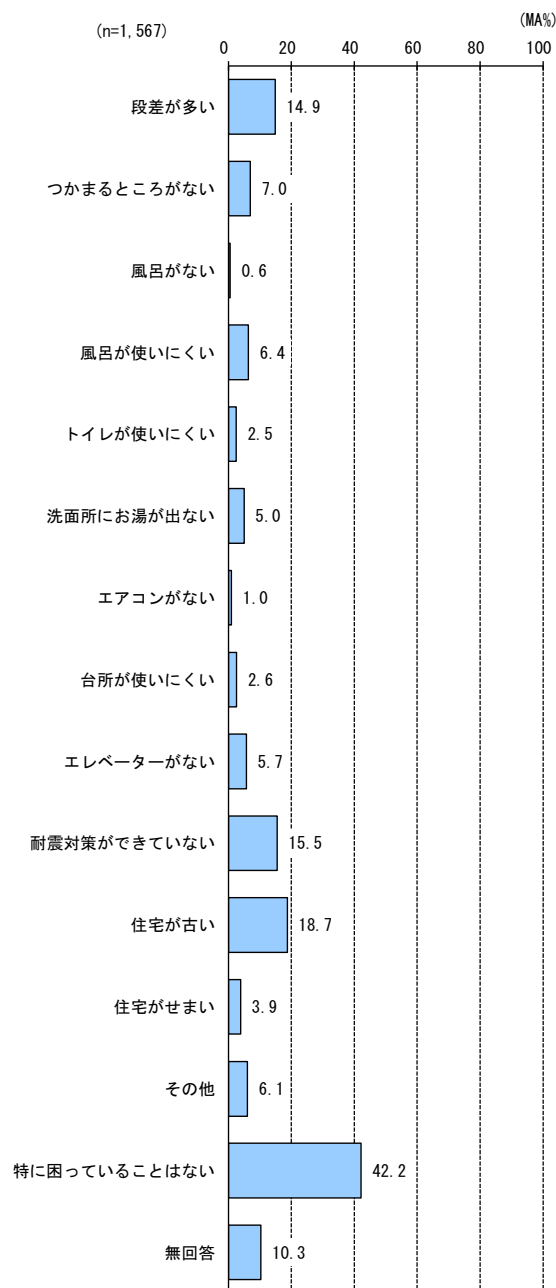
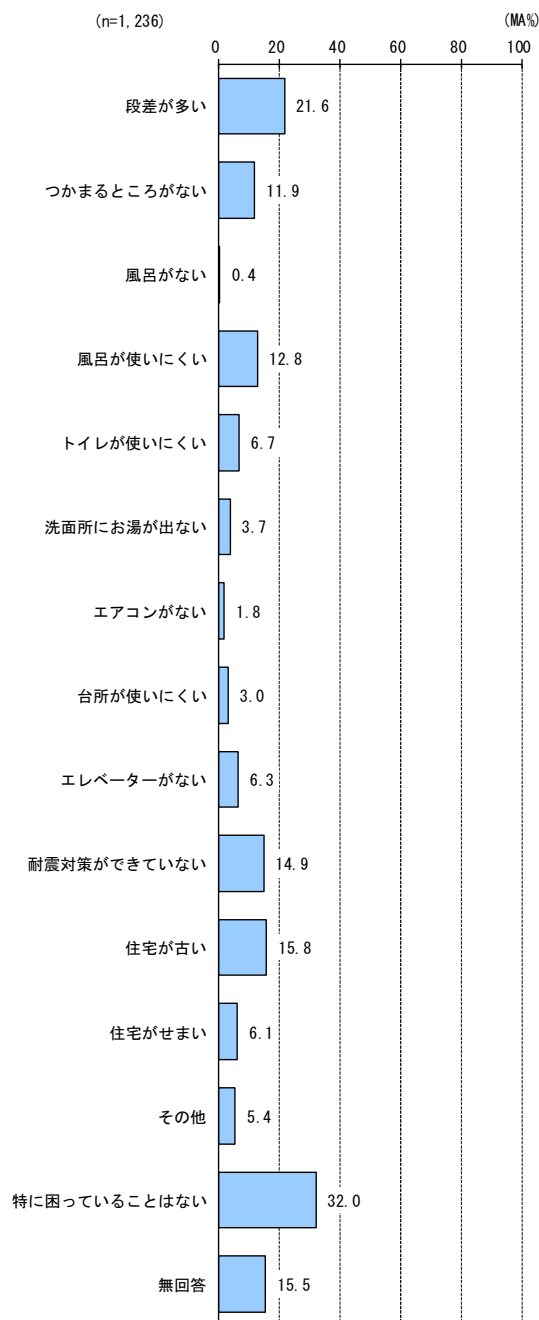


●問 1.8 お住まいで困っていることはありますか。(いくつでも)

- 住まいで困っていることについて、「特に困っていることはない」と「無回答」を除く 52.5% が住まいで困っていることがあり、困りごととして「段差が多い」が 21.6% で最も多く、次いで「住宅が古い」が 15.8%、「耐震対策ができていない」が 14.9% となっています。
- 高齢者調査と比べると、「特に困っていることはない」が少なく、「段差が多い」「つかまるところがない」「風呂が使いやすい」「トイレが使いやすい」が多くなっています。

【住まいで困っていること (MA)】

(高齢者調査 問 1.9 (再掲))



単位：%

		母数 (n)	住まいで困っていること (MA)						エアコンがない
			段差が多い	つかまるところがない	風呂がない	風呂が使いにくい	トイレが使いにくい	洗面所にお湯が出ない	
全体		1,236	21.6	11.9	0.4	12.8	6.7	3.7	1.8
性・年齢	男性 前期高齢者	116	22.4	13.8	-	17.2	9.5	6.0	2.6
	後期高齢者	474	21.5	12.0	0.2	13.1	6.5	3.2	1.5
	女性 前期高齢者	58	20.7	17.2	-	15.5	13.8	1.7	3.4
	後期高齢者	503	21.5	11.3	0.4	10.9	5.4	3.6	1.4
護要度介	要介護1・2	648	19.9	11.7	0.3	13.3	5.6	4.0	1.9
	要介護3～5	588	23.5	12.1	0.5	12.2	8.0	3.4	1.7

単位：%

		母数 (n)	住まいで困っていること (MA)						無回答	
			台所が使いにくい	エレベーターがない	耐震対策ができていない	住宅が古い	住宅がせまい	その他		特に困っていることはない
全体		3,000	3.0	6.3	14.9	15.8	6.1	5.4	32.0	15.5
性・年齢	男性 前期高齢者	1,100	1.7	6.9	21.6	20.7	10.3	5.2	30.2	10.3
	後期高齢者	1,400	3.6	7.0	17.5	17.3	6.3	4.0	30.4	13.7
	女性 前期高齢者	500	6.9	5.2	12.1	15.5	5.2	5.2	31.0	17.2
	後期高齢者	1,000	2.0	5.0	12.3	13.9	5.2	6.6	35.6	15.5
護要度介	要介護1・2	1,500	3.7	6.5	15.6	17.7	6.6	5.1	34.7	12.2
	要介護3～5	1,500	2.2	6.1	14.1	13.6	5.6	5.8	28.9	19.2

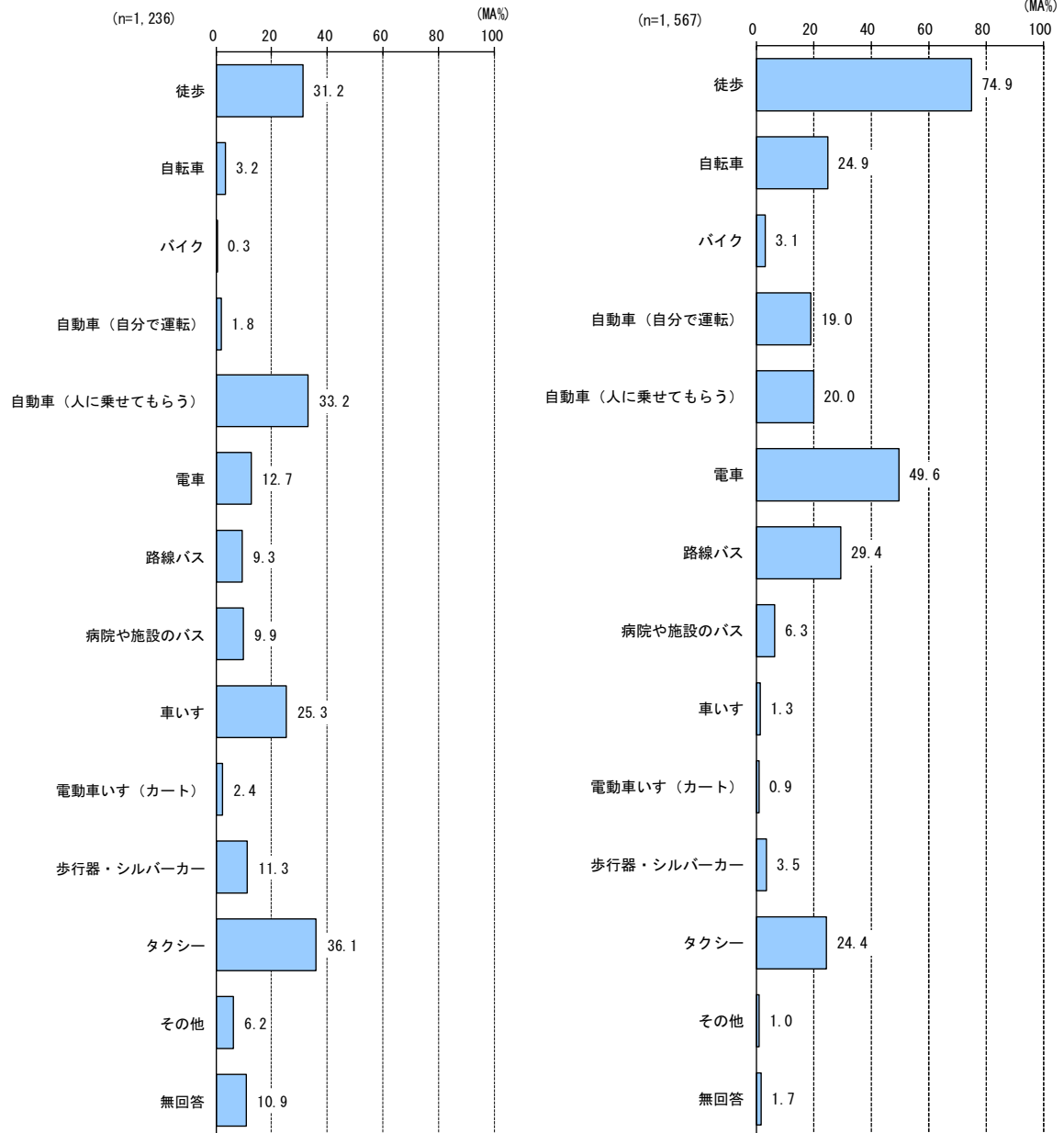
(4) 外出・通院の際の移動手段

●問 1.9 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも)

○ 外出する際の移動手段について、「タクシー」が36.1%で最も多く、次いで「自動車（人に乗せてもらう）」が33.2%、「徒歩」が31.2%となっています。

【外出する際の移動手段(MA)】

(高齢者調査 問 2.9 (再掲))



単位：%

		母数 (n)	外出する際の移動手段(MA)						
			徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもら う)	電車	路線バス
全体		1,236	31.2	3.2	0.3	1.8	33.2	12.7	9.3
性・年齢	男性 前期高齢者	116	36.2	5.2	-	4.3	26.7	24.1	14.7
	後期高齢者	474	36.3	3.8	0.8	2.7	28.3	13.9	13.5
	女性 前期高齢者	58	25.9	6.9	-	-	48.3	8.6	3.4
	後期高齢者	503	27.0	1.2	-	0.6	37.6	9.9	5.4
護要 度介	要介護1・2	648	43.8	4.5	0.2	2.2	35.3	17.3	12.8
	要介護3～5	588	17.3	1.7	0.5	1.4	30.8	7.7	5.4

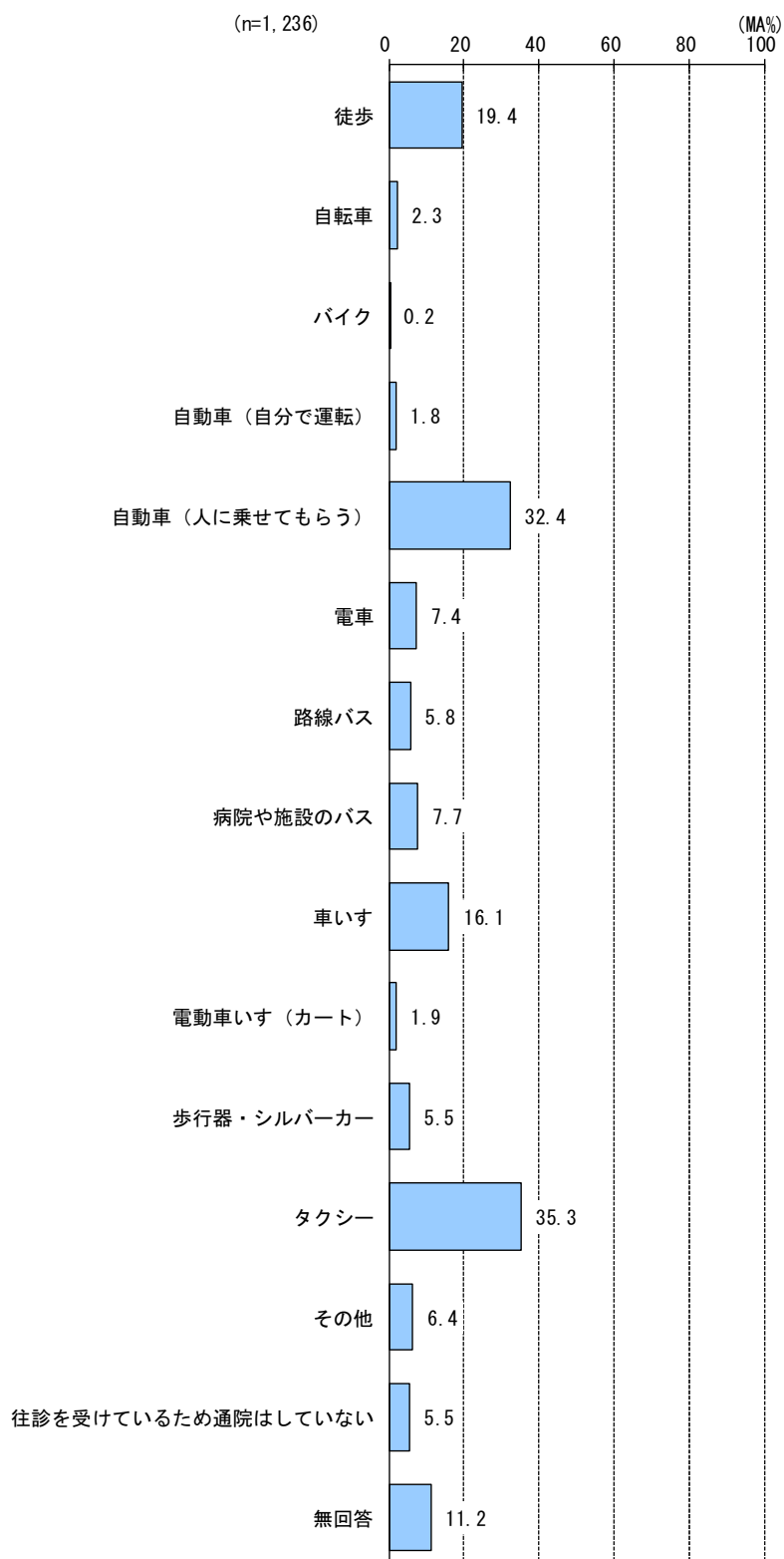
単位：%

		病院や施設のバス	車いす	電動車いす (カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
全体		9.9	25.3	2.4	11.3	36.1	6.2	10.9
性・年齢	男性 前期高齢者	17.2	29.3	5.2	5.2	44.8	6.0	7.8
	後期高齢者	8.4	20.9	4.2	7.2	42.4	5.9	9.7
	女性 前期高齢者	1.7	36.2	-	8.6	25.9	3.4	8.6
	後期高齢者	10.9	27.4	0.4	17.9	32.0	7.2	10.1
護要 度介	要介護1・2	9.0	15.3	3.2	16.0	40.9	3.2	5.6
	要介護3～5	10.9	36.4	1.5	6.1	30.8	9.5	16.8

- 問 1.10 通院の際、主にどのような方法（交通手段）を使いますか。複数の通院先がある場合は、主に通院されている医療機関についてお答えください。（いくつでも）

○ 通院の主な交通手段について、「タクシー」が35.3%で最も多く、次いで「自動車（人に乗せてもらう）」が32.4%、「徒歩」が19.4%となっています。

【通院の主な交通手段(MA)】



- 性・年齢別にみると、前期高齢者・後期高齢者ともに、男性では「タクシー」、女性では「自動車（人に乗せてもらう）」が多くなっています。そのほか男性では女性に比べ「徒歩」が多くなっています。また、男性前期高齢者では他の区分に比べ、「病院や施設のバス」、女性前期高齢者では他の区分に比べ、「車いす」が多くなっています。
- 要介護度別にみると、「徒歩」について、要介護1・2では28.9%であるのに対し、要介護3～5では9.0%となっています。また、「車いす」について、要介護1・2では10.5%であるのに対し、要介護3～5では22.3%となっています。

単位：％

		母数 (n)	通院の主な交通手段(MA)						
			徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で運転)	自動車 (人に乗せてもらう)	電車	路線バス
全体		1,236	19.4	2.3	0.2	1.8	32.4	7.4	5.8
性・年齢	男性 前期高齢者	116	21.6	3.4	-	4.3	21.6	12.1	6.0
	後期高齢者	474	23.2	2.5	0.4	2.7	27.6	7.4	8.6
	女性 前期高齢者	58	17.2	6.9	-	1.7	48.3	8.6	3.4
	後期高齢者	503	16.5	1.2	-	0.4	38.0	5.8	3.6
要介護度	要介護1・2	648	28.9	3.4	-	2.0	34.1	10.3	8.2
	要介護3～5	588	9.0	1.0	0.3	1.5	30.6	4.1	3.2

単位：％

		母数 (n)	通院の主な交通手段(MA)							
			病院や施設のバス	車いす	電動車いす (カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	往診を受けていないため通院	無回答
全体		1,236	7.7	16.1	1.9	5.5	35.3	6.4	5.5	11.2
性・年齢	男性 前期高齢者	116	14.7	18.1	3.4	1.7	35.3	8.6	6.0	7.8
	後期高齢者	474	7.8	12.9	3.4	3.0	39.7	5.7	4.0	9.7
	女性 前期高齢者	58	1.7	29.3	-	3.4	31.0	6.9	3.4	6.9
	後期高齢者	503	7.0	17.5	0.4	9.9	33.8	6.4	7.8	10.5
要介護度	要介護1・2	648	8.2	10.5	2.6	7.6	39.8	3.7	4.0	5.9
	要介護3～5	588	7.1	22.3	1.0	3.2	30.3	9.4	7.1	17.0

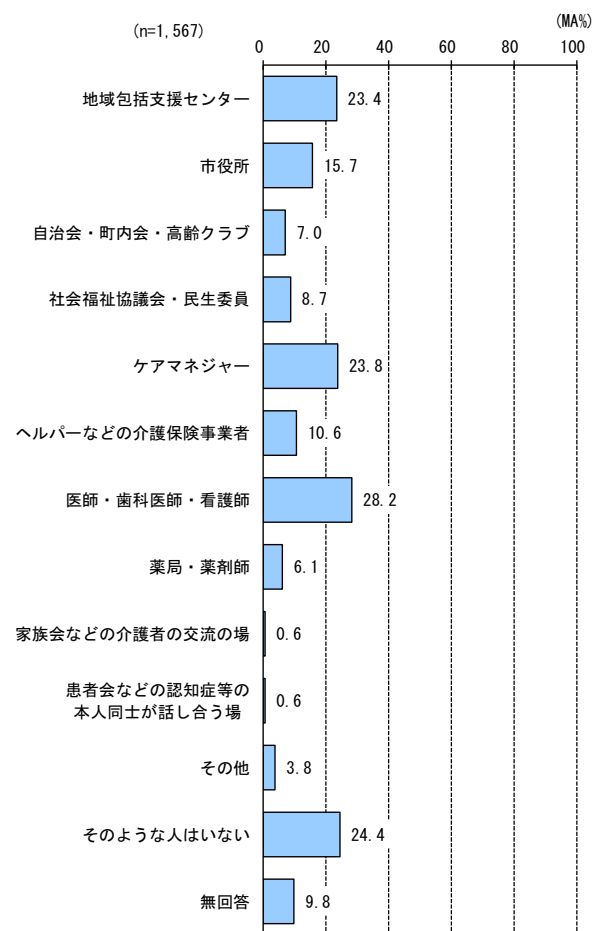
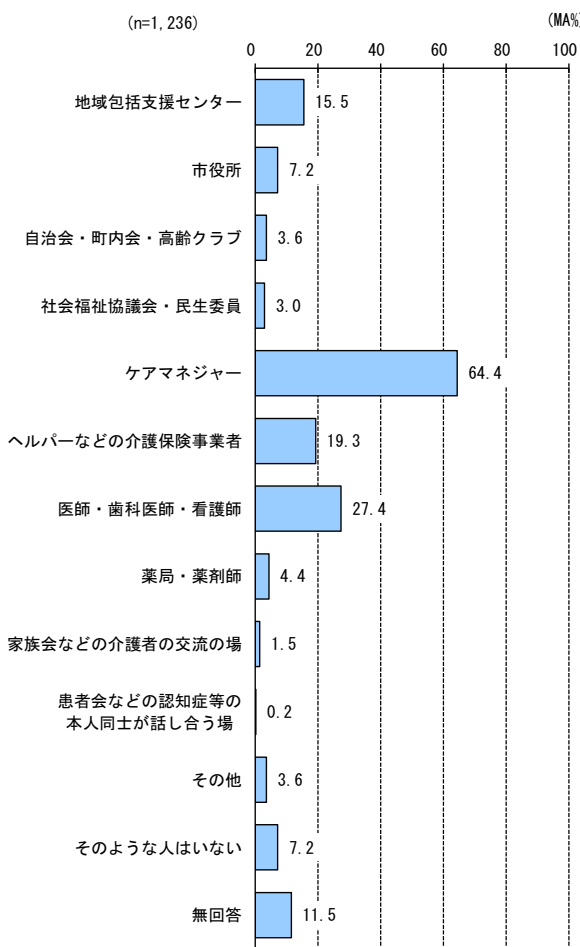
(5) 家族や友人・知人以外の相談相手

●問 1.11 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(いくつでも)

- 何かあったときの相談相手について、「ケアマネジャー」が64.4%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が27.4%、「ヘルパーなどの介護保険事業者」が19.3%となっています。
- 高齢者調査と比べると、「そのような人はいない」が少なく、「ケアマネジャー」「ヘルパーなどの介護保険事業者」が多くなっています。また、「地域包括支援センター」「市役所」「自治会・町内会・高齢クラブ」「社会福祉協議会・民生委員」が少なくなっています。

【何かあったときの相談相手 (MA)】

(高齢者調査 問 6.5 (再掲))



単位：%

		母数 (n)	何かあったときの相談相手 (MA)												
			地域包括支援センター	市役所	自治会・町内会・高齢クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	ヘルパーなどの介護保険事業者	医師・歯科医師・看護師	薬局・薬剤師	家族会などの介護者の交流の場	患者会などの認知症等の本人同士が話し合う場	その他	そのような人はいない	無回答
	全体	1,236	15.5	7.2	3.6	3.0	64.4	19.3	27.4	4.4	1.5	0.2	3.6	7.2	11.5
性・年齢	男性 前期高齢者	116	17.2	12.1	0.9	0.9	72.4	25.0	31.0	3.4	0.9	0.9	3.4	6.9	8.6
	後期高齢者	474	18.4	7.6	4.2	3.0	63.3	15.4	30.6	5.5	2.3	0.2	4.4	6.3	9.3
	女性 前期高齢者	58	17.2	12.1	3.4	-	65.5	13.8	25.9	3.4	1.7	1.7	3.4	10.3	6.9
	後期高齢者	503	13.5	5.4	3.8	3.8	66.4	23.9	24.7	3.6	1.0	-	2.8	7.4	11.5
介護要度	要介護1・2	648	16.4	7.1	5.1	3.9	68.2	19.0	27.3	4.0	1.9	0.3	3.5	6.6	7.6
	要介護3～5	588	14.6	7.3	1.9	2.0	60.2	19.7	27.6	4.9	1.0	0.2	3.7	7.8	15.8

3. 健康について

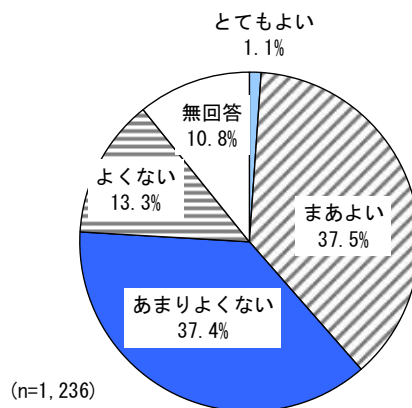
(1) 健康状態

① 主観的な健康感

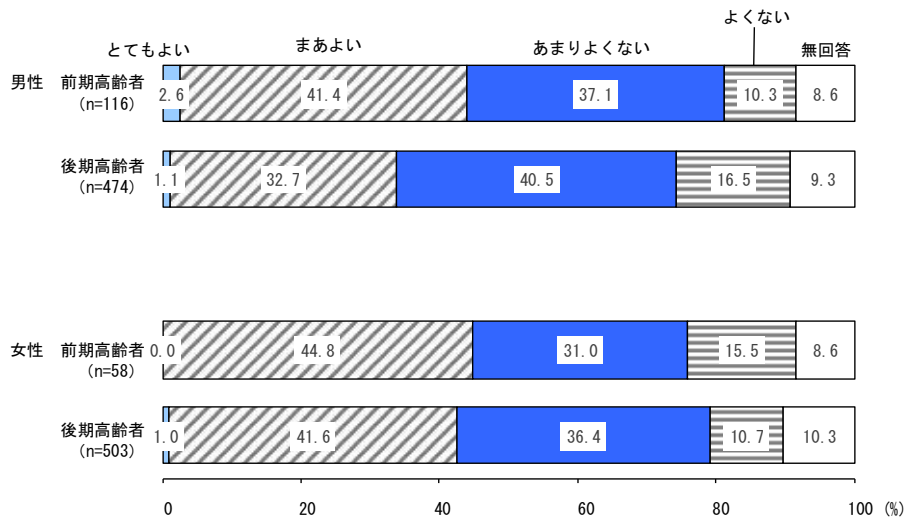
●問 2.1 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(1つだけ)

- 主観的健康感について、「まあよい」が37.5%で最も多く、次いで「あまりよくない」が37.4%、「よくない」が13.3%となっています。
- 「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい”は、38.6%となっています。

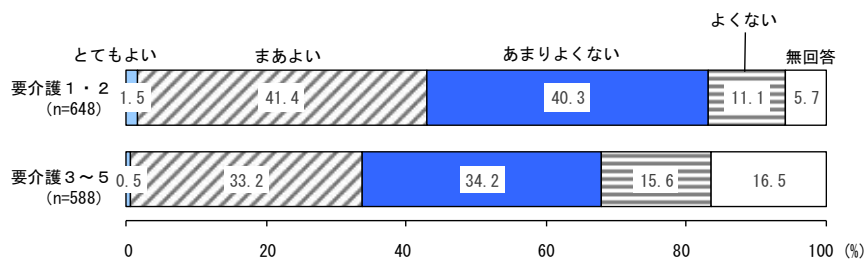
【主観的健康感】



【性・年齢別】



【要介護度別】



●問 2.1-1 なぜそう思いますか。(自由にお答えください。)

- 「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい”理由をみると、「病気・怪我がないから」が最も多く、次いで「不自由なことがないから」、「健康診断、人間ドックの結果が良いから」となっています。
- 「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”理由をみると、「体に異常・不自由・体調不良があるから」が最も多く、次いで「歩行が困難／歩けないから」、「病気があるから」となっています。

「とてもよい」「まあよい」理由

カテゴリー	延件数
病気・怪我がないから	45
不自由なことがないから	35
健康診断、人間ドックの結果が良いから	33
体に異常がない／体調不良ではないから	17
元気だから	15
病院にかかっていないから	11
運動しているから	11
何らかの不調はあるものの健康だと思うから	8
心の不調がないから	7
仕事ができているから	5
ご飯がおいしく食べられる／食欲があるから	3
その他	1

「あまりよくない」「よくない」理由

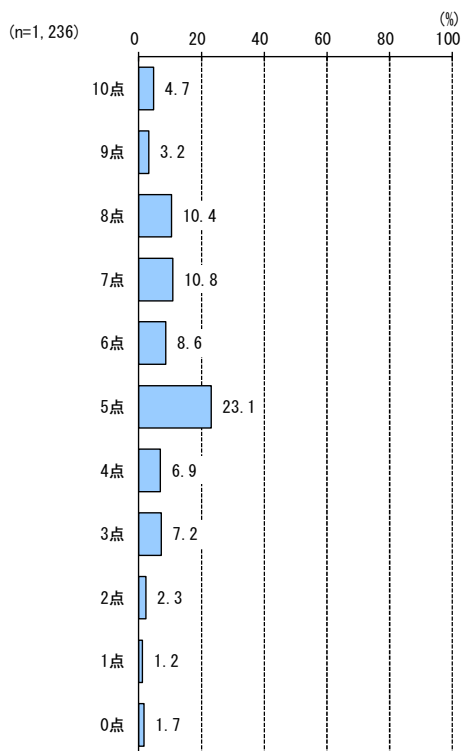
カテゴリー	延件数
体に異常・不自由・体調不良があるから	138
歩行が困難／歩けないから	67
病気があるから	66
病院にかかっている／入院中だから	48
病気・怪我等の後体調がよくないから	20
(ほとんど)寝たきりだから	15
高齢だから	14
認知症の傾向があるから	14
心の不調があるから	13
自分で自分のことができないから	13
しんどい／体力がないから	13
術後だから	12
食欲がない／ご飯をあまり食べられないから	8
眠い／眠れない	8
服薬中だから	8
その他	20

② こころの健康

●問 2.2 あなたは、現在どの程度幸せですか。(1つだけ)

- 幸福感について、「5点」が23.1%で最も多く、次いで「7点」が10.8%、「8点」が10.4%となっています。
- 平均点は4.57点となっています。

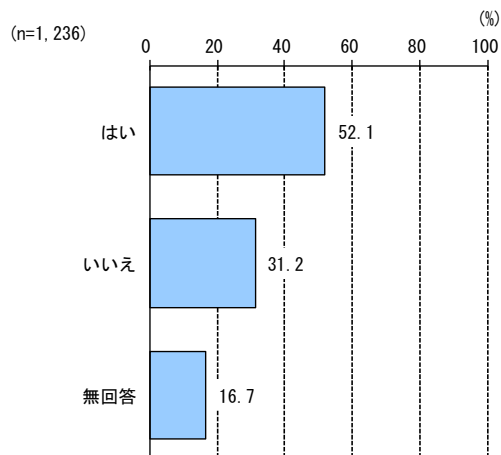
【幸福感】



●問 2.3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つだけ)

- 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかについて、「はい」が52.1%、「いいえ」が31.2%となっています。

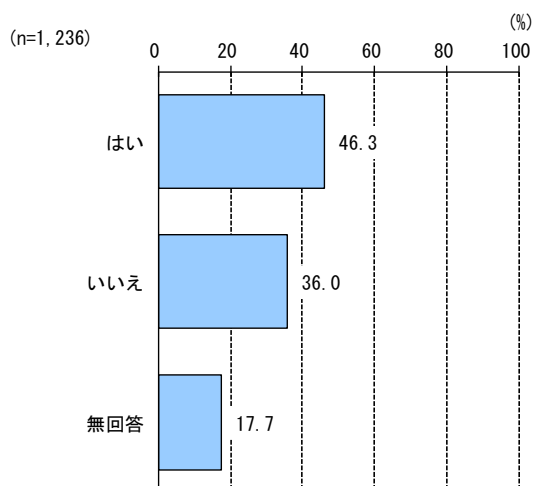
【気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか】



- 問 2.4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つだけ)

○ どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったかについて、「はい」が46.3%、「いいえ」が36.0%となっています。

【どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったか】



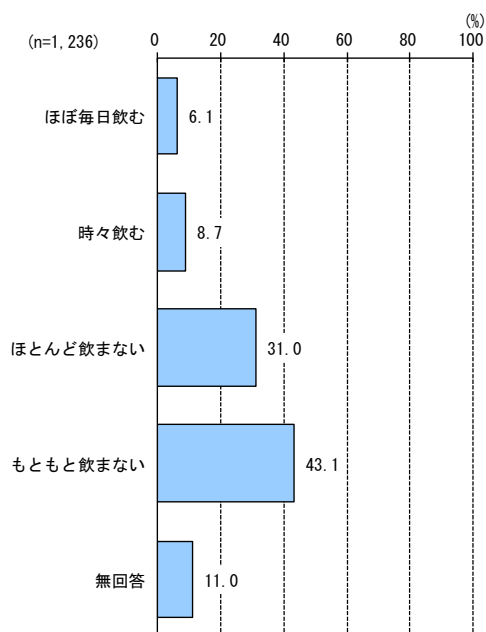
(2) 飲酒・喫煙

- 問 2.5 お酒は飲みますか。(1つだけ)
- 問 2.6 タバコは吸っていますか。(1つだけ)

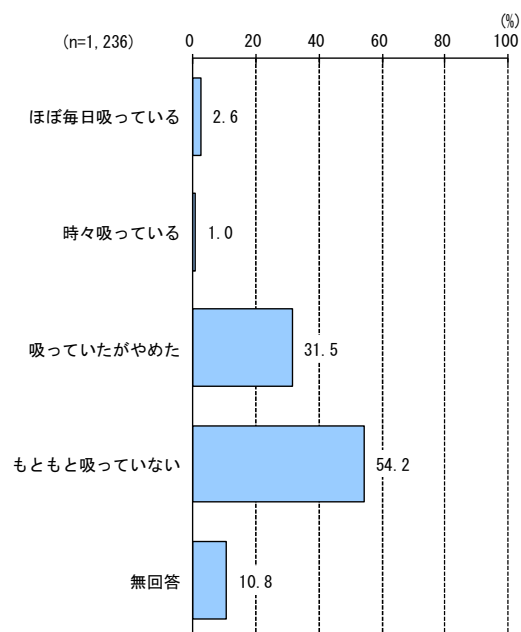
○ 飲酒の状況について、「もともと飲まない」が43.1%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」が31.0%、「時々飲む」が8.7%となっています。

○ 喫煙の状況について、「もともと吸っていない」が54.2%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」が31.5%、「ほぼ毎日吸っている」が2.6%となっています。

【飲酒の状況】



【喫煙の状況】



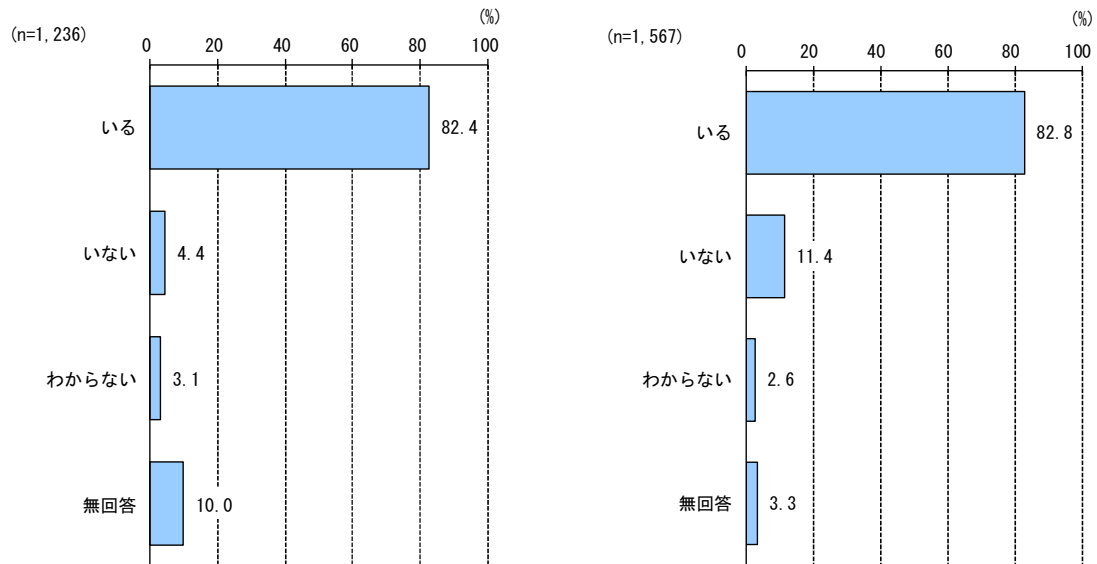
(3) かかりつけ医、歯科医、薬局

●問 2.7 かかりつけ医はいますか。(1つだけ)

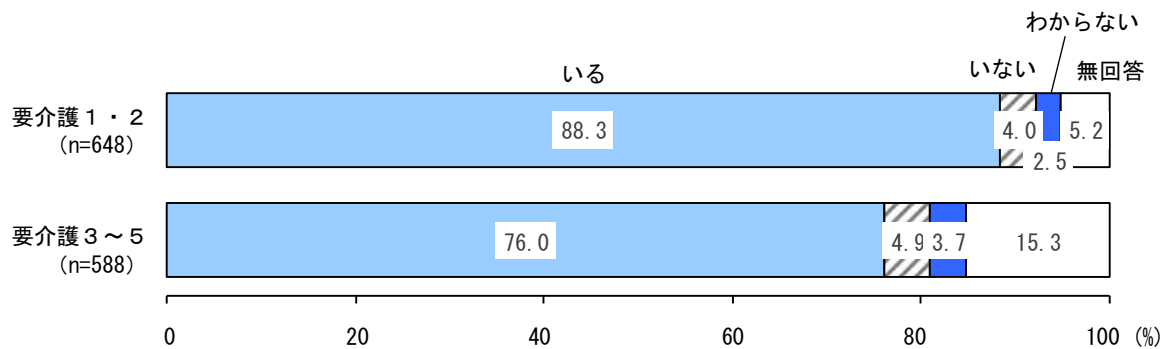
- かかりつけ医の有無について、「いる」が82.4%、「いない」が4.4%となっています。
- 要介護度別にみると、要介護1・2では、「いる」が88.3%であるのに対し、要介護3～5では76.0%と少なくなっています。

【かかりつけ医の有無】

(高齢者調査 問 7.8 (再掲))



【要介護度別】

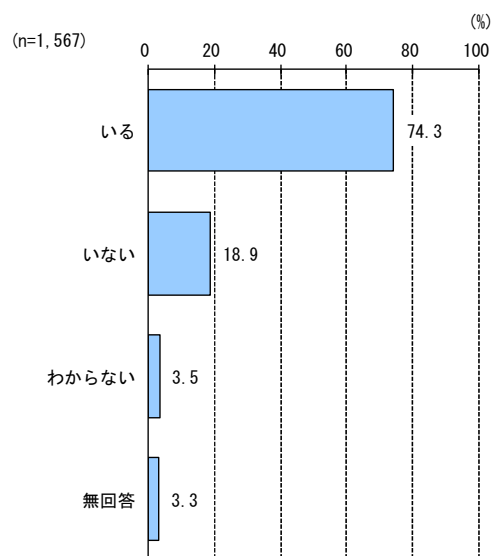
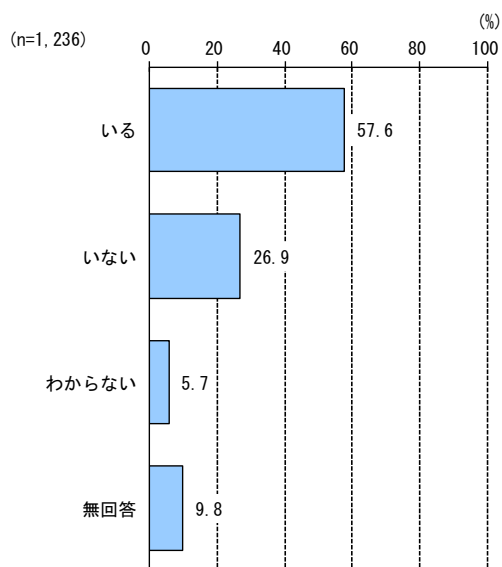


●問 2.8 かかりつけ歯科医はいますか。(1つだけ)

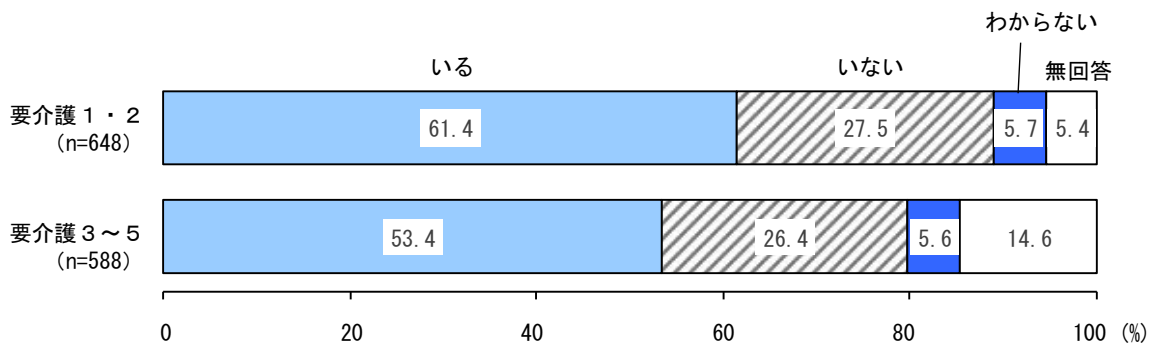
- かかりつけ歯科医の有無について、「いる」が57.6%、「いない」が26.9%となっています。
- 要介護度別にみると、要介護1・2では、「いる」が61.4%であるのに対し、要介護3～5では53.4%と少なくなっています。

【かかりつけ歯科医の有無】

(高齢者調査 問 7.9 (再掲))



【要介護度別】

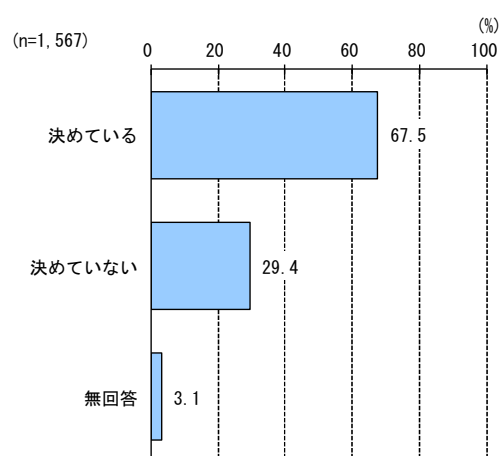
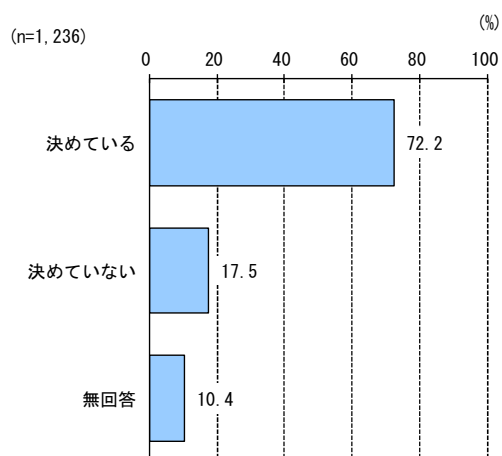


●問 2.9 かかりつけ薬局を決めていますか。(1つだけ)

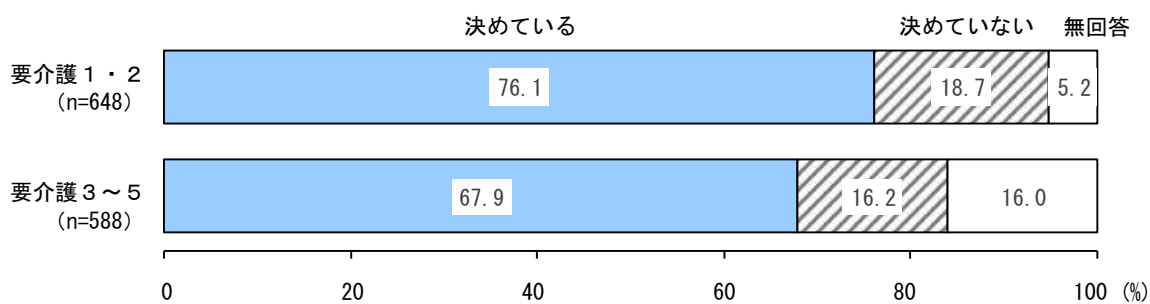
- かかりつけ薬局を決めているかについて、「決めている」が72.2%、「決めていない」が17.5%となっています。
- 高齢者調査と比べると、「決めている」が多くなっています。
- 要介護度別にみると、要介護1・2では、「決めている」が76.1%であるのに対し、要介護3～5では67.9%と少なくなっています。

【かかりつけ薬局を決めているか】

(高齢者調査 問 7.10 (再掲))



【要介護度別】

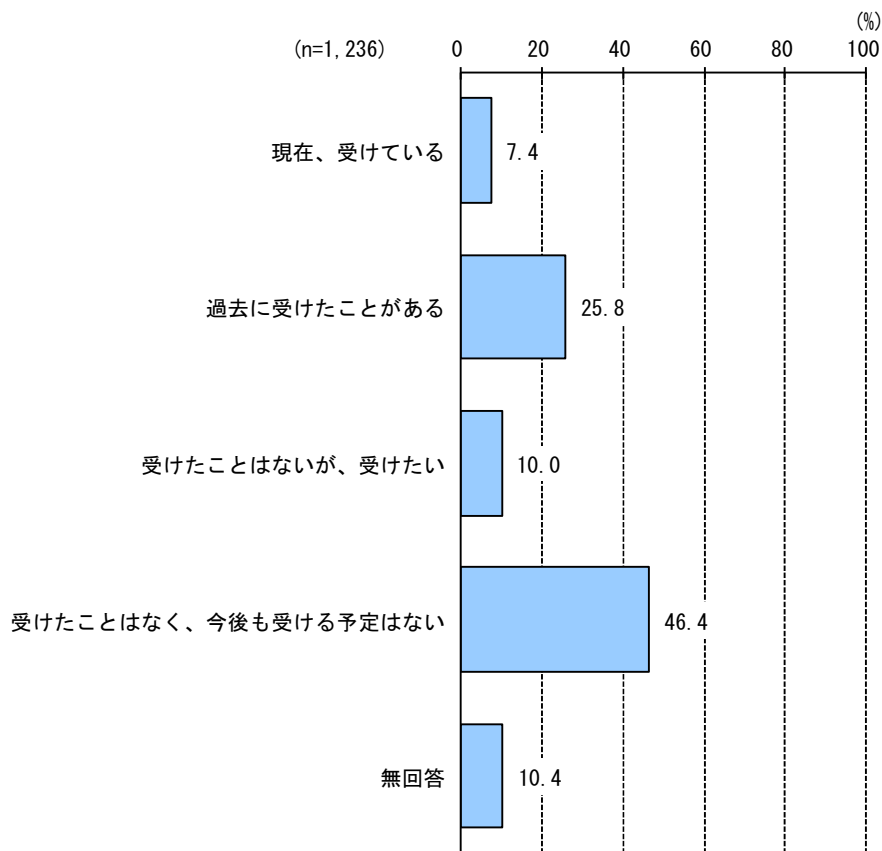


(4) はり・きゅう・マッサージ（あん摩・指圧）の施術を受けた経験

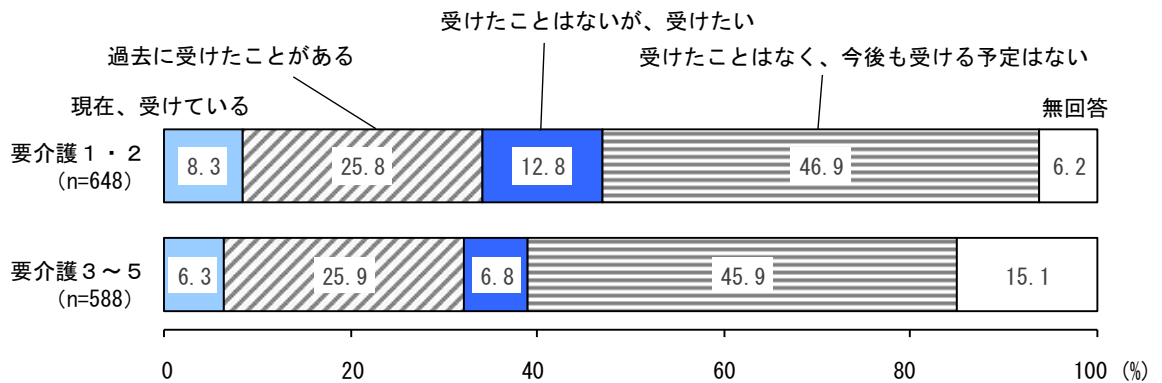
●問 2.10 健康保険適用外のはり・きゅう・マッサージ（あん摩・指圧）の施術を受けたことがありますか。（1つだけ）

- 健康保険適用外のはり・きゅう・マッサージ（あん摩・指圧）の施術を受けた経験について、「受けたことはなく、今後も受ける予定はない」が46.4%で最も多く、次いで「過去に受けたことがある」が25.8%、「受けたことはないが、受けたい」が10.0%となっています。
- 要介護度別にみると、要介護1・2では、「受けたことはないが、受けたい」が12.8%と多くなっています。

【健康保険適用外のはり・きゅう・マッサージ（あん摩・指圧）の施術を受けた経験】



【要介護度別】



(5) 口腔

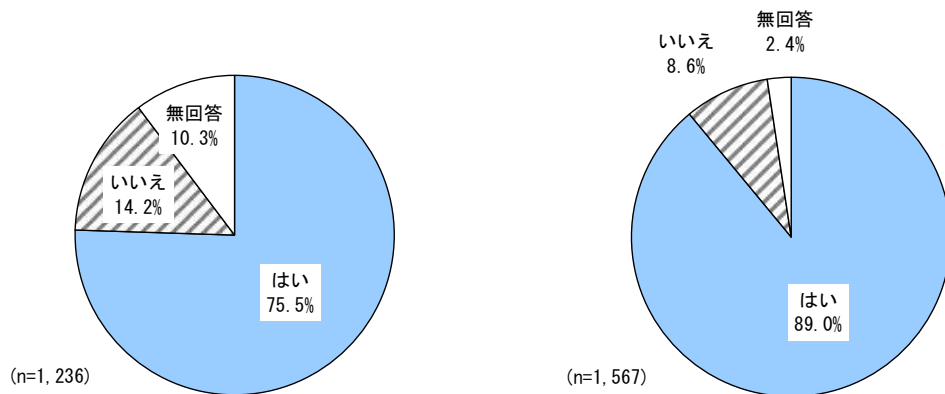
① 歯の状況

●問 2.11 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。（1つだけ）

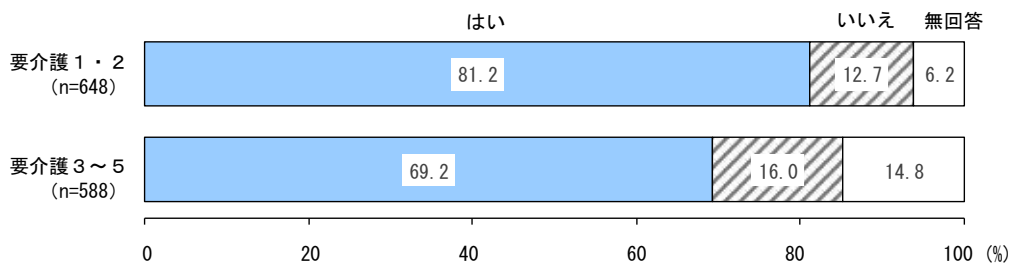
○ 歯磨きを毎日しているかについて、「はい」が75.5%、「いいえ」が14.2%となっています。
 ○ 高齢者調査と比べると、「はい」が少なくなっています。

【歯磨きを毎日しているか】

（高齢者調査 問 3.5（再掲））



【要介護度別】



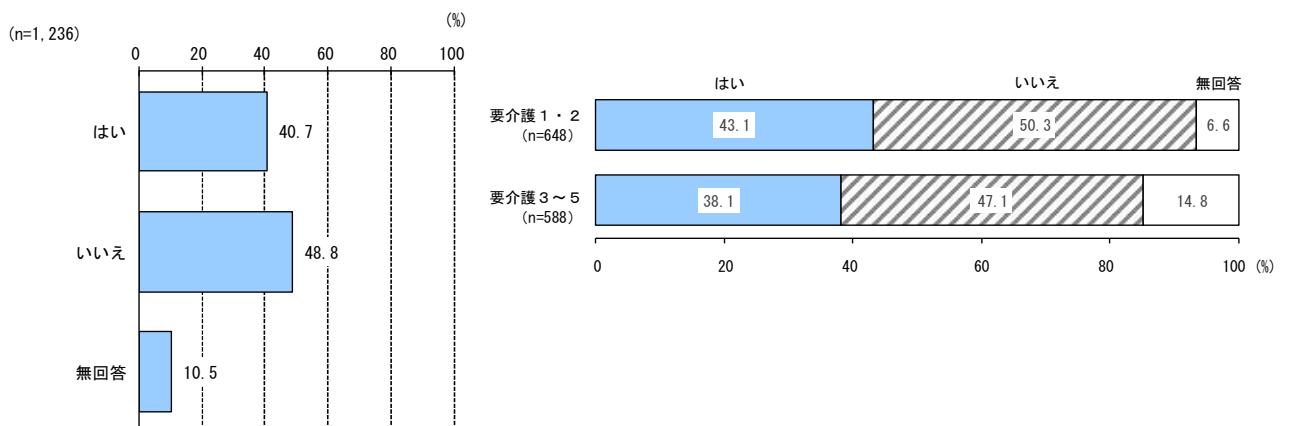
② 歯科の受診状況

●問 2.12 定期的に歯科受診（健診を含む）をしていますか。（1つだけ）

○ 定期的に歯科受診をしているかについて、「はい」が40.7%、「いいえ」が48.8%となっています。

【定期的に歯科受診をしているか】

【要介護度別】

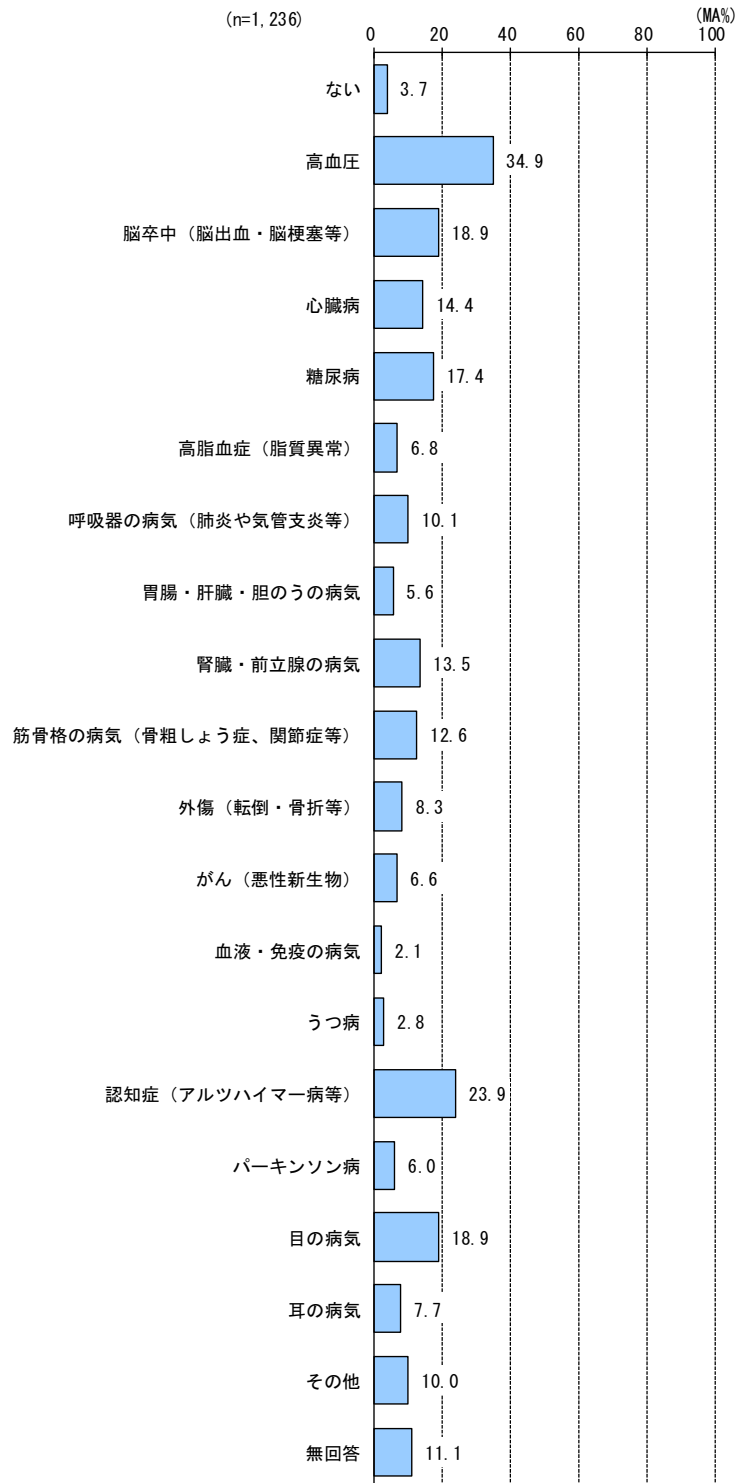


(6) 治療中の病気と通院の状況

●問 2.13 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(いくつでも)

○ 現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」が34.9%で最も多く、次いで「認知症(アルツハイマー病等)」が23.9%、「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」 「目の病気」が18.9%となっています。

【現在治療中、または後遺症のある病気(MA)】



単位：%

	母数 (n)	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)										
		ない	高 血 圧	等) 脳 卒 中 (脳 出 血 ・ 脳 梗 塞	心 臓 病	糖 尿 病	高 脂 血 症 (脂 質 異 常)	支 呼 吸 器 の 病 気 (肺 炎 や 気 管 炎 等)	胃 腸 ・ 肝 臓 ・ 胆 の う の 病 気	腎 臓 ・ 前 立 腺 の 病 気	筋 骨 格 の 病 気 (骨 粗 し よ う 症 、 関 節 症 等)	
全体	1,236	3.7	34.9	18.9	14.4	17.4	6.8	10.1	5.6	13.5	12.6	
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	116	6.0	38.8	33.6	8.6	25.0	5.2	11.2	3.4	13.8	4.3
	後期高齢者	474	2.3	35.2	20.7	15.4	21.7	7.6	12.4	8.4	23.4	7.6
	女性 前期高齢者	58	3.4	31.0	17.2	15.5	13.8	3.4	5.2	5.2	10.3	13.8
	後期高齢者	503	4.8	35.2	12.5	15.3	12.7	7.0	8.3	3.8	5.2	20.1
護 要 度 介	要介護1・2	648	3.9	39.8	15.9	16.2	19.4	8.8	8.3	6.3	15.3	14.4
	要介護3～5	588	3.6	29.4	22.3	12.4	15.1	4.6	12.1	4.8	11.6	10.7

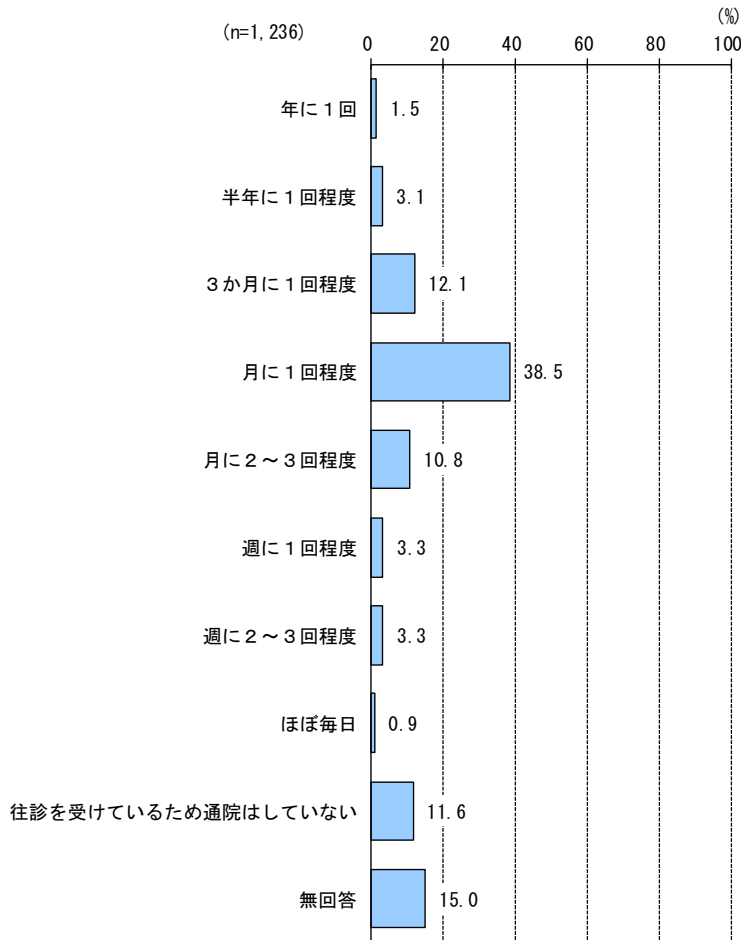
単位：%

	現在治療中、または後遺症のある病気(MA)										
	外 傷 (転 倒 ・ 骨 折 等)	が ん (悪 性 新 生 物)	血 液 ・ 免 疫 の 病 気	う つ 病	等) 認 知 症 (ア ル ツ ハ イ マ ー 病	パ ー キ ン ソ ン 病	目 の 病 気	耳 の 病 気	そ の 他	無 回 答	
全体	8.3	6.6	2.1	2.8	23.9	6.0	18.9	7.7	10.0	11.1	
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	6.0	8.6	0.9	4.3	17.2	6.0	15.5	6.0	15.5	7.8
	後期高齢者	6.3	7.6	2.3	1.9	23.4	8.2	19.8	8.4	8.0	9.7
	女性 前期高齢者	3.4	8.6	1.7	5.2	19.0	5.2	17.2	1.7	24.1	10.3
	後期高齢者	11.5	5.2	2.2	3.0	29.4	4.4	20.5	8.7	8.5	10.1
護 要 度 介	要介護1・2	7.7	6.6	2.3	3.5	24.2	4.6	22.2	9.4	12.0	6.6
	要介護3～5	8.8	6.5	1.9	1.9	23.5	7.5	15.3	5.8	7.7	16.0

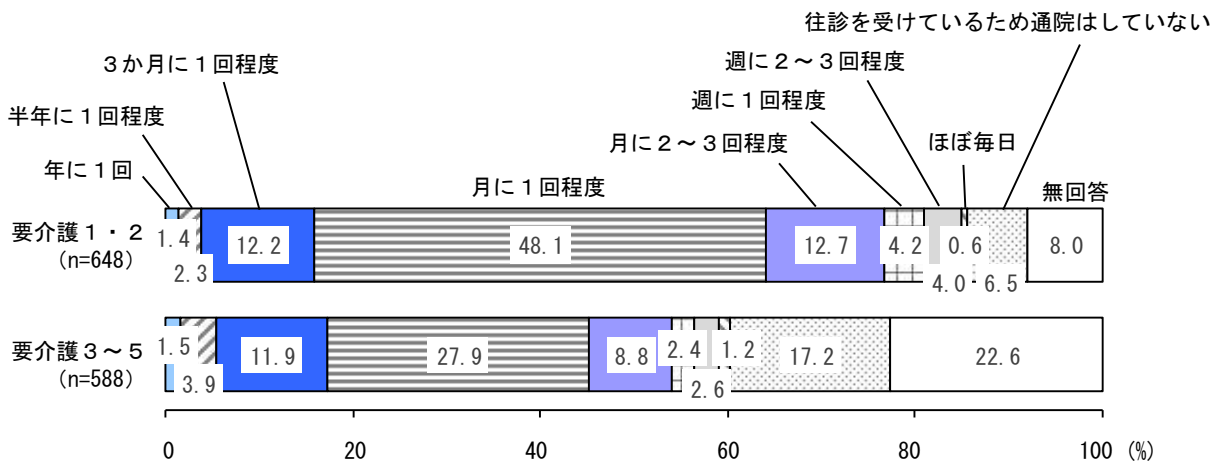
●問 2.14 通院頻度はどのくらいですか。複数の通院先がある場合は、主に通院されている医療機関についてお答えください。(1つだけ)

- 通院頻度について、「月に1回程度」が38.5%で最も多く、次いで「3か月に1回程度」が12.1%、「往診を受けているため通院はしていない」が11.6%となっています。
- 要介護度別にみると、要介護1・2では“月に1回以下”が多くなっていますが、要介護3～5では“月2回以上”が多くなっています。

【通院頻度】



【要介護度別】



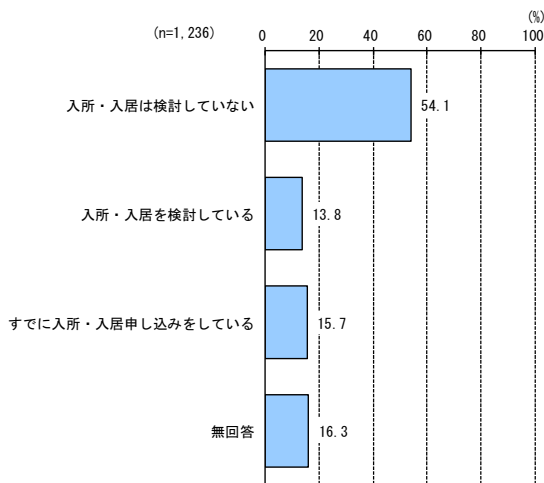
4. 介護保険サービス等の利用状況等について

(1) 施設等への入所・入居の検討状況

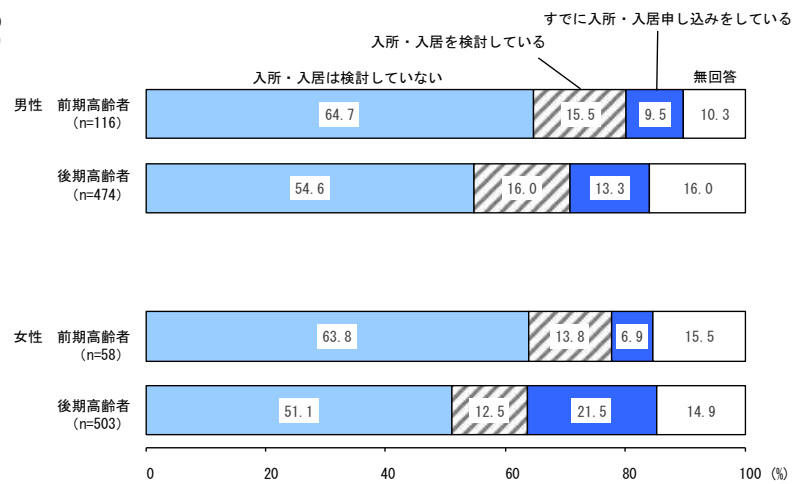
●問 3.1 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。(1つだけ)

- 施設等への入所・入居の検討状況について、「入所・入居は検討していない」が54.1%で最も多く、次いで「すでに入所・入居申し込みをしている」が15.7%、「入所・入居を検討している」が13.8%となっています。
- 「入所・入居を検討している」「すでに入所・入居申し込みをしている」を合わせた“入所・入居の意向あり”は、29.5%となっています。
- 要介護度別にみると、要介護1・2では“入所・入居の意向あり”が21.6%であるのに対し、要介護3～5では38.2%と多くなっています。

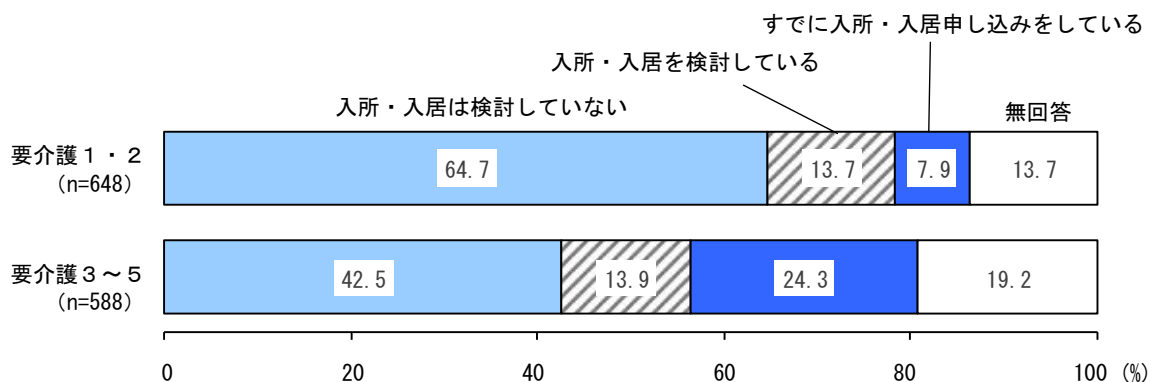
【施設等への入所・入居の検討状況】



【性・年齢別】



【要介護度別】



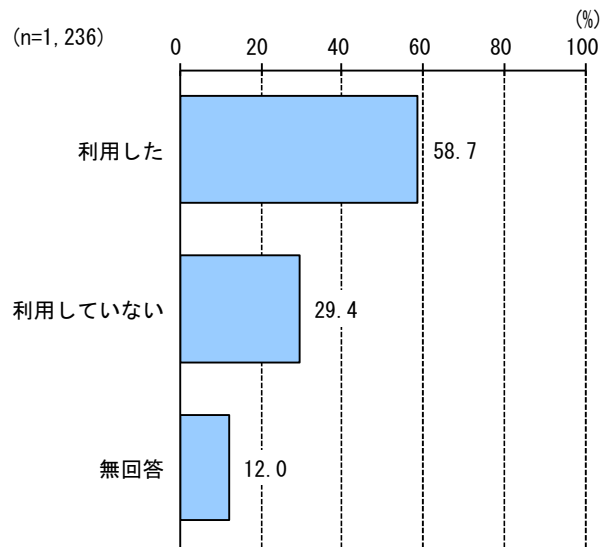
(2) 介護保険サービス

① 介護保険サービスの利用有無

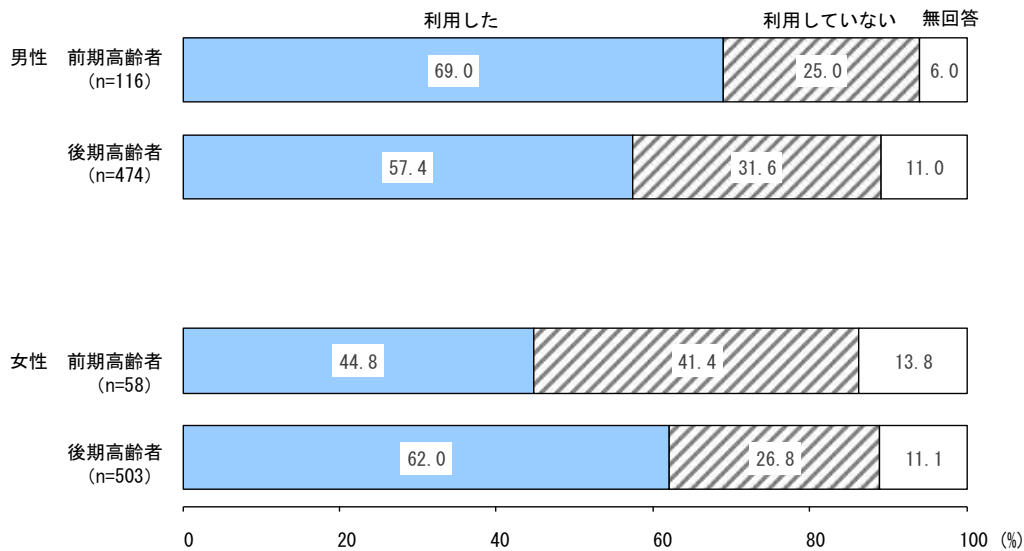
●問 3.2 令和2年1月の1か月の間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の) 介護保険サービスを利用しましたか。(1つだけ)

○ (住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の) 介護保険サービスの利用状況について、「利用した」が58.7%、「利用していない」が29.4%となっています。

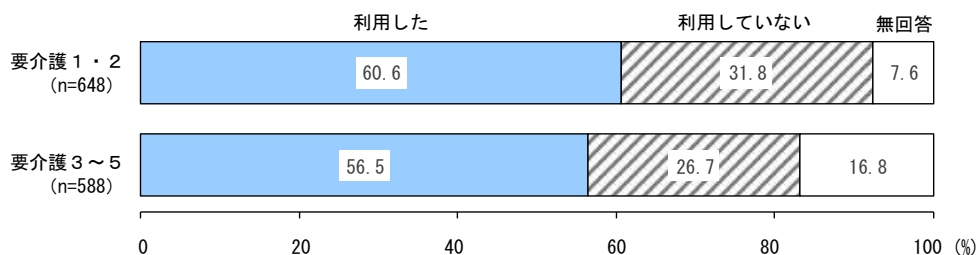
【(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の) 介護保険サービスの利用状況】



【性・年齢別】



【要介護度別】

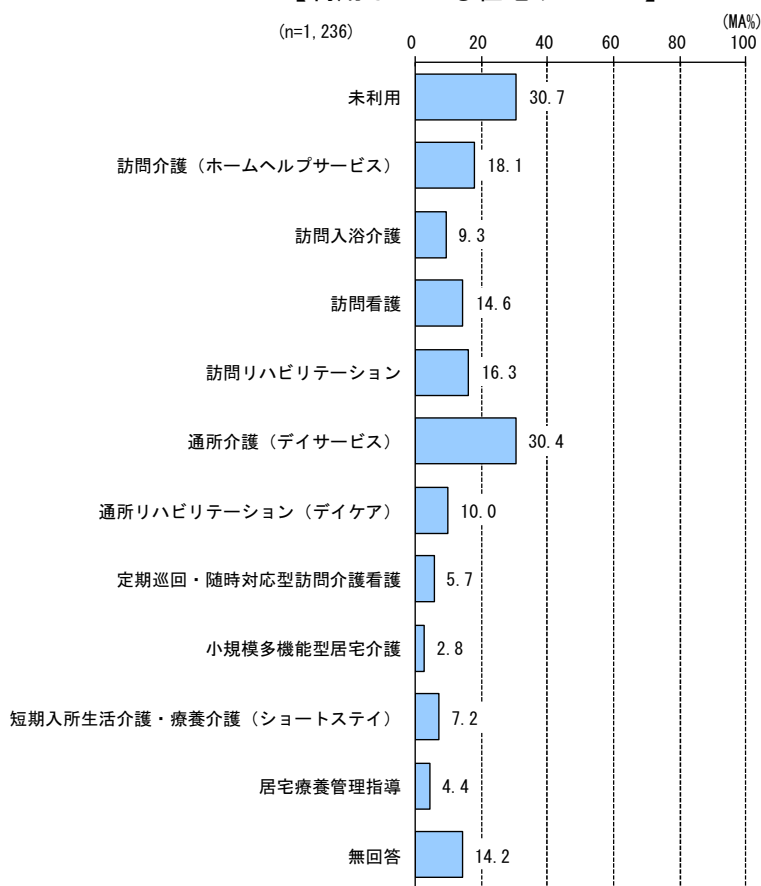


② 介護保険サービスの利用状況

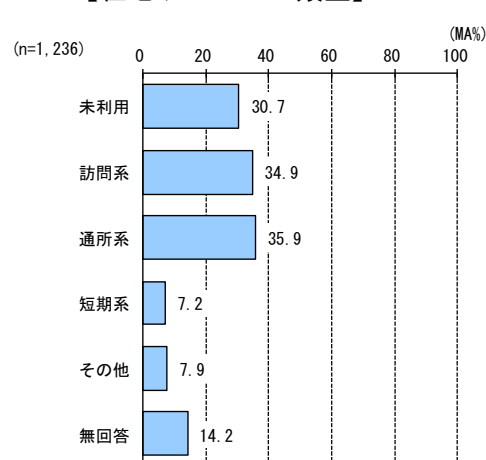
●問 3.2-1 (問 3.2 で「利用した」と答えた方(1か月の間に介護保険サービスを利用した方)のみ)以下の介護保険サービスについて、令和2年1月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない」を選択してください。

- サービスの利用状況について、「通所介護(デイサービス)」が30.4%で最も多く、次いで「訪問介護(ホームヘルプサービス)」が18.1%となっています。
- サービス類型別にみると、「通所系」が35.9%で最も多く、次いで「訪問系」が34.9%となっています。
- サービスタイプの組み合わせをみると、「未利用」を除き、「訪問系を含む組み合わせ」が21.3%で最も多く、次いで「通所系・短期系のみ」が18.2%となっています。

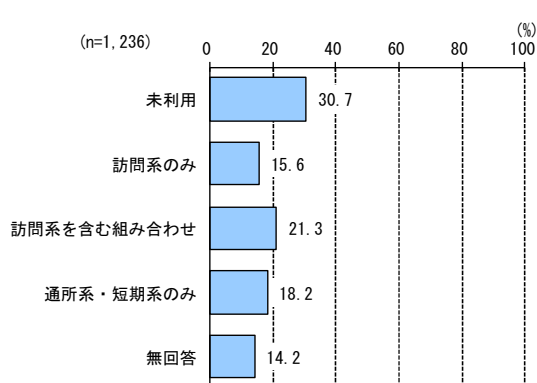
【利用している在宅サービス】



【在宅サービスの類型】



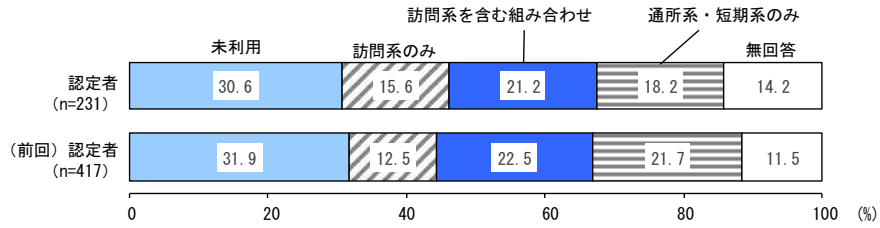
【在宅サービスのタイプの組み合わせ】



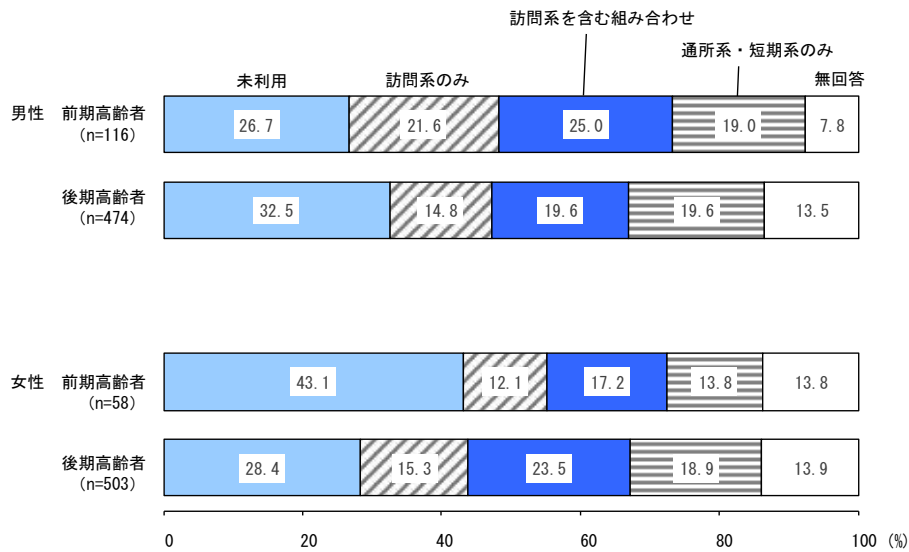
類型	内訳
未利用	在宅サービスを利用していない(※住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用している人も含む)
訪問系	訪問介護(ホームヘルプサービス)、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、夜間対応型訪問介護
通所系	通所介護(デイサービス)、通所リハビリテーション(デイケア)
短期系	ショートステイ(短期入所生活介護・療養介護)
その他	小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護

- 前回調査と比べると、訪問系の利用がやや多くなっています。
- 要介護度別にみると、要介護1・2では、要介護3～5に比べ訪問系を含む利用が多くなっています。

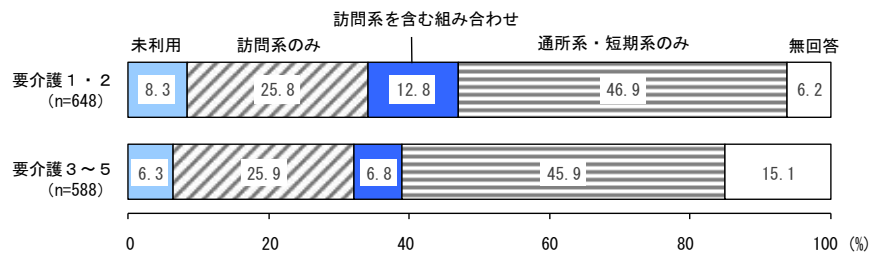
【前回との比較】



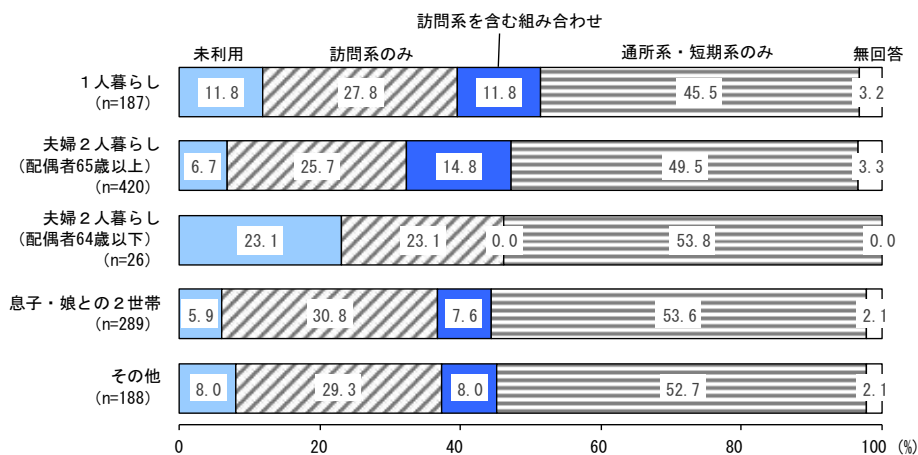
【性・年齢別】



【要介護度別】



【家族構成別】



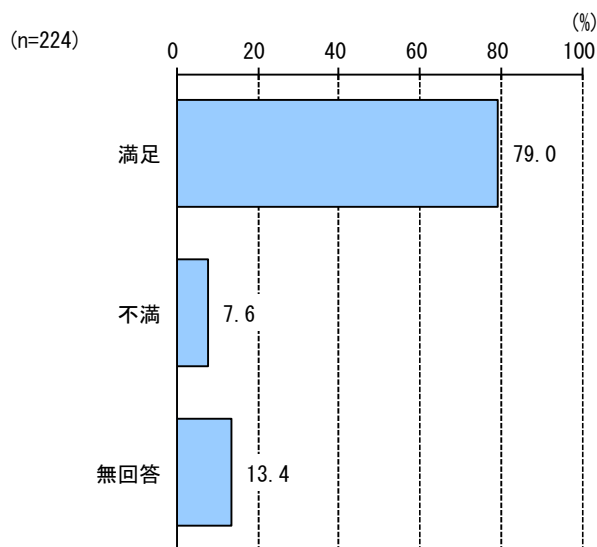
③ 介護保険サービスの満足度

●問 3.2-2 (問 3.2 で「利用した」と答えた方(1か月の間に介護保険サービスを利用した方)のみ)以下の介護保険サービスを利用している場合、それぞれについて満足していますか。不満な場合、その理由はどのようなことですか。

ア 訪問介護(ホームヘルプサービス)の満足度

○ 訪問介護(ホームヘルプサービス)の満足度について、「満足」が79.0%、「不満」が7.6%となっています。

【訪問介護(ホームヘルプサービス)の満足度】

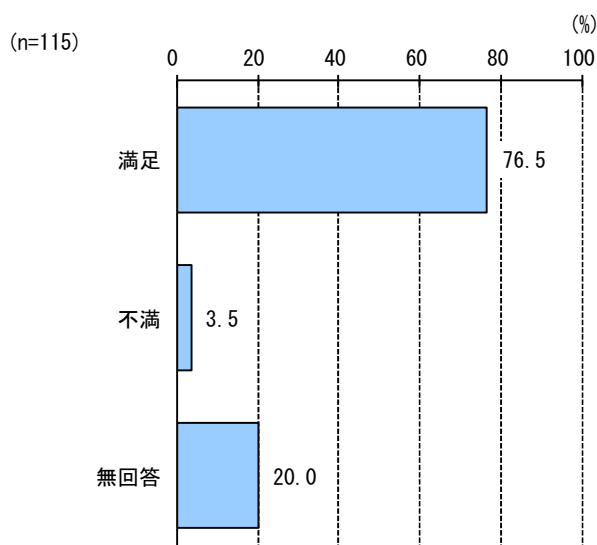


		母数 (n)	訪問介護(ホームヘルプサービス)の満足度		
			満足	不満	答無回
全体		224	79.0	7.6	13.4
性・年齢	男性 前期高齢者	29	82.8	10.3	6.9
	後期高齢者	72	79.2	5.6	15.3
	女性 前期高齢者	9	77.8	11.1	11.1
	後期高齢者	104	77.9	7.7	14.4
介護要度	要介護1・2	121	77.7	7.4	14.9
	要介護3～5	103	80.6	7.8	11.7

イ 訪問入浴介護の満足度

○ 訪問入浴介護の満足度について、「満足」が76.5%、「不満」が3.5%となっています。

【訪問入浴介護の満足度】

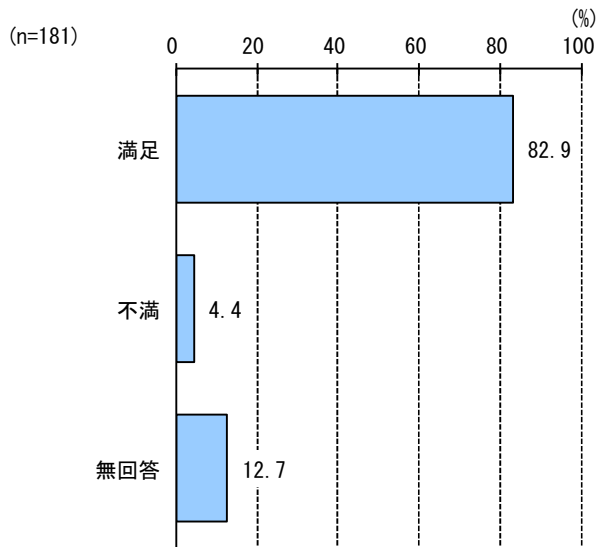


		母数 (n)	訪問入浴介護の満足度		
			満足	不満	答無回
全体		115	76.5	3.5	20.0
性・年齢	男性 前期高齢者	20	90.0	5.0	5.0
	後期高齢者	42	81.0	2.4	16.7
	女性 前期高齢者	3	66.7	-	33.3
	後期高齢者	43	69.8	4.7	25.6
介護要度	要介護1・2	49	77.6	2.0	20.4
	要介護3～5	66	75.8	4.5	19.7

ウ 訪問看護の満足度

○ 訪問看護の満足度について、「満足」が82.9%、「不満」が4.4%となっています。

【訪問看護の満足度】



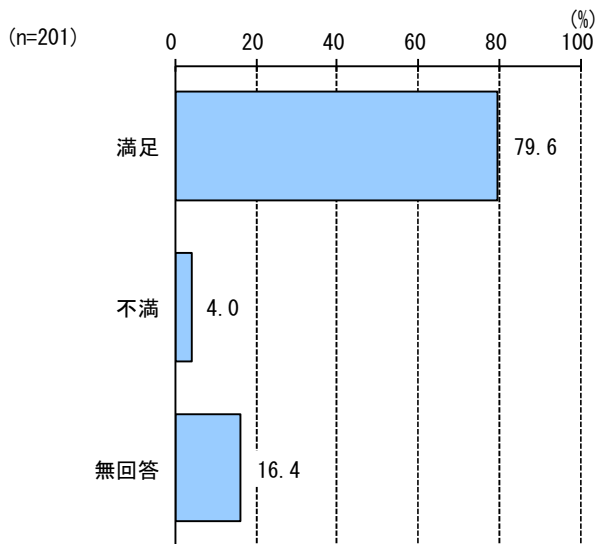
単位：%

		母数 (n)	訪問看護の満足度		
			満足	不満	答無回
全体		181	82.9	4.4	12.7
性・年齢	男性 前期高齢者	31	93.5	6.5	-
	後期高齢者	66	83.3	4.5	12.1
	女性 前期高齢者	3	100.0	-	-
	後期高齢者	70	78.6	4.3	17.1
護要度介	要介護1・2	74	79.7	6.8	13.5
	要介護3～5	107	85.0	2.8	12.1

エ 訪問リハビリテーションの満足度

○ 訪問リハビリテーションの満足度について、「満足」が79.6%、「不満」が4.0%となっています。

【訪問リハビリテーションの満足度】



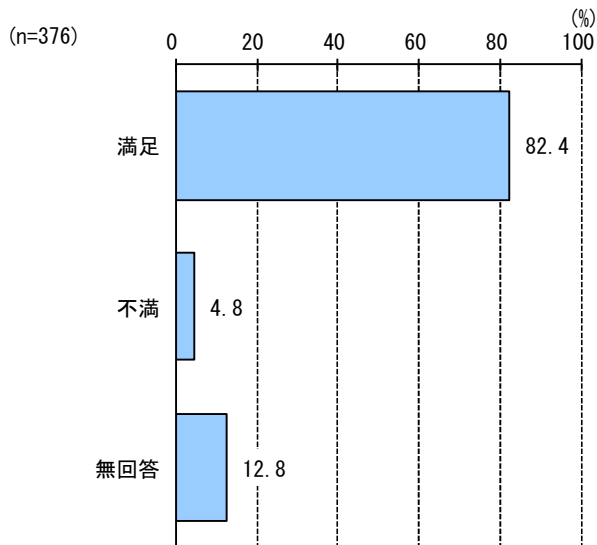
単位：%

		母数 (n)	訪問リハビリテーションの満足度		
			満足	不満	答無回
全体		201	79.6	4.0	16.4
性・年齢	男性 前期高齢者	29	86.2	6.9	6.9
	後期高齢者	74	78.4	4.1	17.6
	女性 前期高齢者	9	77.8	-	22.2
	後期高齢者	70	78.6	4.3	17.1
護要度介	要介護1・2	83	78.3	1.2	20.5
	要介護3～5	118	80.5	5.9	13.6

オ 通所介護（デイサービス）の満足度

○ 通所介護（デイサービス）の満足度について、「満足」が82.4%、「不満」が4.8%となっています。

【通所介護（デイサービス）の満足度】



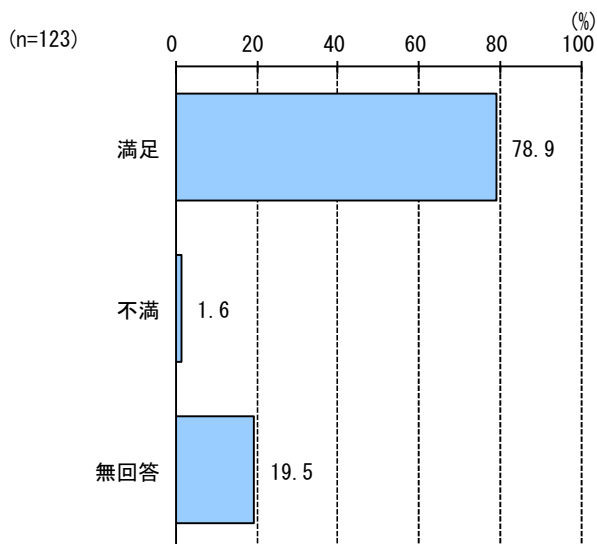
単位：%

		母数 (n)	通所介護（デイサービス） の満足度		
			満足	不満	答無 回
全体		376	82.4	4.8	12.8
性・ 年齢	男性 前期高齢者	41	82.9	4.9	12.2
	後期高齢者	144	81.9	4.2	13.9
	女性 前期高齢者	16	75.0	12.5	12.5
	後期高齢者	166	84.3	4.2	11.4
護要 度介	要介護1・2	219	81.3	4.6	14.2
	要介護3～5	157	84.1	5.1	10.8

カ 通所リハビリテーション（デイケア）の満足度

○ 通所リハビリテーション（デイケア）の満足度について、「満足」が78.9%、「不満」が1.6%となっています。

【通所リハビリテーション（デイケア）の満足度】



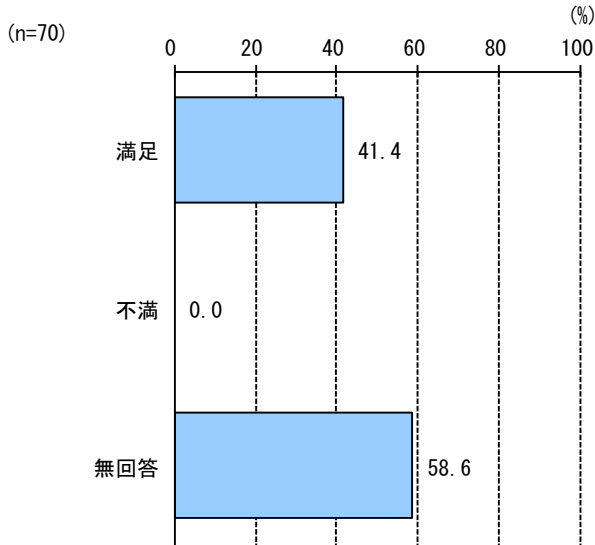
単位：%

		母数 (n)	通所リハビリテーション （デイケア）の満足度		
			満足	不満	答無 回
全体		123	78.9	1.6	19.5
性・ 年齢	男性 前期高齢者	18	83.3	-	16.7
	後期高齢者	42	73.8	2.4	23.8
	女性 前期高齢者	6	50.0	16.7	33.3
	後期高齢者	47	85.1	-	14.9
護要 度介	要介護1・2	80	83.8	1.3	15.0
	要介護3～5	43	69.8	2.3	27.9

キ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の満足度

○ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護の満足度について、「満足」が41.4%となっています。

【定期巡回・随時対応型訪問介護看護の満足度】



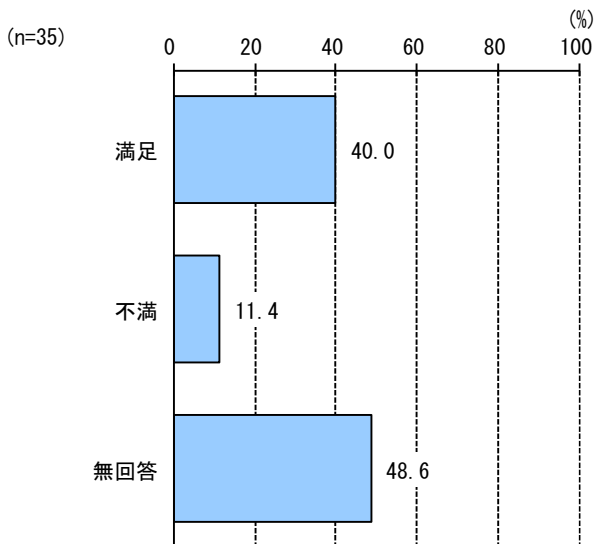
単位：%

		母数 (n)	定期巡回・随時対応型訪問 介護看護の満足度		
			満足	不満	答無 回
全体		70	41.4	-	58.6
性・ 年齢	男性 前期高齢者	3	66.7	-	33.3
	後期高齢者	28	21.4	-	78.6
	女性 前期高齢者	1	-	-	100.0
	後期高齢者	31	54.8	-	45.2
護要 度介	要介護1・2	35	28.6	-	71.4
	要介護3～5	35	54.3	-	45.7

ク 小規模多機能型居宅介護の満足度

○ 小規模多機能型居宅介護の満足度について、「満足」が40.0%、「不満」が11.4%となっています。

【小規模多機能型居宅介護の満足度】



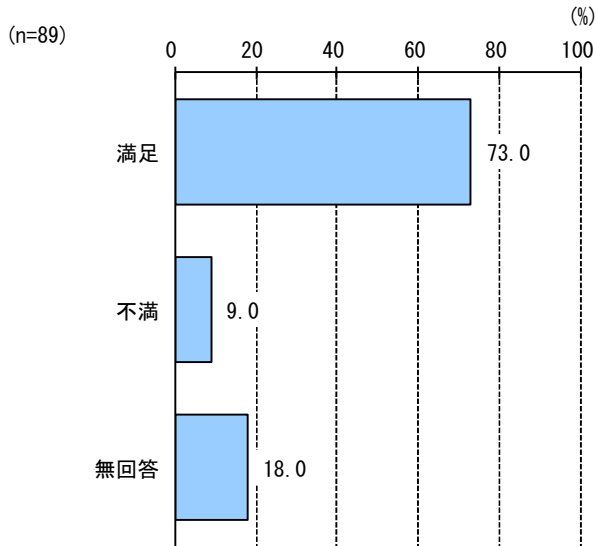
単位：%

		母数 (n)	小規模多機能型居宅介護の 満足度		
			満足	不満	答無 回
全体		35	40.0	11.4	48.6
性・ 年齢	男性 前期高齢者	2	100.0	-	-
	後期高齢者	10	30.0	-	70.0
	女性 前期高齢者	-	-	-	-
	後期高齢者	19	47.4	21.1	31.6
護要 度介	要介護1・2	9	33.3	-	66.7
	要介護3～5	26	42.3	15.4	42.3

ケ 短期入所生活介護・療養介護（ショートステイ）の満足度

○ 短期入所生活介護・療養介護（ショートステイ）の満足度について、「満足」が73.0%、「不満」が9.0%となっています。

【短期入所生活介護・療養介護（ショートステイ）の満足度】



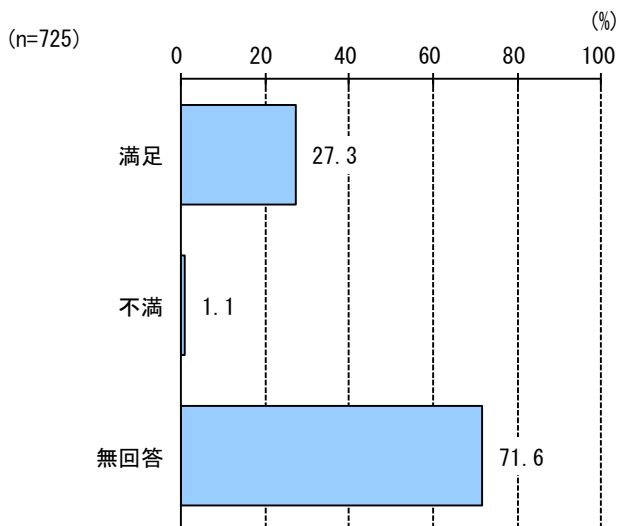
単位：%

		母数 (n)	短期入所生活介護・療養介護（ショートステイ）の満足度		
			満足	不満	答無回
全体		89	73.0	9.0	18.0
性・年齢	男性 前期高齢者	9	66.7	11.1	22.2
	後期高齢者	32	78.1	6.3	15.6
	女性 前期高齢者	2	-	50.0	50.0
	後期高齢者	44	75.0	9.1	15.9
介護要度	要介護1・2	26	73.1	7.7	19.2
	要介護3～5	63	73.0	9.5	17.5

コ 居宅介護支援（ケアマネジャー）の満足度

○ 居宅介護支援（ケアマネジャー）の満足度について、「満足」が27.3%、「不満」が1.1%となっています。

【居宅介護支援（ケアマネジャー）の満足度】



単位：%

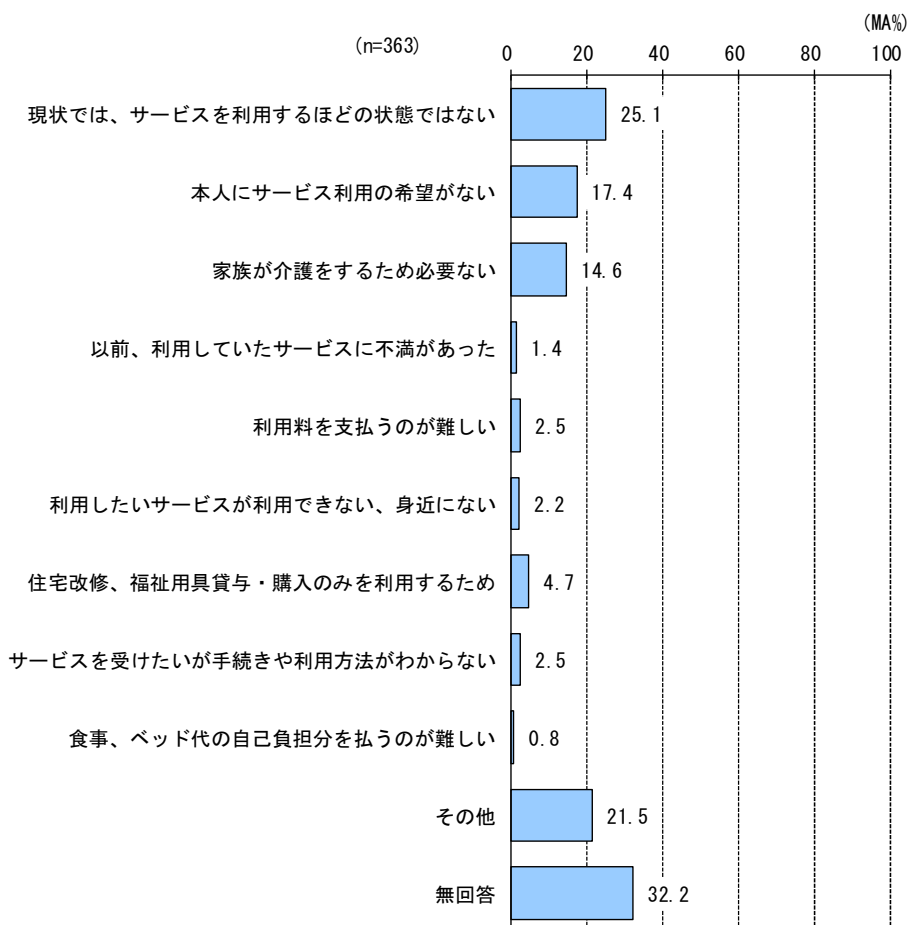
		母数 (n)	居宅介護支援（ケアマネジャー）の満足度		
			満足	不満	答無回
全体		725	27.3	1.1	71.6
性・年齢	男性 前期高齢者	80	31.3	-	68.8
	後期高齢者	272	27.2	0.7	72.1
	女性 前期高齢者	26	7.7	-	92.3
	後期高齢者	312	27.9	1.9	70.2
介護要度	要介護1・2	393	25.2	1.0	73.8
	要介護3～5	332	29.8	1.2	69.0

④ 介護保険サービスを利用していない理由

●問 3.2-3 (問 3.2 で「利用していない」と答えた方(1か月の間に介護保険サービスを利用していない方)のみ) 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(いくつでも)

- 介護保険サービスを利用していない理由について、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が 25.1%で最も多く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」が 17.4%となっています。
- その他の内容としては、入院が多くなっています。

【介護保険サービスを利用していない理由(MA)】



単位：%

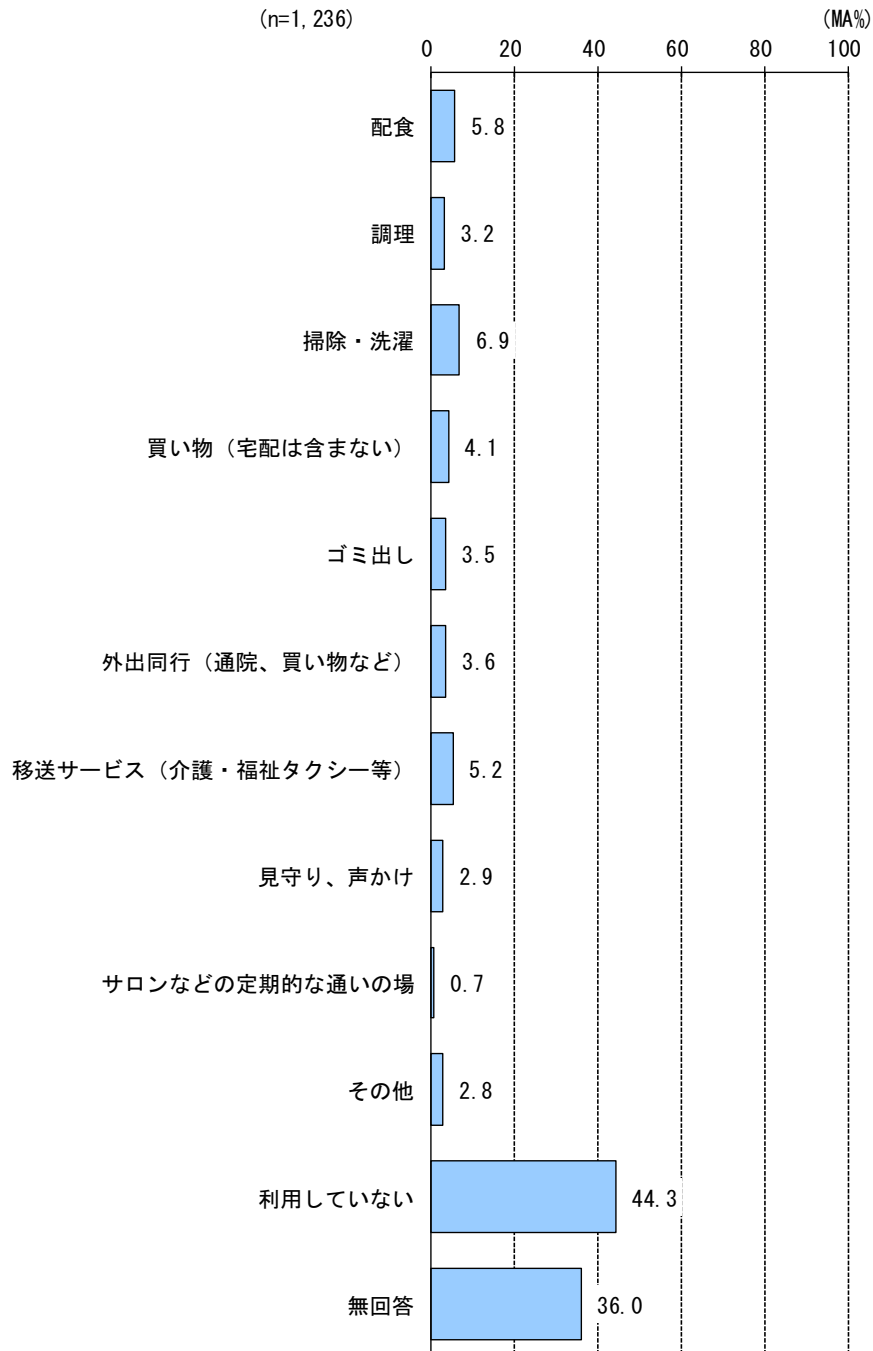
	母数(n)	介護保険サービスを利用していない理由(MA)											
		現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	以前、不満があったサービス	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない	食事、ベッド代の自己負担分を払うのが難しい	その他	無回答	
全体	363	25.1	17.4	14.6	1.4	2.5	2.2	4.7	2.5	0.8	21.5	32.2	
性・年齢	男性 前期高齢者	29	27.6	20.7	13.8	3.4	3.4	-	10.3	-	-	24.1	27.6
	男性 後期高齢者	150	28.0	18.7	17.3	2.0	2.7	2.0	3.3	1.3	0.7	16.7	36.0
	女性 前期高齢者	24	16.7	8.3	4.2	-	-	4.2	8.3	4.2	-	25.0	41.7
	女性 後期高齢者	135	23.7	17.8	13.3	0.7	3.0	2.2	4.4	3.0	0.7	26.7	26.7
介護要度	要介護1・2	206	28.2	22.8	18.9	1.9	3.9	3.4	4.9	2.9	1.0	11.7	32.0
	要介護3～5	157	21.0	10.2	8.9	0.6	0.6	0.6	4.5	1.9	0.6	34.4	32.5

(3) 介護保険サービス以外の支援・サービス

●問 3.3 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください。(いくつでも)

- 利用している介護保険サービス以外の支援・サービスについて、全体から「利用していない」、無回答を除いた“利用している”が19.7%、「利用していない」が44.3%となっています。
- “利用している”では、「掃除・洗濯」が6.9%で最も多く、次いで「配食」が5.8%となっています。

【利用している介護保険サービス以外の支援・サービス (MA)】



- 性・年齢別にみると、男性前期高齢者では他の区分に比べ、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が7.8%と多くなっています。要介護度別にみると、要介護1・2では「掃除・洗濯」、要介護3～5では「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が多くなっています。

単位：%

		母数 (n)	利用している介護保険サービス以外の支援・サービス(MA)					外出同行 (通院、 買い物な ど)
			配食	調理	掃除・洗濯	買い物 (宅配は含まない)	ゴミ出し	
全体		1,236	5.8	3.2	6.9	4.1	3.5	3.6
性・年齢	男性 前期高齢者	116	2.6	1.7	2.6	2.6	1.7	3.4
	後期高齢者	474	5.3	3.0	7.0	4.9	3.4	2.3
	女性 前期高齢者	58	6.9	1.7	6.9	1.7	1.7	6.9
	後期高齢者	503	7.2	4.0	8.5	4.6	4.4	4.2
要介護度	要介護1・2	648	6.8	3.9	9.3	5.9	4.6	4.6
	要介護3～5	588	4.8	2.6	4.3	2.2	2.2	2.4

単位：%

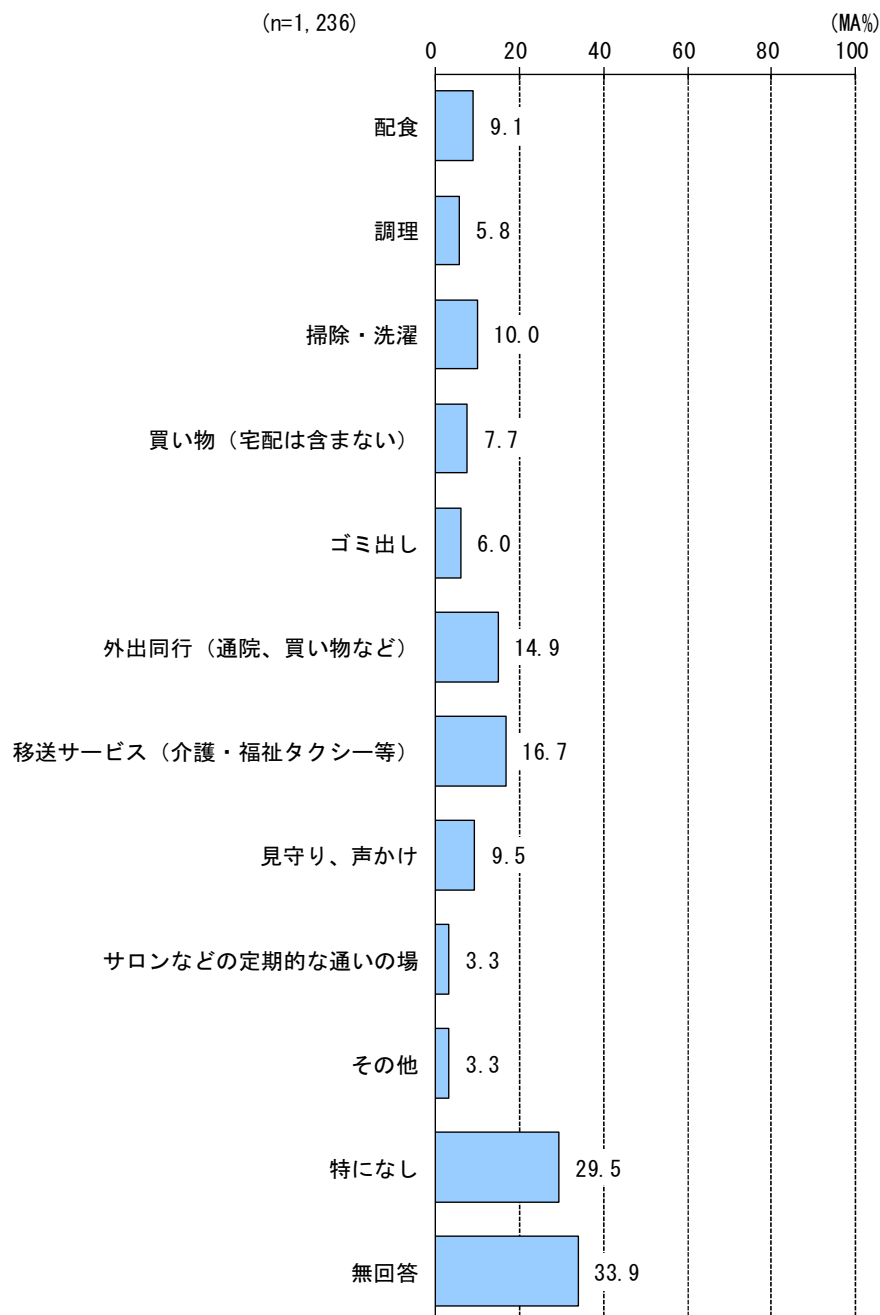
		利用している介護保険サービス以外の支援・サービス(MA)					
		移送サービス (介護・福祉 タクシー等)	見守り、 声かけ	サロン などの 定期的な 通い	その他	利用 してい ない	無 回 答
全体		5.2	2.9	0.7	2.8	44.3	36.0
性・年齢	男性 前期高齢者	7.8	0.9	-	3.4	51.7	31.9
	後期高齢者	5.1	2.5	1.1	2.7	43.0	38.8
	女性 前期高齢者	1.7	3.4	-	5.2	43.1	36.2
	後期高齢者	5.4	4.0	0.6	2.2	46.5	31.6
要介護度	要介護1・2	5.1	3.2	1.4	3.1	45.2	31.2
	要介護3～5	5.3	2.6	-	2.4	43.2	41.3

(4) 在宅生活に必要な支援・サービス

●問 3.4 今後の在宅生活の継続に必要なと感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください。（いくつでも）

- 在宅生活の継続に必要な支援・サービスについて、全体から「特になし」、無回答を除いた“支援・サービスが必要”が36.6%、「特になし」が29.5%となっています。
- “支援・サービスが必要”では、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が16.7%で最も多く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が14.9%となっています。

【在宅生活の継続に必要な支援・サービス(MA)】



- 性・年齢別にみると、女性前期高齢者では他の区分に比べ、「特になし」が少なくなっています。男性前期高齢者では、他の区分に比べ「掃除・洗濯」が少なくなっています。
- 要介護度別にみると、要介護1・2では、要介護3～5に比べ「掃除・洗濯」「買い物（宅配は含まない）」「ゴミ出し」「外出同行（通院、買い物など）」が多くなっています。

単位：％

		母数 (n)	在宅生活の継続に必要な支援・サービス(MA)					外出同行 (通院、 買い物)
			配食	調理	掃除・洗濯	買い物 (宅配は含まない)	ゴミ出し	
全体		1,236	9.1	5.8	10.0	7.7	6.0	14.9
性・年齢	男性 前期高齢者	116	3.4	2.6	4.3	6.9	6.0	12.1
	後期高齢者	474	9.1	5.9	10.8	7.8	5.9	12.9
	女性 前期高齢者	58	13.8	12.1	13.8	10.3	8.6	15.5
	後期高齢者	503	10.7	5.8	10.9	8.0	6.4	16.5
要介護度	要介護1・2	648	9.4	6.2	13.3	10.0	8.2	19.1
	要介護3～5	588	8.8	5.4	6.3	5.1	3.6	10.2

単位：％

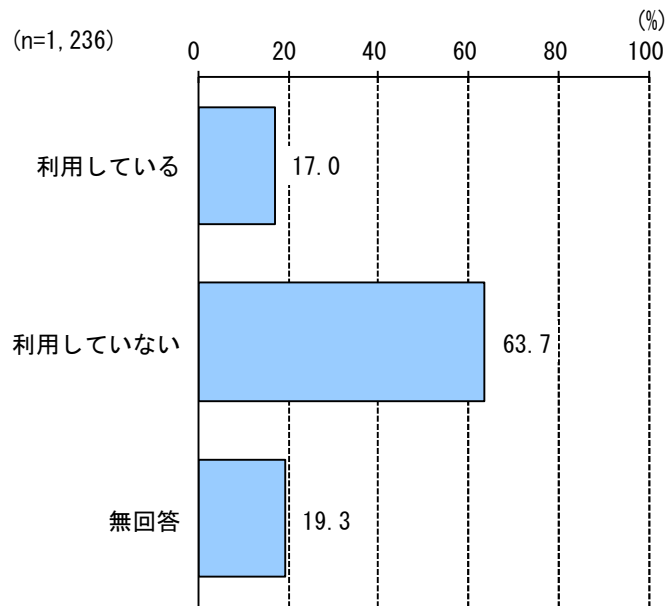
		社移 タ送 クサー サービス 等) (介護・福)	見 守り、 声かけ	いサ のロ 場ン などの 定期的な 通	そ の 他	特 に な し	無 回 答
全体		16.7	9.5	3.3	3.3	29.5	33.9
性・年齢	男性 前期高齢者	12.1	10.3	3.4	2.6	39.7	26.7
	後期高齢者	17.7	8.6	3.2	2.1	31.6	36.7
	女性 前期高齢者	15.5	3.4	3.4	5.2	25.9	32.8
	後期高齢者	18.3	11.9	3.6	4.0	28.6	30.2
要介護度	要介護1・2	16.2	11.0	3.5	2.9	31.2	29.3
	要介護3～5	17.3	8.0	3.1	3.7	27.7	38.9

(5) 訪問診療の利用状況

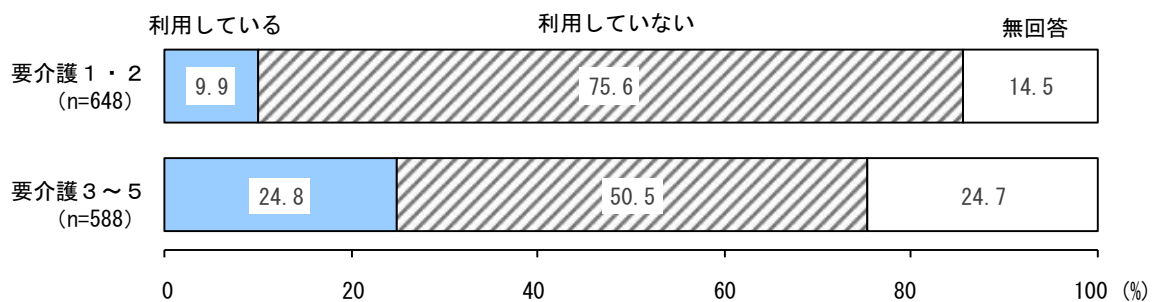
●問 3.5 現在、訪問診療を利用していますか。(1つだけ)

- 訪問診療の利用有無について、「利用している」が17.0%、「利用していない」が63.7%となっています。
- 要介護度別にみると、要介護3～5では「利用している」が24.8%となっており、要介護1・2の9.9%より14.9ポイント高くなっています。

【訪問診療の利用有無】



【要介護度別】

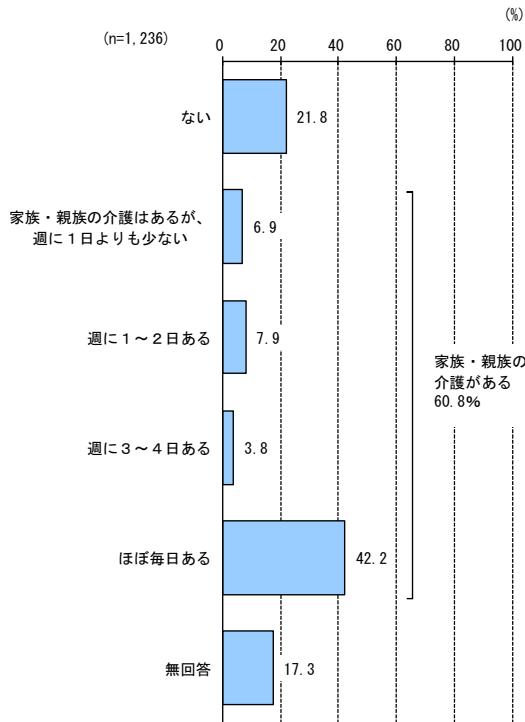


(6) 介護の頻度

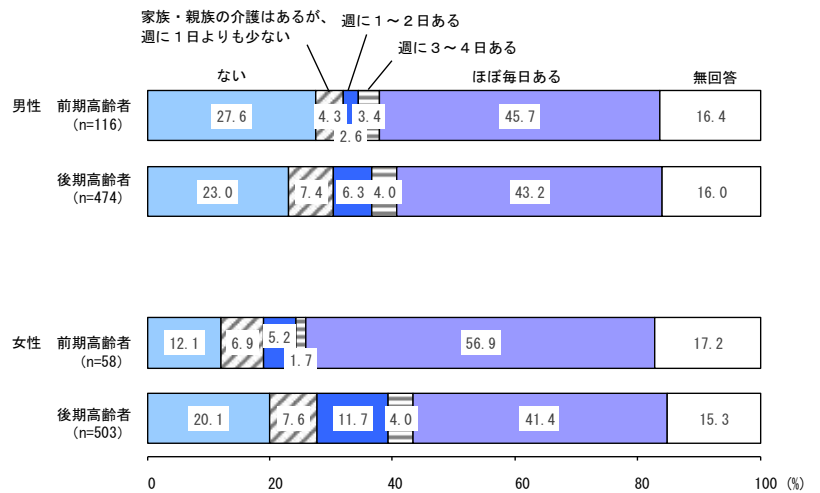
●問 3.6 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(1つだけ)

- 介護の頻度について、「ほぼ毎日ある」が42.2%で最も多く、次いで「ない」が21.8%、「週に1～2日ある」が7.9%となっています。
- 「ない」、無回答を除いた“家族・親族の介護がある”は、60.8%となっています。

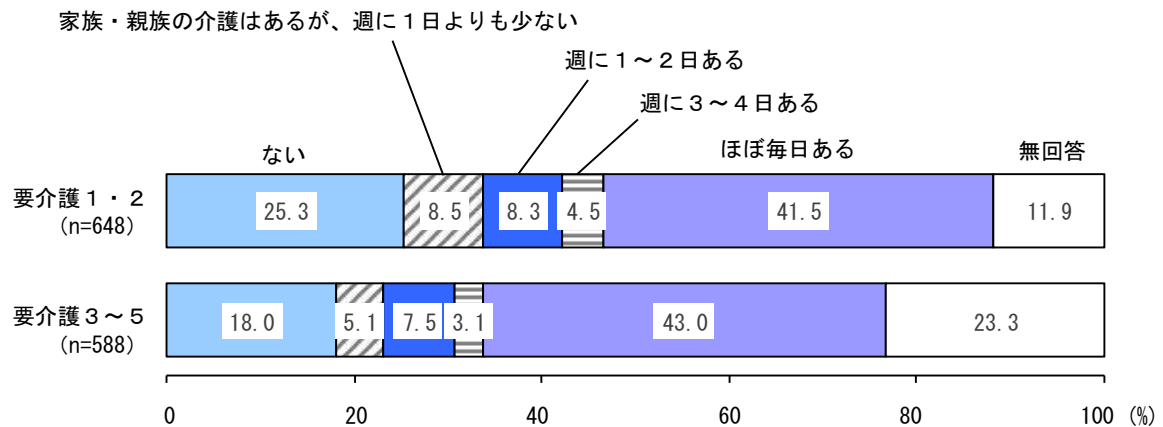
【介護の頻度】



【性・年齢別】



【要介護度別】



5. 介護予防・健康保持や高齢者保健福祉施策等について

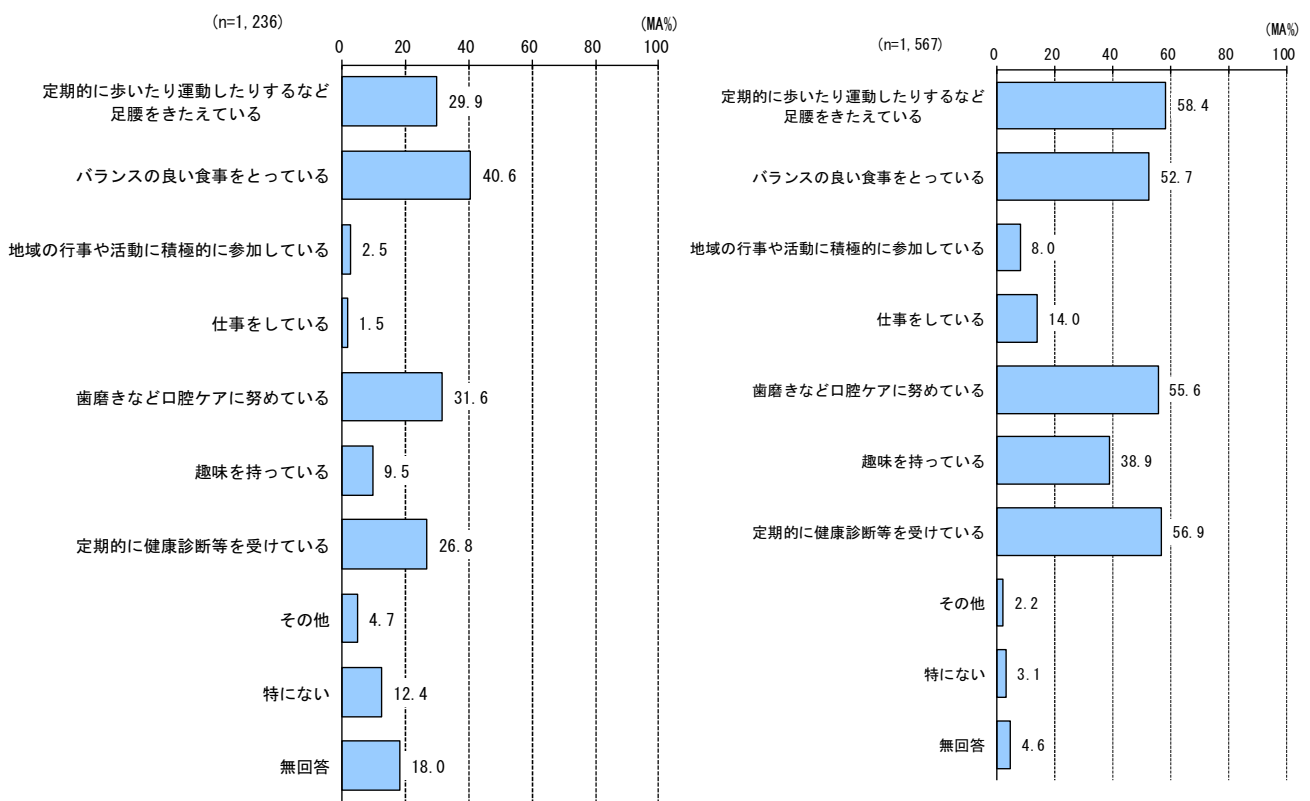
(1) 介護予防の取組

●問 4.1 健康の保持・増進や介護予防のために、どのようなことを心がけていますか。(いくつでも)

- 健康の保持・増進や介護予防のために心がけていることについて、「バランスの良い食事をとっている」が40.6%で最も多く、次いで「歯磨きなど口腔ケアに努めている」が31.6%、「定期的に歩いたり運動したりするなど足腰をきたえている」が29.9%となっています。
- 高齢者調査と比べると、「特にない」が多くなっています。

【健康の保持・増進や介護予防のために心がけていること(MA)】

(高齢者調査 問 8.1 (再掲))



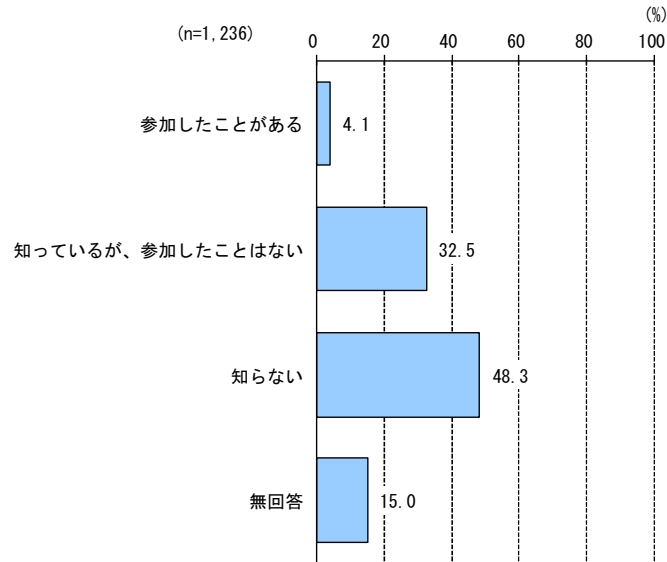
単位：%

		母数 (n)	健康の保持・増進や介護予防のために心がけていること(MA)									
			腰動を定期的にする	定期的に歩いたり運動したりなど足腰をきたえている	バランスの良い食事	積極的に参加している	地域行事や活動に積極的に参加している	仕事をしている	歯磨きなど口腔ケアに努めている	趣味を持っている	定期的に健康診断等を受けている	その他
全体		1,236	29.9	40.6	2.5	1.5	31.6	9.5	26.8	4.7	12.4	18.0
性・年齢	男性 前期高齢者	116	37.1	37.1	0.9	3.4	27.6	8.6	23.3	3.4	14.7	14.7
	後期高齢者	474	33.1	42.8	4.0	1.5	29.5	10.3	28.5	2.7	13.7	16.2
	女性 前期高齢者	58	22.4	39.7	1.7	-	44.8	6.9	22.4	10.3	8.6	19.0
	後期高齢者	503	25.8	41.0	1.8	0.6	34.4	9.7	27.8	6.0	12.3	17.1
介護要度	要介護1・2	648	38.9	46.5	3.2	1.4	33.8	11.6	33.2	5.4	10.5	11.4
	要介護3～5	588	19.9	34.2	1.7	1.7	29.3	7.3	19.7	3.9	14.5	25.2

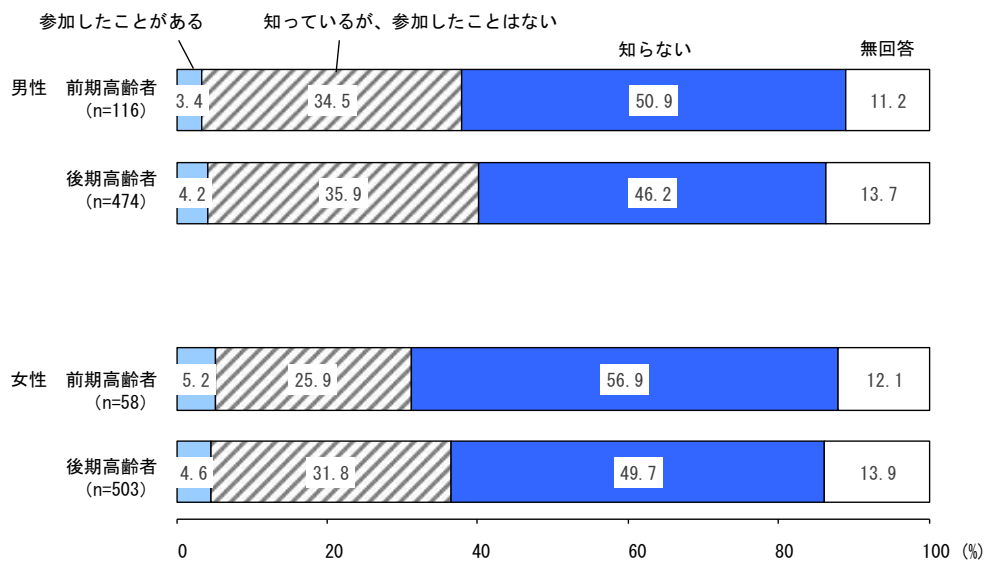
●問 4.2 市では、要介護状態になることをできる限り防ぐことを目的に、介護予防事業を実施していますが、知っていますか。(1つだけ)

○ 介護予防事業への参加状況と周知状況について、「知らない」が48.3%で最も多く、次いで「知っているが、参加したことはない」が32.5%、「参加したことがある」が4.1%となっています。

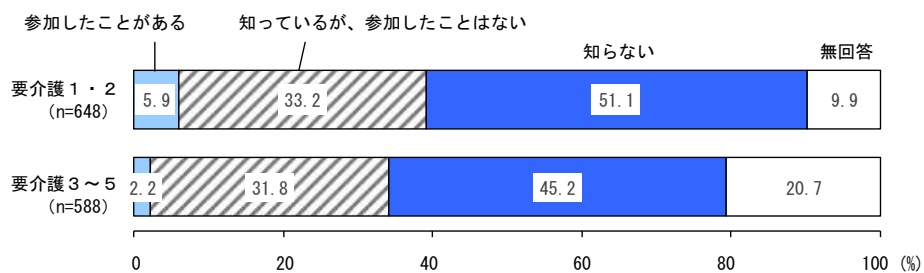
【介護予防事業への参加状況と周知状況】



【性・年齢別】



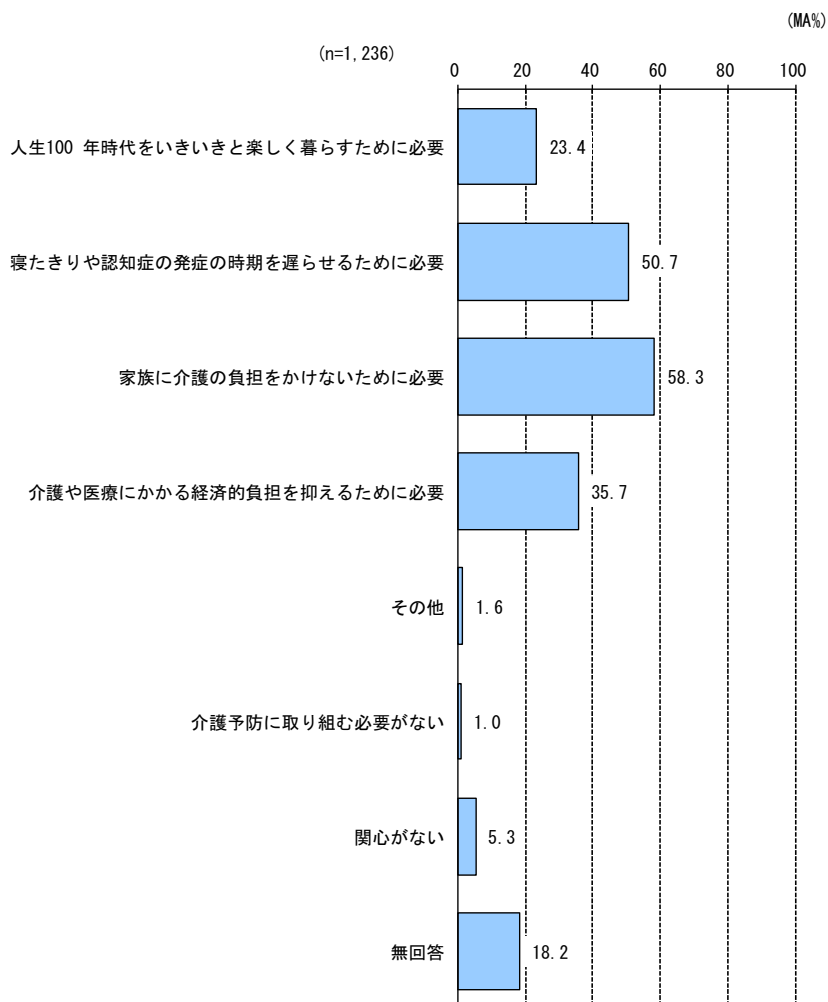
【要介護度別】



●問 4.3 介護予防に取り組む理由について、あなたの考えに近いのはどれですか。(いくつかでも)

○ 介護予防に取り組む理由について、「家族に介護の負担をかけないために必要」が58.3%で最も多く、次いで「寝たきりや認知症の発症の時期を遅らせるために必要」が50.7%、「介護や医療にかかる経済的負担を抑えるために必要」が35.7%となっています。

【介護予防に取り組む理由(MA)】



単位：%

		母数 (n)	介護予防に取り組む理由(MA)									
			暮を人 すらい すたい めき にと 必楽 要し 時 代	る発 症た め の に 必 要 を 認 知 症 の 時 期 を 遅 ら せ る た め に 必 要	寝た きり や 認 知 症 の 発 症 の 時 期 を 遅 ら せ る た め に 必 要	か家 族に 介 護 の 負 担 を か け な い た め に 必 要	た経 済的 な に 必 要 な に 必 要 な に 必 要	介 護 に か か る 経 済 的 な に 必 要 な に 必 要	そ の 他	必 要 な に 介 護 に 取 り 組 む た め に 必 要	関 心 が な い	無 回 答
全体		1,236	23.4	50.7	58.3	35.7	1.6	1.0	5.3	18.2		
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	116	25.0	55.2	60.3	44.0	1.7	0.9	4.3	15.5		
	後期高齢者	474	25.1	48.9	57.8	36.5	1.5	1.1	6.5	16.9		
	女性 前期高齢者	58	17.2	50.0	56.9	39.7	3.4	-	5.2	17.2		
	後期高齢者	503	23.1	54.1	59.4	32.8	1.2	1.2	4.8	17.5		
護要 度介	要介護1・2	648	23.8	54.9	61.3	35.8	1.9	0.8	6.0	12.8		
	要介護3～5	588	23.0	46.1	55.1	35.5	1.4	1.2	4.4	24.1		
家 族 構 成	1人暮らし	187	29.4	61.5	59.9	40.1	1.1	0.5	4.3	8.0		
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	420	25.5	51.7	66.4	41.4	1.4	0.7	5.2	11.7		
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	26	34.6	61.5	73.1	61.5	3.8	-	-	7.7		
	息子・娘との2世帯	289	23.5	59.9	61.6	34.6	1.7	2.1	6.9	9.7		
	その他	188	23.9	48.9	61.7	32.4	2.7	1.1	6.9	14.4		

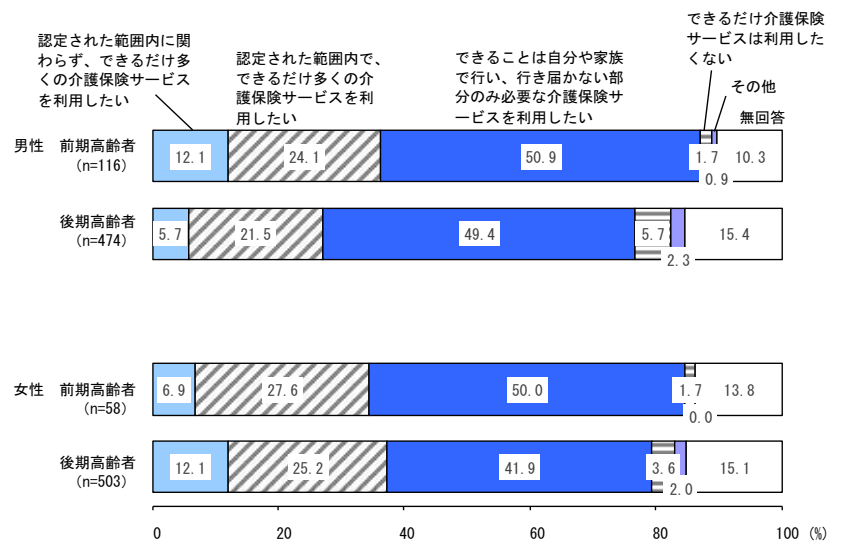
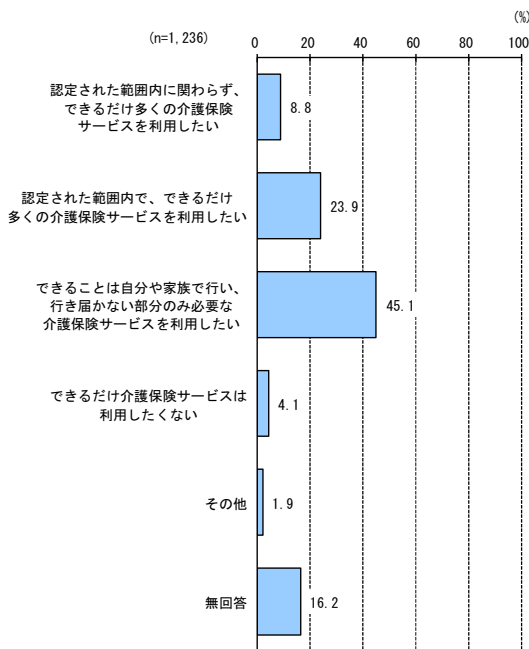
(2) 介護保険サービスの利用

●問 4.4 介護保険サービスを利用する際のあなたの考え方について、次のうち、もっとも当てはまるのはどれですか。(1つだけ)

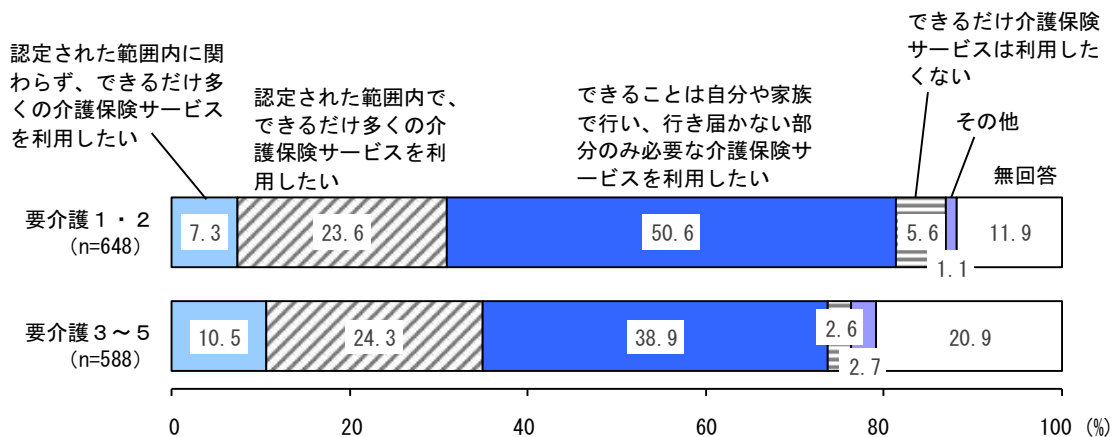
- 介護保険サービスを利用する際の考え方について、「できることは自分や家族で行い、行き届かない部分のみ必要な介護保険サービスを利用したい」が45.1%で最も多く、次いで「認定された範囲内で、できるだけ多くの介護保険サービスを利用したい」が23.9%、「認定された範囲内に関わらず、できるだけ多くの介護保険サービスを利用したい」が8.8%となっています。

【介護保険サービスを利用する際の考え方】

【性・年齢別】



【要介護度別】

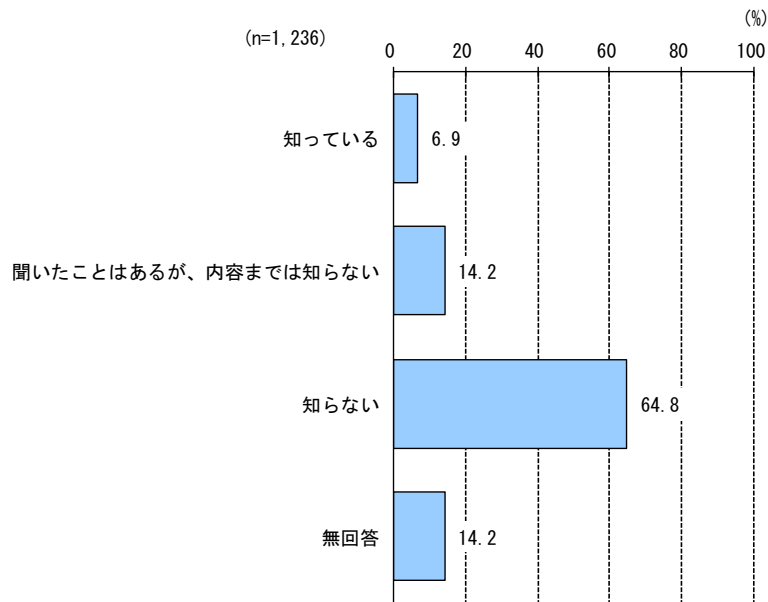


(3) フレイルの周知状況

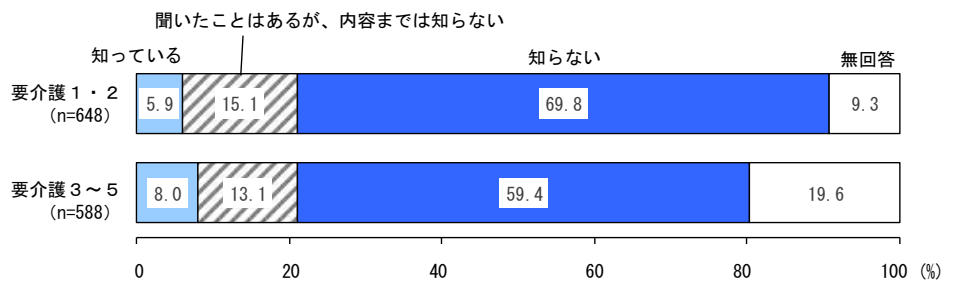
●問4.5 「フレイル」について知っていますか。(1つだけ)

○ フレイルの周知状況について、「知らない」が64.8%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が14.2%、「知っている」が6.9%となっています。

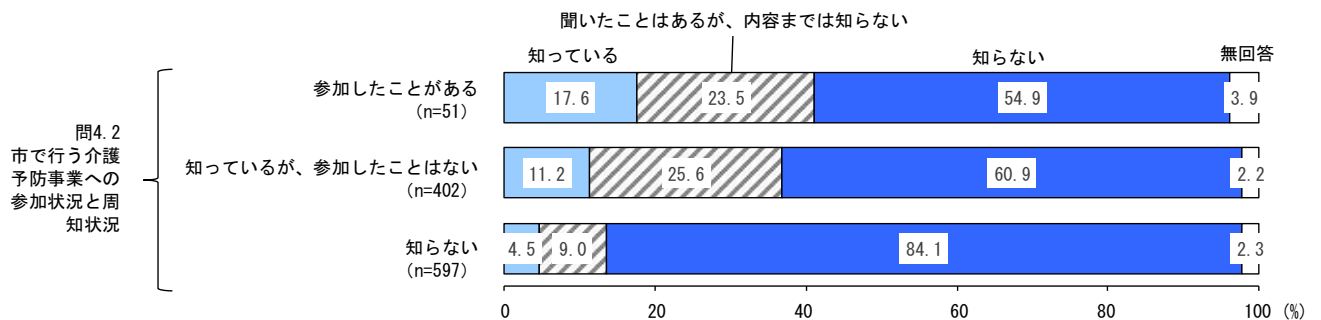
【フレイルの周知状況】



【要介護度別】



【市で行う介護予防事業への参加状況と周知状況別】

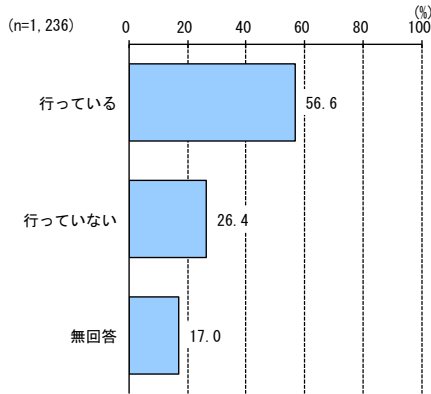


(4) 身体を動かす習慣

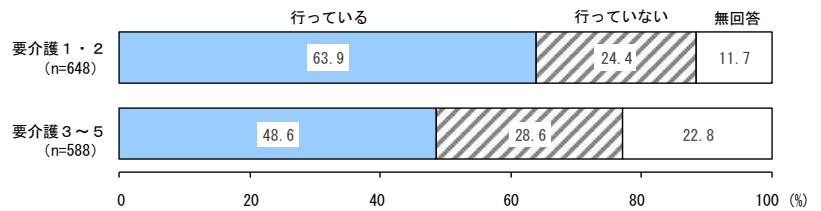
- 問 4.6 身体を動かす運動を習慣的に週 1 回以上行っていますか。デイサービスで行っている場合も含みます。(1つだけ)

○ 身体を動かす運動を習慣的に週 1 回以上行っているかについて、「行っている」が 56.6%、「行っていない」が 26.4%となっています。

【身体を動かす運動を習慣的に週 1 回以上行っているか】



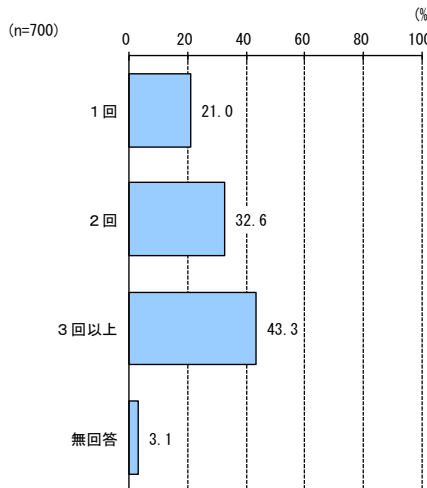
【要介護度別】



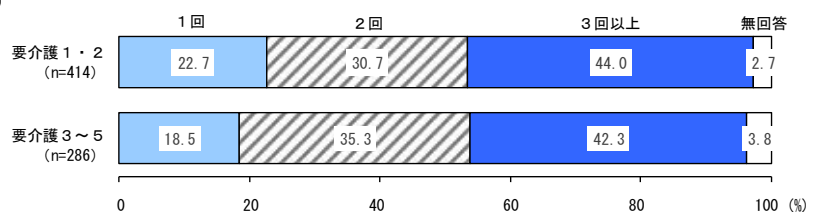
- 問 4.6-1 (問 4.6 で「行っている」と答えた方のみ (身体を動かす運動を習慣的にしている方) のみ) 一週間当たりの運動回数は何回ですか。(1つだけ)

○ 一週間当たりの運動回数について、「3 回以上」が 43.3%で最も多く、次いで「2 回」が 32.6%、「1 回」が 21.0%となっています。

【一週間当たりの運動回数】



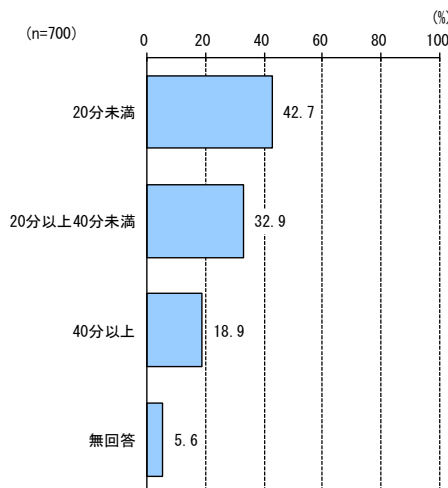
【要介護度別】



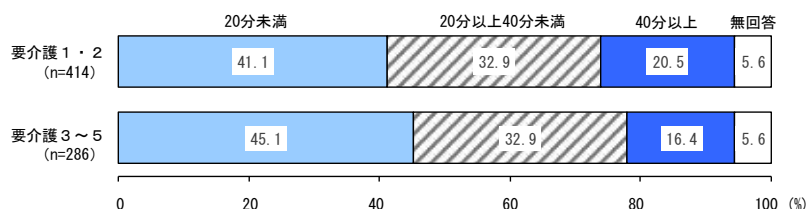
- 問 4.6-2 (問 4.6 で「行っている」と答えた方のみ(身体を動かす運動を習慣的にしている方)のみ) 一回当たりの運動時間は何分ですか。(1つだけ)

○ 一回当たりの運動時間について、「20分未満」が42.7%で最も多く、次いで「20分以上40分未満」が32.9%、「40分以上」が18.9%となっています。

【一回当たりの運動時間】



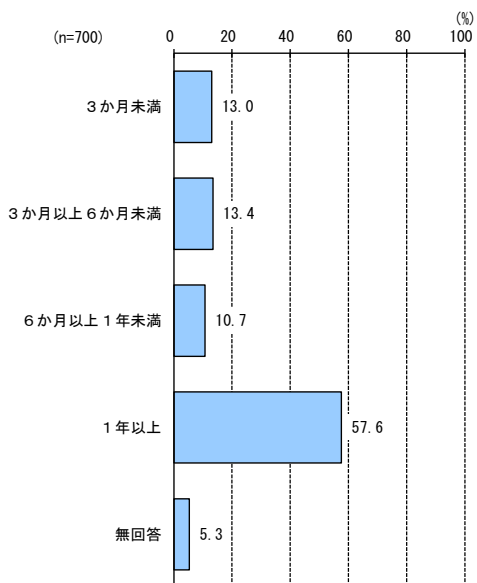
【要介護度別】



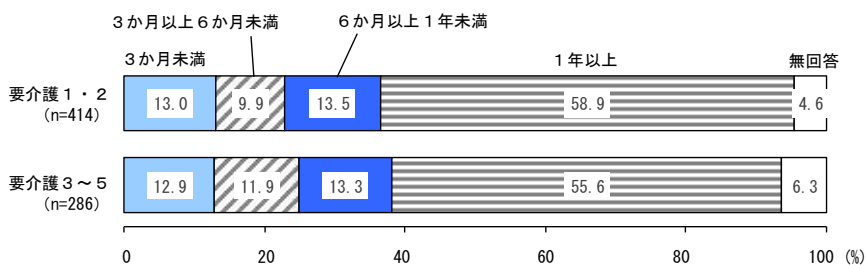
- 問 4.6-3 (問 4.6 で「行っている」と答えた方のみ(身体を動かす運動を習慣的にしている方)のみ) どれくらい継続して運動を行っていますか。(1つだけ)

○ どれくらい継続して運動を行っているかについて、「1年以上」が57.6%で最も多く、次いで「3か月以上6か月未満」が13.4%、「3か月未満」が13.0%となっています。

【どれくらい継続して運動を行っているか】



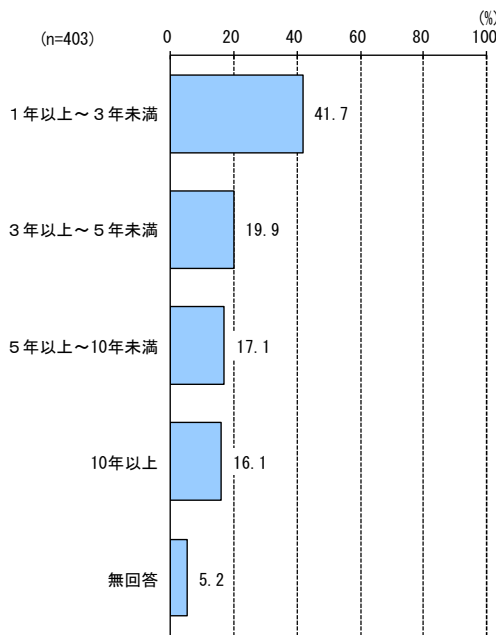
【要介護度別】



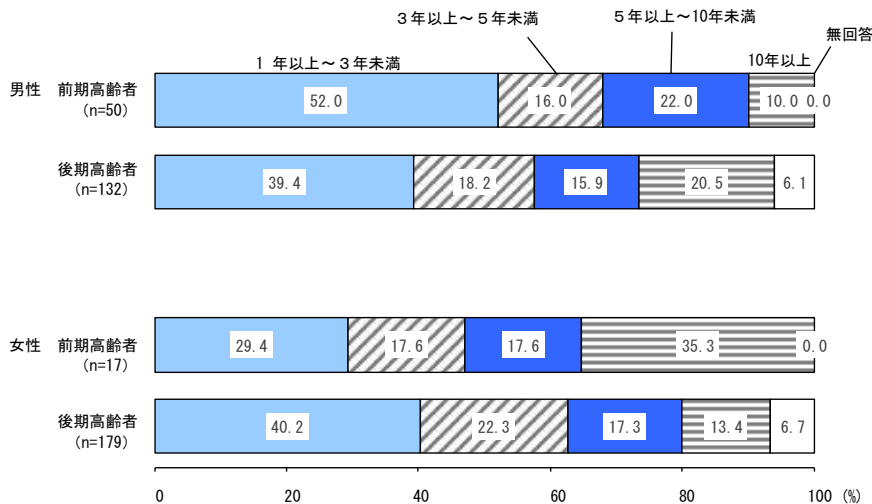
●問 4.6-4 (問 4.6-3 で「1年以上」と答えた方のみ(1年以上運動を継続している方)のみ) 何年運動を続けていますか。また、どのような運動をしていますか。(1つだけ)

- 何年運動を続けているかについて、「1年以上～3年未満」が41.7%で最も多く、次いで「3年以上～5年未満」が19.9%、「5年以上～10年未満」が17.1%となっています。
- 続けている運動の種類として、「散歩、歩く練習、足踏み」「デイサービスでの運動」「体操」等が多くなっています。

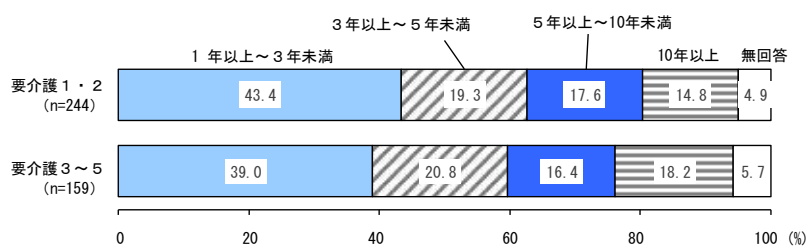
【何年運動を続けているか】



【性・年齢別】



【要介護度別】



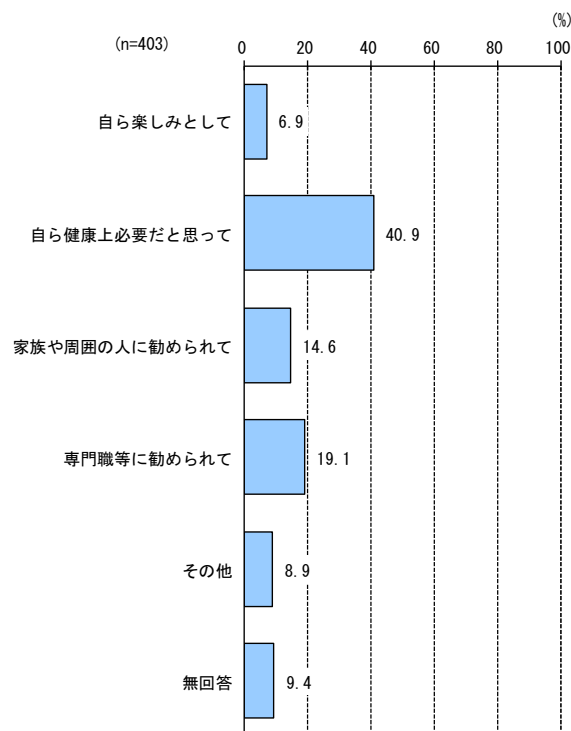
続けている運動の種類

カテゴリー	延件数
散歩、歩く練習、足踏み	92
デイサービスでの運動	45
体操	40
リハビリ、機能訓練・維持の運動	29
機械、器具を使った運動、トレーニング	22
手足を動かす	14
ストレッチ、柔軟	11
自転車（エアロバイク含む）	8
立つ練習	6
マッサージ	5
その他	10

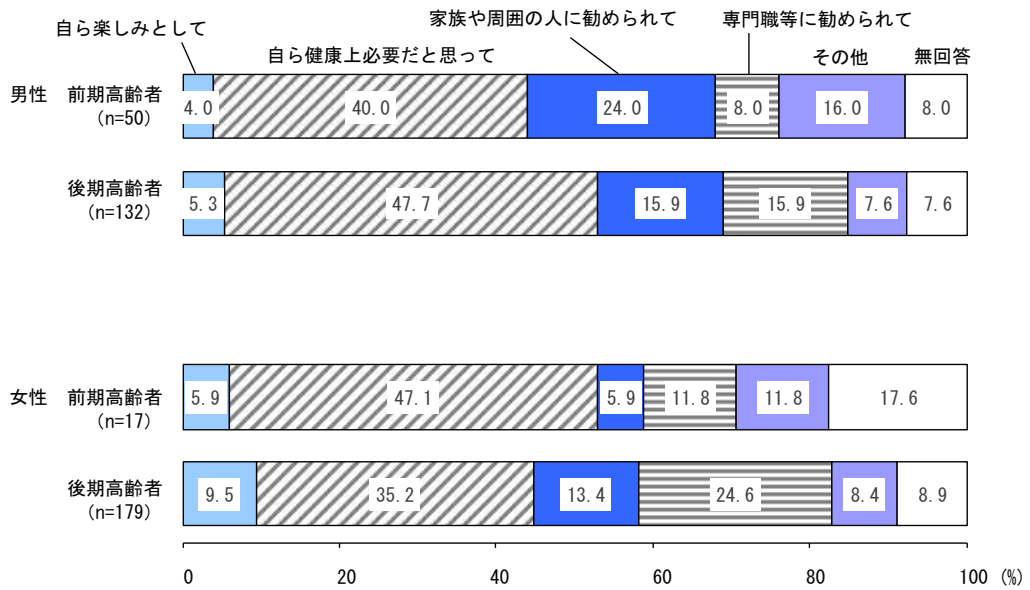
- 問 4.6-5 （問 4.6-3 で「1年以上」と答えた方のみ（1年以上運動を継続している方）のみ）運動を継続する理由はどのようなことですか。（1つだけ）

- 運動を継続する理由について、「自ら健康上必要だと思って」が40.9%で最も多く、次いで「専門職等に勧められて」が19.1%、「家族や周囲の人に勧められて」が14.6%となっています。そのうち、「自ら楽しみとして」と回答した人では「10年以上」運動を継続している割合が39.3%で最も高く、次いで、「1年以上～3年未満」が25.0%となっています。
- 「自ら健康上必要だと思って」、「家族や周囲の人に勧められて」、「専門職等に勧められて」と回答した人では「1年以上～3年未満」の割合が最も高く、4割を超えています。

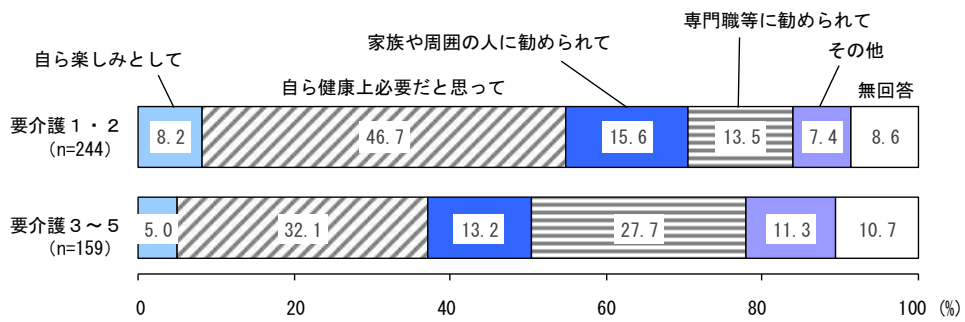
【運動を継続する理由】



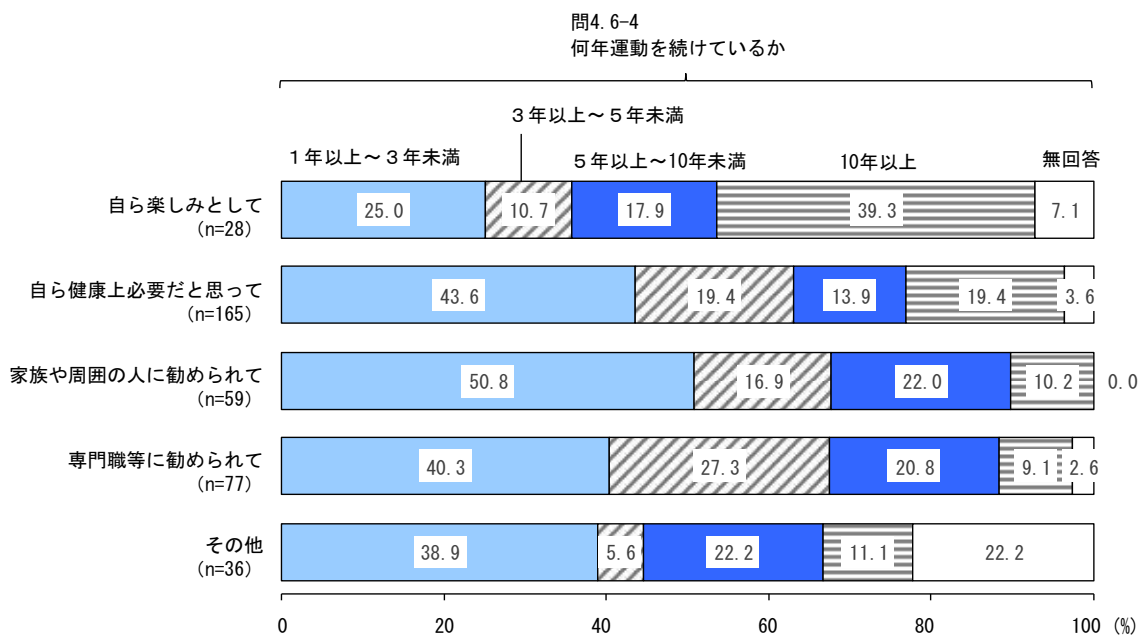
【性・年齢別】



【要介護度別】



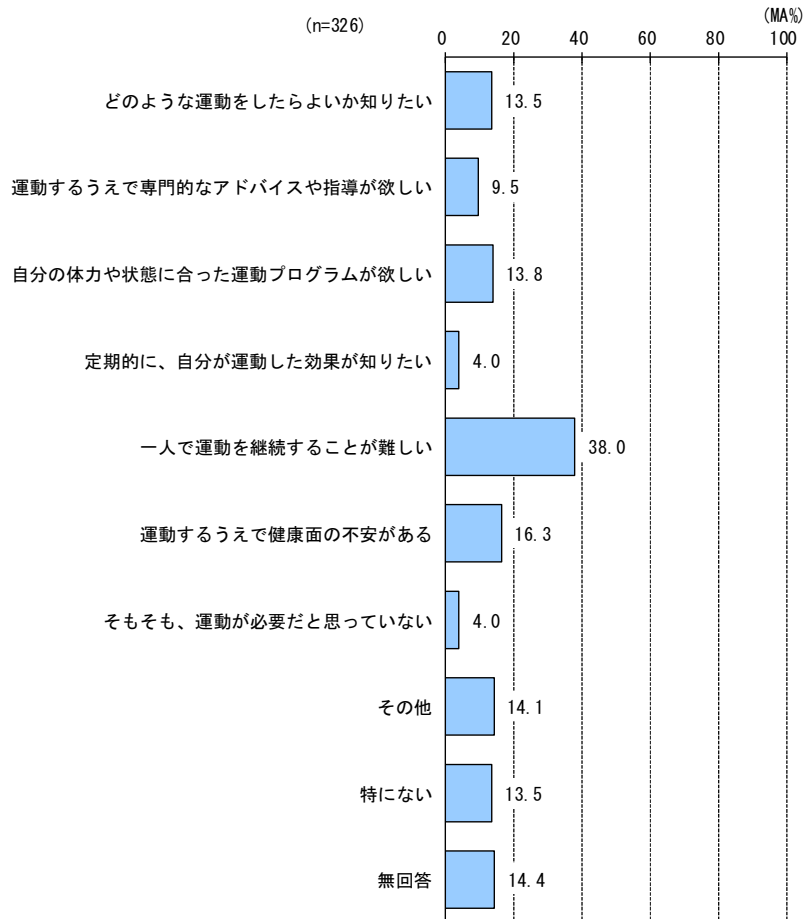
【運動の継続年数】



●問 4.6-6 (問 4.6 で「行っていない」と答えた方のみ(身体を動かす運動を習慣的にしていない方)のみ) 運動を継続するために必要と考えることや、困っていることはどのようなことですか。(いくつかも)

- 運動を継続するために必要と考えることや困っていることについて、「一人で運動を継続することが難しい」が 38.0%で最も多く、次いで「運動するうえで健康面の不安がある」が 16.3%、「自分の体力や状態に合った運動プログラムが欲しい」が 13.8%となっています。
- その他の内容としては、病気等のため動けない、入院中等があがっています。

【運動を継続するために必要と考えることや困っていること(MA)】



単位：%

		母数(n)	運動を継続するために必要と考えることや困っていること(MA)									
			たの らよ うな 知 り たい	導 的 な 欲 し い	運 動 ア ド バ イ ス や 指 導 が 欲 し い	自 分 の 体 力 や 状 態 に 合 っ た 運 動 プ ロ グ ラ ム が 欲 し い	自 分 の 体 力 や 状 態 に 合 っ た 運 動 プ ロ グ ラ ム が 欲 し い	定 期 的 に 、 自 分 が 運 動 し た 効 果 が 知 り たい	一 人 で 運 動 を 継 続 す る こ と が 難 し い	運 動 す る う え で 健 康 面 の 不 安 が あ る	そ も そ も 、 運 動 が 必 要 だ と 思 っ て い な い	そ の 他
全体		326	13.5	9.5	13.8	4.0	38.0	16.3	4.0	14.1	13.5	14.4
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	26	7.7	3.8	3.8	7.7	23.1	11.5	-	23.1	19.2	15.4
	男性 後期高齢者	138	12.3	9.4	15.9	4.3	34.8	19.6	7.2	10.9	12.3	14.5
	女性 前期高齢者	15	13.3	20.0	20.0	-	33.3	13.3	6.7	13.3	13.3	13.3
	女性 後期高齢者	138	15.9	9.4	12.3	2.9	44.2	13.8	1.4	15.9	13.8	13.8
護 要 度 介	要介護1・2	158	22.2	10.1	16.5	3.8	36.7	19.6	5.1	10.1	10.8	16.5
	要介護3～5	168	5.4	8.9	11.3	4.2	39.3	13.1	3.0	17.9	16.1	12.5

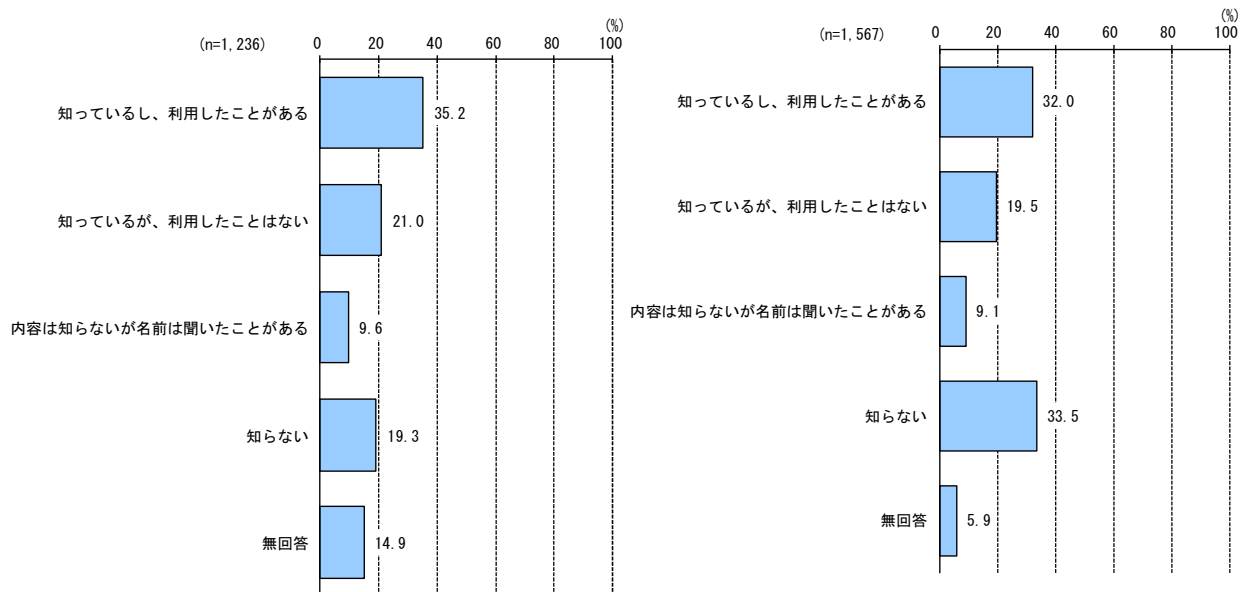
(5) 地域包括支援センターの周知状況

●問 4.7 吹田市には、介護や高齢者福祉などの総合相談窓口として、15 か所の「地域包括支援センター」がありますが、お近くの地域包括支援センターを知っていますか。（1つだけ）

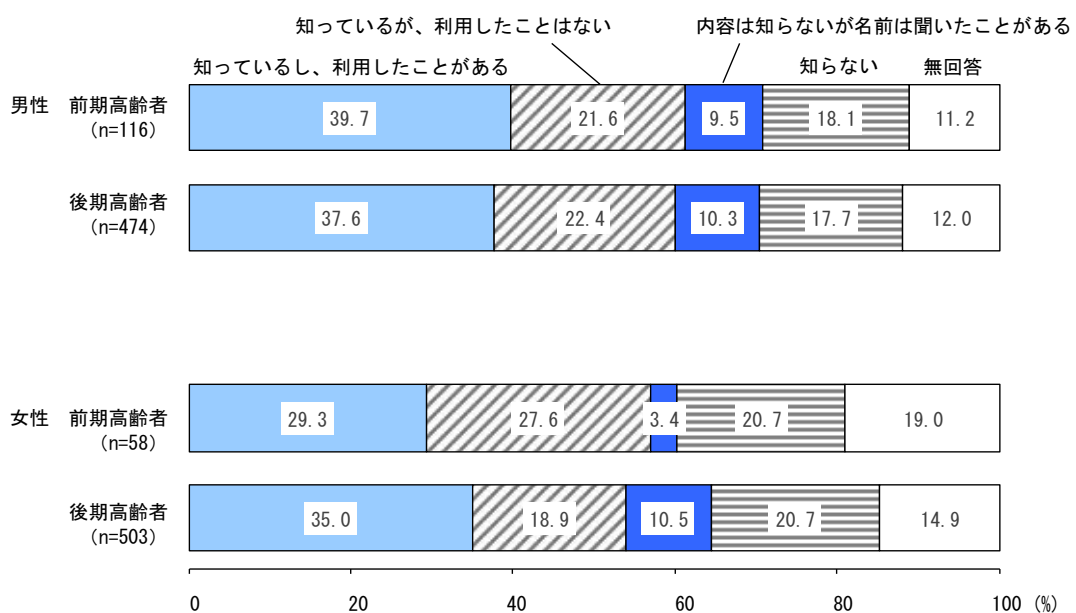
- 近くの地域包括支援センターの周知状況と利用状況について、「知っているし、利用したことがある」が35.2%で最も多く、次いで「知っているが、利用したことはない」が21.0%、「知らない」が19.3%となっています。
- 「知っているし、利用したことがある」「知っているが、利用したことはない」を合わせた“知っている”は、56.2%となっています。

【近くの地域包括支援センターの周知状況と利用状況】

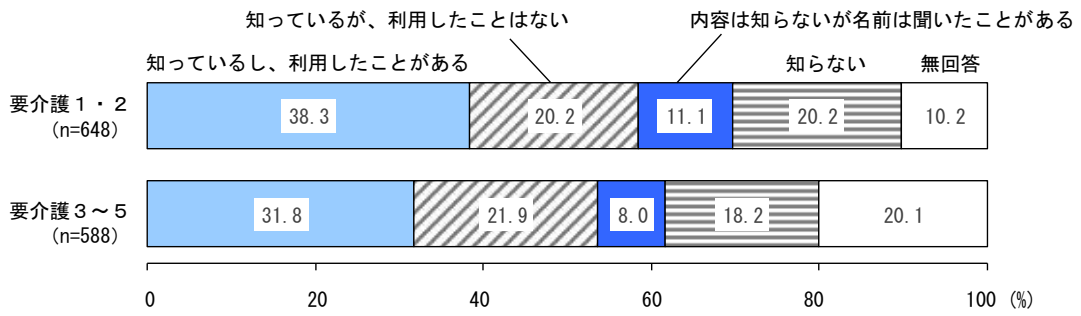
(高齢者調査 問 8.7 (再掲))



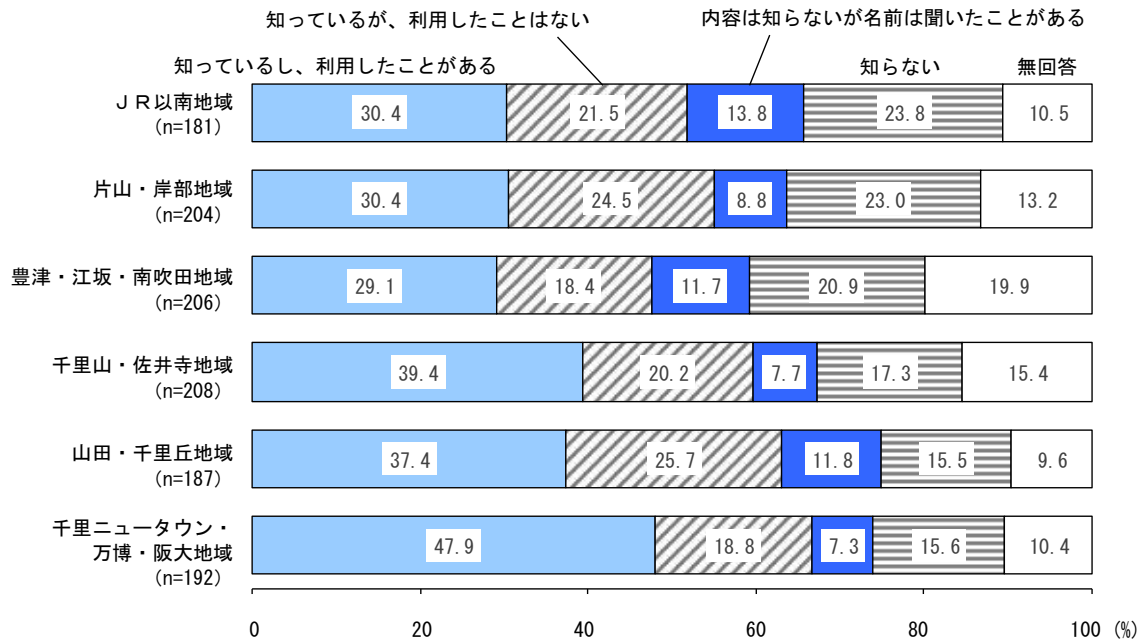
【性・年齢別】



【要介護度別】



【圏域別】



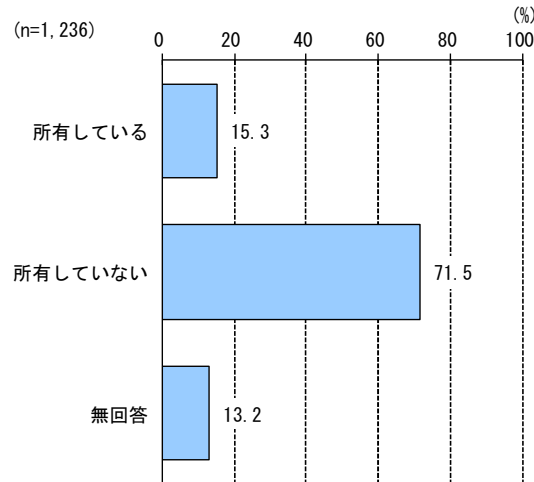
(6) 情報収集について

① スマートフォンの所有

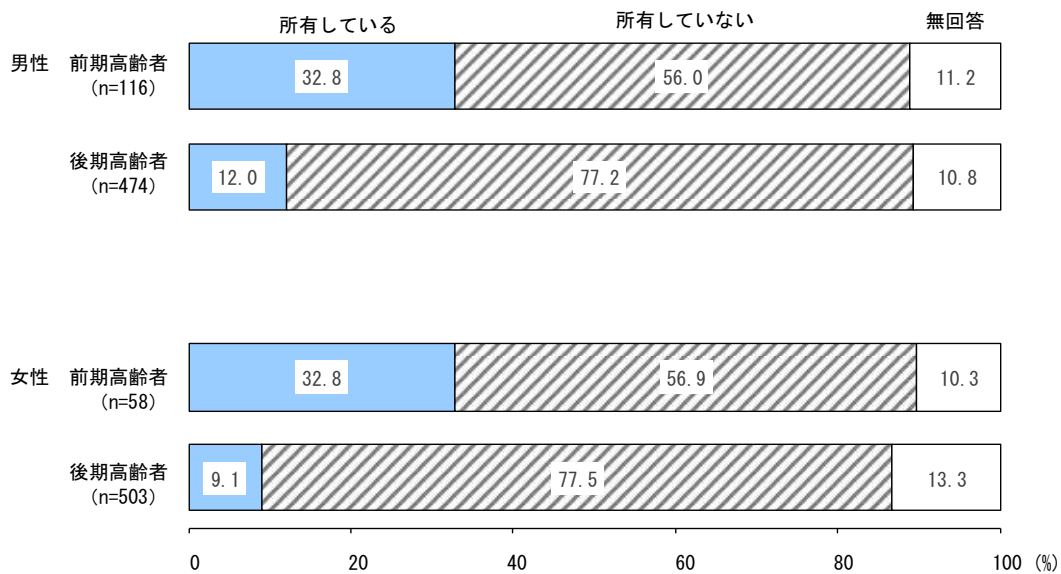
●問 4.8 あなたは、スマートフォンを所有していますか。(1つだけ)

○ スマートフォンの所有について、「所有している」が 15.3%、「所有していない」が 71.5% となっています。

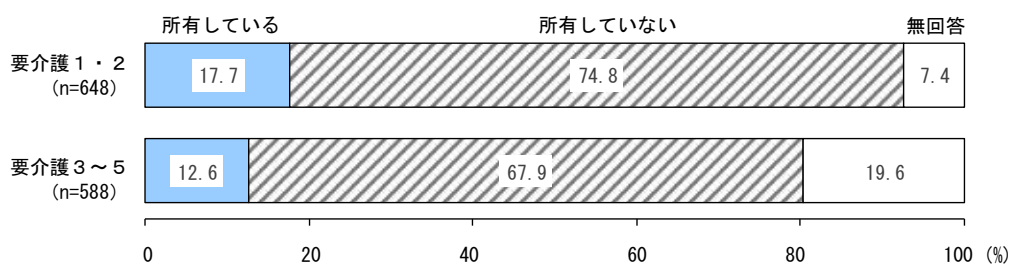
【スマートフォンの所有】



【性・年齢別】



【要介護度別】



② 情報収集手段

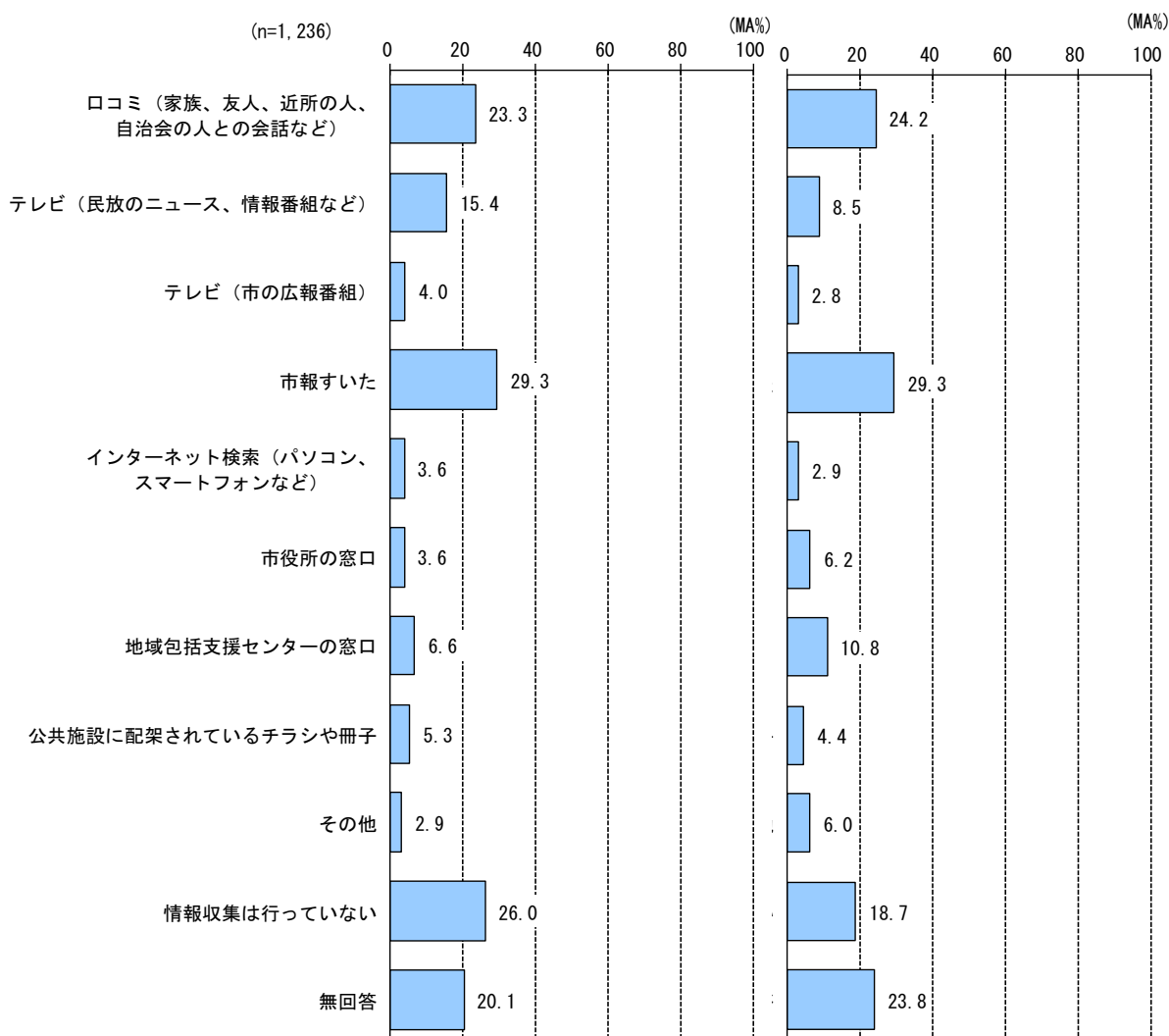
●問 4.9 あなたが趣味やサークル活動、介護や生活支援などの行政サービスの情報収集手段として利用するものは次のうちどれですか。(いくつでも)

①趣味、サークル活動の情報収集手段

- 趣味、サークル活動、行政サービスの情報収集手段について、いずれも、「市報すいた」が最も多く、次いで「口コミ（家族、友人、近所の人、自治会の人との会話など）」となっています。次いで、趣味、サークル活動については「テレビ（民放のニュース、情報番組など）」、行政サービスについては「地域包括支援センターの窓口」が多くなっています。
- なお、「情報収集は行っていない」と回答した人は、趣味、サークル活動では26.0%、行政サービスでは18.7%となっています。

【趣味、サークル活動の情報収集手段(MA)】

【介護や生活支援などの行政サービスの情報収集手段(MA)】



単位：％

		母数 (n)	①趣味、サークル活動の情報収集手段(MA)										
			近 所 の 人 、 自 治 会 の 人 の 会 話 な ど	口 コ ミ （ 家 族 、 友 人 、 近 所 の 人 ）	ス 、 テ レ ビ （ 民 放 の ニ ュ ー ス 、 情 報 番 組 な ど ）	テ レ ビ （ 市 の 広 報 番 組 ）	市 報 す い た	フ （ パ ン タ ー ネ ッ ト 検 索 、 ス マ ー ト ）	市 役 所 の 窓 口	の 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー の 窓 口	公 共 施 設 に 配 架 さ れ て い る チ ラ シ や 冊 子	そ の 他	い 情 報 収 集 は 行 っ て い な い
全体		1,236	23.3	15.4	4.0	29.3	3.6	3.6	6.6	5.3	2.9	26.0	20.1
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	116	24.1	12.9	6.0	43.1	8.6	4.3	6.0	6.0	2.6	23.3	14.7
	後期高齢者	474	22.8	18.8	5.7	33.1	3.6	3.8	7.4	5.3	3.2	21.7	19.6
	女性 前期高齢者	58	20.7	17.2	-	22.4	3.4	6.9	12.1	3.4	1.7	31.0	20.7
	後期高齢者	503	23.3	12.7	2.6	24.7	1.4	3.4	6.0	5.2	3.2	32.0	18.7
護要 度介	要介護1・2	648	27.3	17.3	4.2	31.8	4.2	2.9	7.3	6.3	3.2	26.1	13.9
	要介護3～5	588	18.9	13.3	3.9	26.5	3.1	4.4	5.8	4.1	2.6	25.9	27.0

単位：％

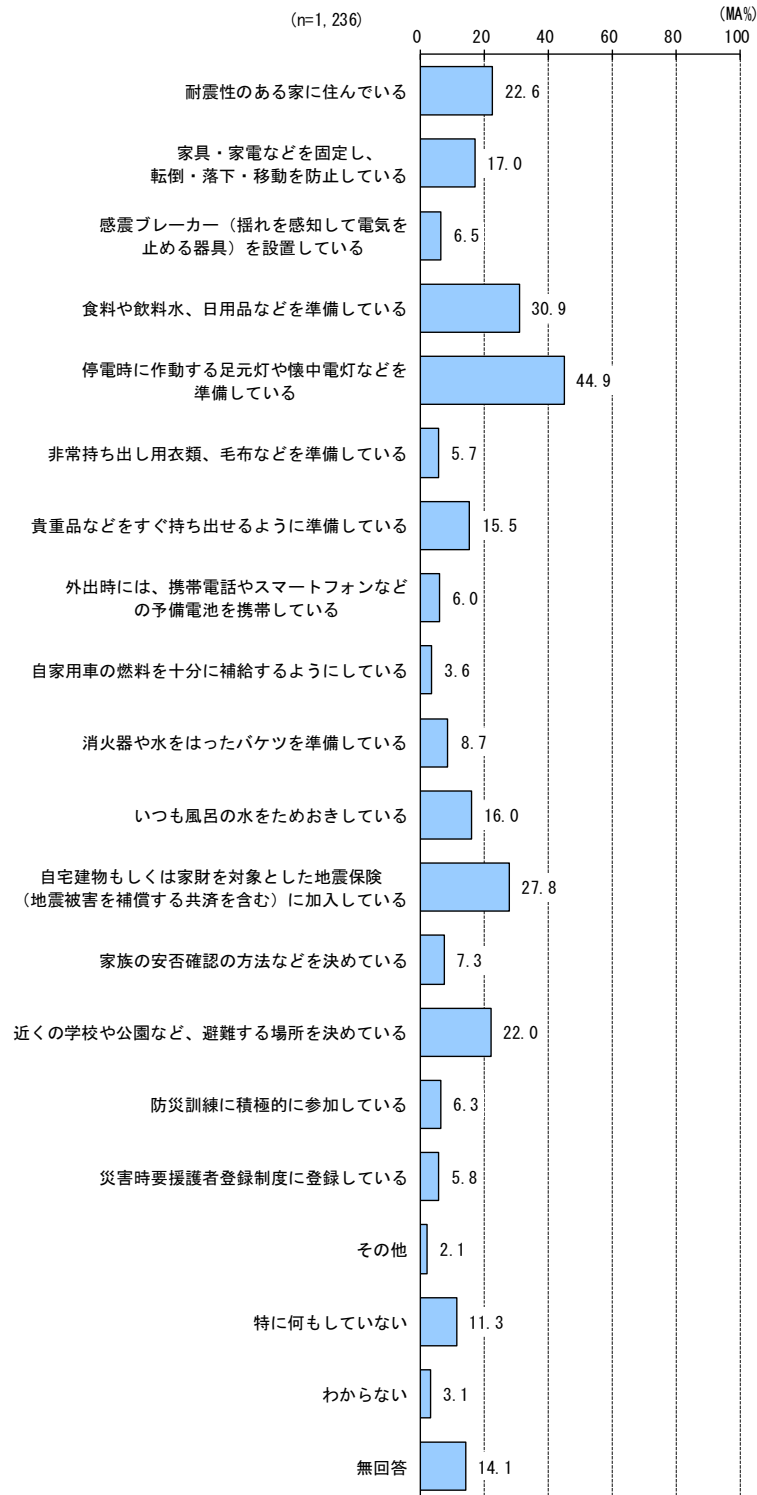
		母数 (n)	②介護や生活支援などの行政サービスの情報収集手段(MA)										
			近 所 の 人 、 自 治 会 の 人 の 会 話 な ど	口 コ ミ （ 家 族 、 友 人 、 近 所 の 人 ）	ス 、 テ レ ビ （ 民 放 の ニ ュ ー ス 、 情 報 番 組 な ど ）	テ レ ビ （ 市 の 広 報 番 組 ）	市 報 す い た	フ （ パ ン タ ー ネ ッ ト 検 索 、 ス マ ー ト ）	市 役 所 の 窓 口	の 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー の 窓 口	公 共 施 設 に 配 架 さ れ て い る チ ラ シ や 冊 子	そ の 他	い 情 報 収 集 は 行 っ て い な い
全体		1,236	24.2	8.5	2.8	29.3	2.9	6.2	10.8	4.4	6.0	18.7	23.8
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	116	30.2	7.8	1.7	42.2	5.2	9.5	9.5	5.2	5.2	13.8	19.8
	後期高齢者	474	23.2	9.3	3.6	30.6	2.1	6.5	13.9	5.3	4.6	16.2	23.6
	女性 前期高齢者	58	25.9	8.6	-	32.8	-	8.6	10.3	3.4	10.3	22.4	19.0
	後期高齢者	503	24.3	8.2	3.0	25.8	2.4	5.0	9.7	4.2	7.2	22.9	22.3
護要 度介	要介護1・2	648	28.2	10.5	2.8	29.2	2.6	5.7	12.5	5.4	6.2	19.1	19.0
	要介護3～5	588	19.7	6.3	2.7	29.4	3.2	6.8	9.0	3.4	5.8	18.2	29.1

(7) 災害に備えた対策

●あなたの家では、大地震等の災害が起こった場合に備えて、どのような対策をとっていますか。(いくつでも)

- 災害に備えた対策について、「停電時に作動する足元灯や懐中電灯などを準備している」が44.9%で最も多く、次いで「食料や飲料水、日用品などを準備している」が30.9%、「自宅建物もしくは家財を対象とした地震保険(地震被害を補償する共済を含む)に加入している」が27.8%となっています。

【災害に備えた対策(MA)】



単位：%

		母数 (n)	災害に備えた対策(MA)																		
			耐震性のある家に住んでいる	落下・家具・家電などを固定し、転倒・	電気ブレーカー(揺れを感じて	感震ブレーカー(揺れを感じて	食料や飲料水、日用品などを準備	している	灯などを準備している	停電時に作動する足元灯や懐中電	非常持ち出し用衣類、毛布などを	準備している	貴重品などをすぐ持ち出せるよう	に準備している	外出時には、携帯電話やスマート	フォンなどの予備電池を携帯して	いる	自家用車の燃料を十分に補給する	ようにしている	消火器や水をはったバケツを準備	している
全体		1,236	22.6	17.0	6.5	30.9	44.9	5.7	15.5	6.0	3.6	8.7									
性・年齢	男性 前期高齢者	116	24.1	11.2	4.3	31.0	46.6	4.3	17.2	5.2	4.3	5.2									
	後期高齢者	474	22.2	21.5	8.4	34.6	53.0	8.2	18.6	9.1	3.6	10.3									
	女性 前期高齢者	58	22.4	17.2	3.4	31.0	39.7	3.4	12.1	5.2	8.6	5.2									
	後期高齢者	503	23.5	14.1	5.4	27.8	39.6	4.2	13.5	3.8	3.0	9.1									
護要度介	要介護1・2	648	24.1	18.7	7.9	32.4	51.1	6.6	16.4	7.7	4.0	9.7									
	要介護3～5	588	20.9	15.1	4.9	29.3	38.1	4.6	14.6	4.1	3.2	7.7									
住まい	持家(一戸建て)	511	23.1	16.8	7.6	32.1	50.7	7.0	14.9	6.1	4.3	12.3									
	持家(集合住宅)	271	30.6	25.1	7.0	40.2	56.8	5.2	22.1	6.3	4.8	9.2									
	公営賃貸住宅	143	31.5	16.8	7.0	25.9	42.7	5.6	16.1	10.5	2.8	4.9									
	民間賃貸住宅(一戸建て)	17	-	17.6	-	35.3	17.6	-	23.5	17.6	-	11.8									
	民間賃貸住宅(集合住宅)	103	9.7	16.5	2.9	35.0	44.7	5.8	17.5	4.9	-	4.9									
	その他	69	26.1	8.7	8.7	29.0	31.9	5.8	10.1	2.9	5.8	7.2									

単位：%

		災害に備えた対策(MA)												
		いつも風呂の水をためおきして	共済を含む)に加入している	た地震保険(地震被害を補償する	自宅建物もしくは家具を対象とし	て家族の安否確認の方法などを決め	場所を決めている	近くの学校や公園など、避難する	防災訓練に積極的に参加している	て災害時要援護者登録制度に登録し	その他	特に何もしていない	わからない	無回答
全体		16.0	27.8	7.3	22.0	6.3	5.8	2.1	11.3	3.1	14.1			
性・年齢	男性 前期高齢者	17.2	30.2	7.8	23.3	6.9	6.9	1.7	11.2	3.4	11.2			
	後期高齢者	20.3	31.6	9.1	25.9	7.2	5.9	1.3	9.3	2.1	11.2			
	女性 前期高齢者	10.3	34.5	6.9	24.1	8.6	6.9	3.4	13.8	5.2	15.5			
	後期高齢者	12.9	23.5	6.2	18.9	5.4	5.6	2.8	13.5	3.8	14.7			
護要度介	要介護1・2	17.3	28.7	8.5	25.0	7.4	4.9	2.8	12.7	2.3	8.8			
	要介護3～5	14.6	26.9	6.0	18.7	5.1	6.8	1.4	9.9	3.9	19.9			
住まい	持家(一戸建て)	18.4	31.3	7.6	22.3	7.2	5.3	2.0	11.7	2.7	6.8			
	持家(集合住宅)	17.3	45.8	7.4	24.7	9.6	7.4	1.1	9.2	3.0	4.1			
	公営賃貸住宅	23.8	11.2	7.7	30.1	6.3	9.1	3.5	14.7	2.1	7.0			
	民間賃貸住宅(一戸建て)	5.9	11.8	5.9	23.5	5.9	5.9	-	23.5	5.9	5.9			
	民間賃貸住宅(集合住宅)	14.6	21.4	13.6	22.3	1.9	7.8	1.9	16.5	4.9	9.7			
	その他	5.8	17.4	4.3	17.4	2.9	1.4	7.2	15.9	10.1	10.1			

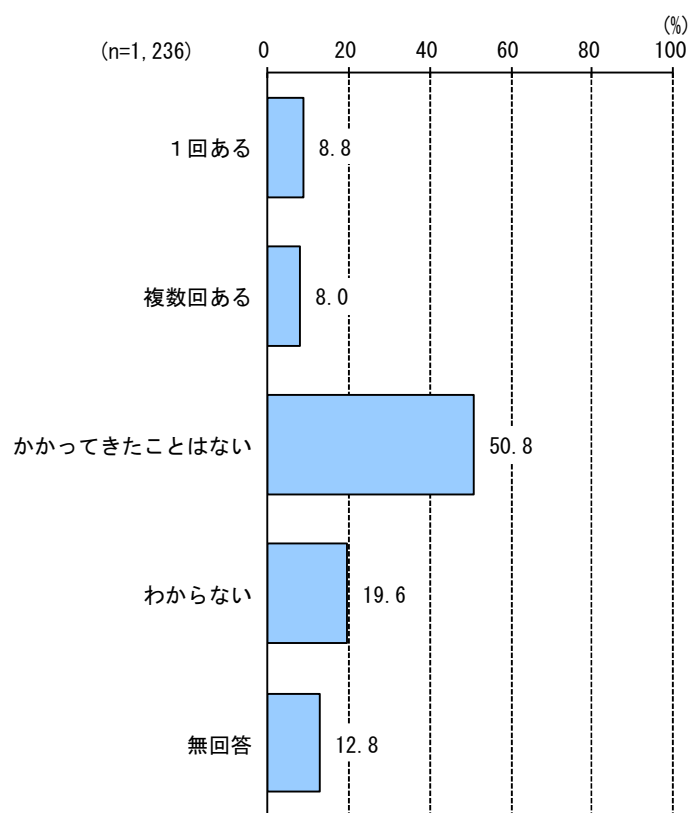
6. 高齢者の権利等について

(1) 振り込め詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺

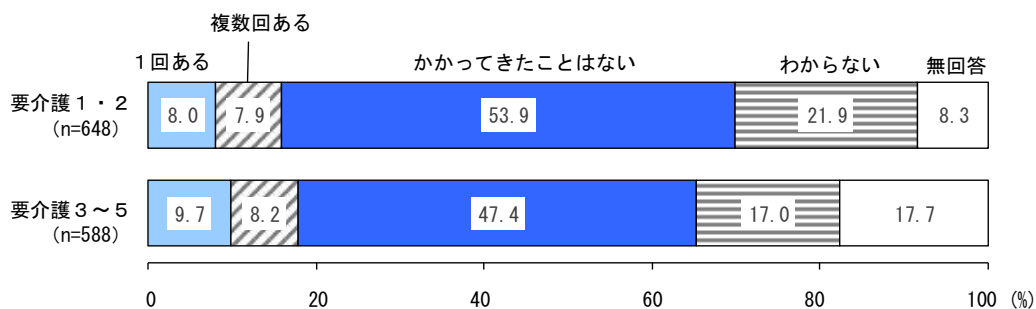
●問 5.1 過去1年間に、「振り込め詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺」だと思われる電話がかかってきたことがありますか。(1つだけ)

- 過去1年間に振り込め詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺だと思われる電話がかかってきたことについて、「かかってきたことはない」が50.8%で最も多く、次いで「わからない」が19.6%、「1回ある」が8.8%となっています。
- 要介護度による傾向の差はあまりなく、「1回ある」「複数回ある」を合わせた“ある”はどちらも15%を超えています。

【過去1年間に振り込め詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺だと思われる電話がかかってきたこと】



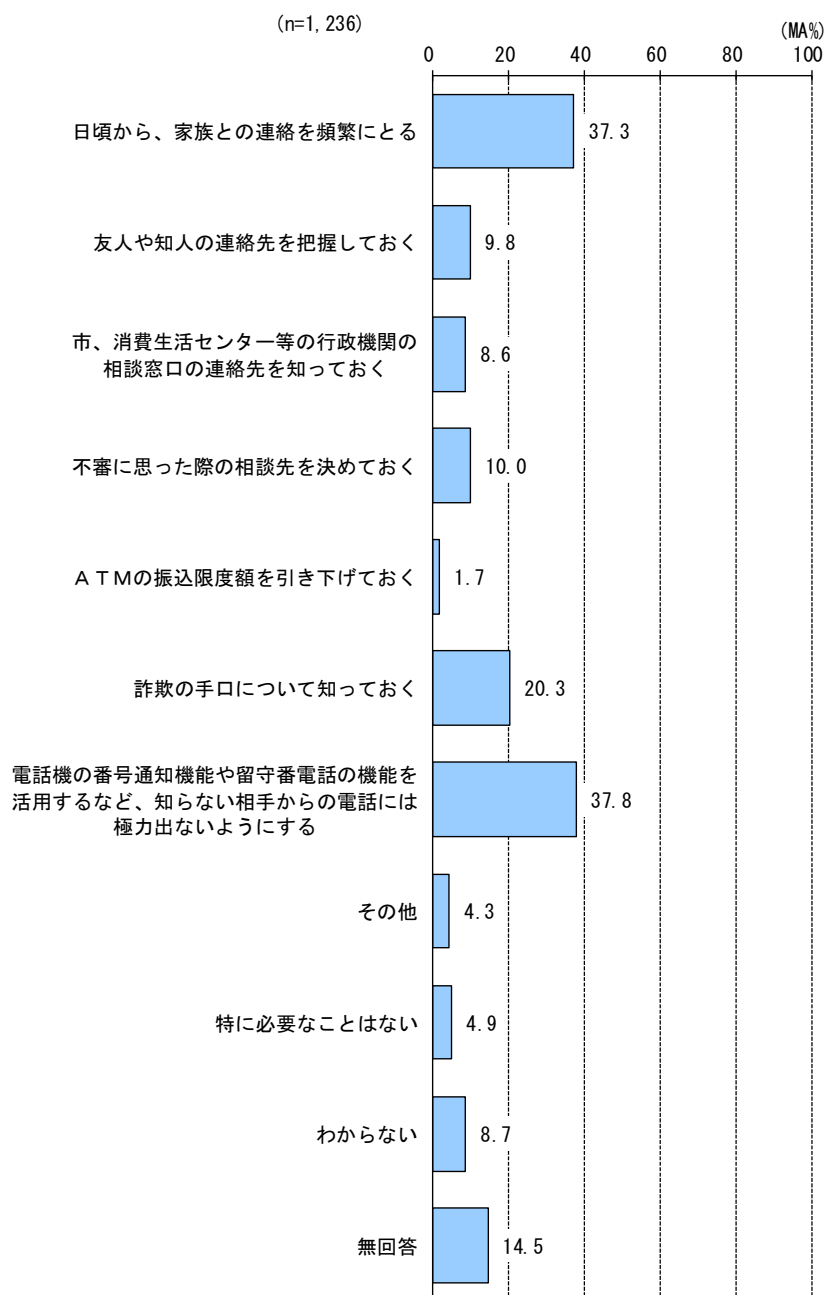
【要介護度別】



●問 5.2 「振り込め詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺」の被害を防ぐために、どのようなことが必要だと思いますか。(いくつでも)

○ 振り込め詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺の被害を防ぐために必要なことについて、「電話機の番号通知機能や留守番電話の機能を活用するなど、知らない相手からの電話には極力出ないようにする」が37.8%で最も多く、次いで「日頃から、家族との連絡を頻繁にとる」が37.3%、「詐欺の手口について知っておく」が20.3%となっています。

【振り込め詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺の被害を防ぐために必要なこと (MA)】



単位：%

		母数 (n)	振り込み詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺の被害を防ぐために必要なこと(MA)				
			日頃から、家族との連絡を頻繁にとる	友人や知人の連絡先を把握しておく	相談窓口の連絡先を知っておく	市、消費生活センター等の行政機関の	不審に思った際の相談先を決めておく
全体		1,236	37.3	9.8	8.6	10.0	1.7
性・年齢	男性 前期高齢者	116	35.3	9.5	11.2	6.9	1.7
	後期高齢者	474	40.5	10.8	9.1	10.8	1.9
	女性 前期高齢者	58	37.9	12.1	8.6	8.6	3.4
	後期高齢者	503	36.6	9.1	7.4	10.5	1.2
護要度介	要介護 1・2	648	40.6	9.9	8.5	10.5	2.2
	要介護 3～5	588	33.7	9.7	8.7	9.5	1.2

単位：%

		詐欺の手口について知っておく	振り込み詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺の被害を防ぐために必要なこと(MA)				
			ら機能の活用には極力出ないようにする	電話機の番号通知機能や留守番電話の	その他	特に必要なことはない	わからない
全体		20.3	37.8	4.3	4.9	8.7	14.5
性・年齢	男性 前期高齢者	26.7	42.2	4.3	11.2	6.0	7.8
	後期高齢者	23.0	40.1	3.4	3.4	7.8	13.3
	女性 前期高齢者	12.1	37.9	6.9	5.2	10.3	12.1
	後期高齢者	16.9	34.2	5.4	5.4	11.5	13.7
護要度介	要介護 1・2	20.5	39.7	4.3	4.9	9.7	10.3
	要介護 3～5	20.1	35.7	4.3	4.8	7.7	19.0

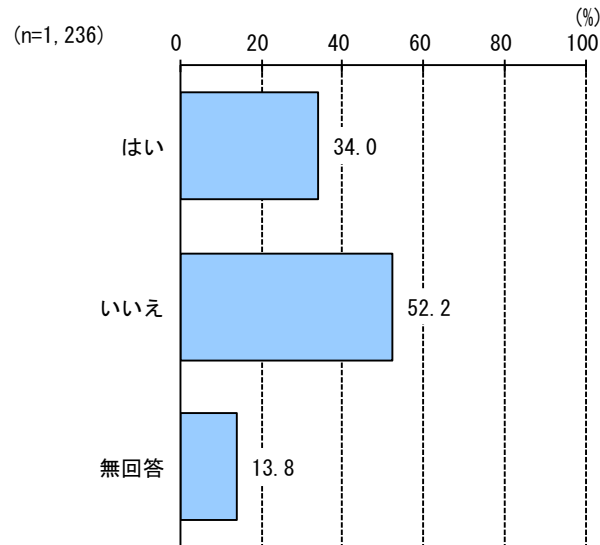
(2) 認知症

① 認知症の症状の有無

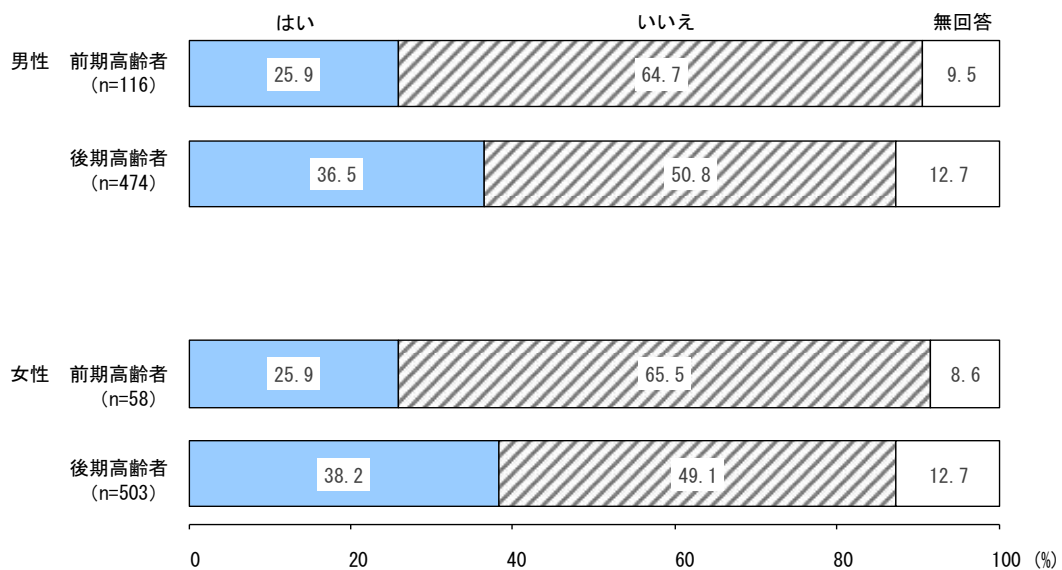
●問 5.3 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(1つだけ)

○ 自身や家族の認知症の症状有無について、「はい」が 34.0%、「いいえ」が 52.2%となっています。

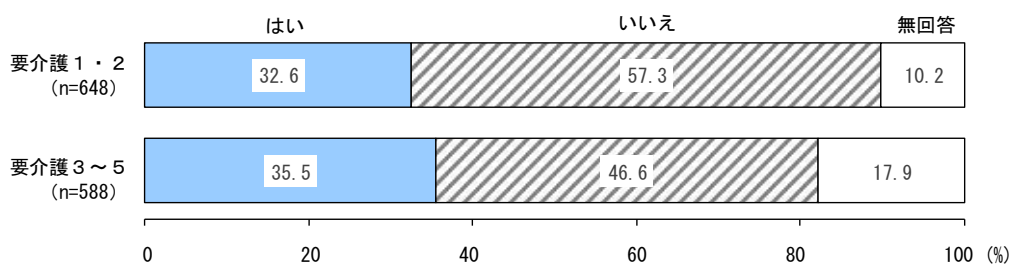
【自身や家族の認知症の症状有無】



【性・年齢別】



【要介護度別】

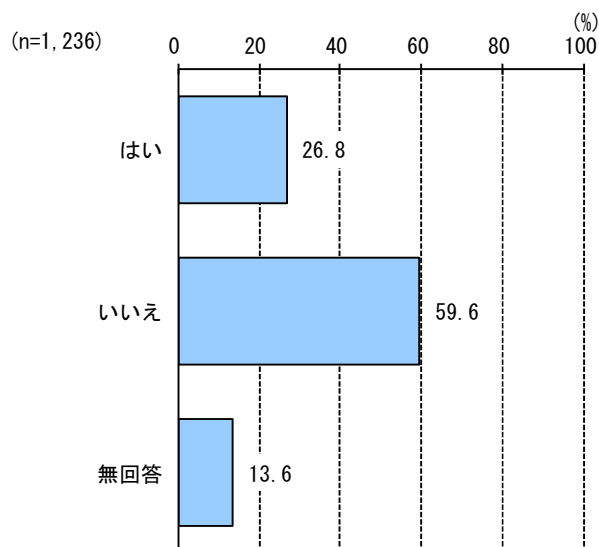


② 認知症の相談窓口の周知状況

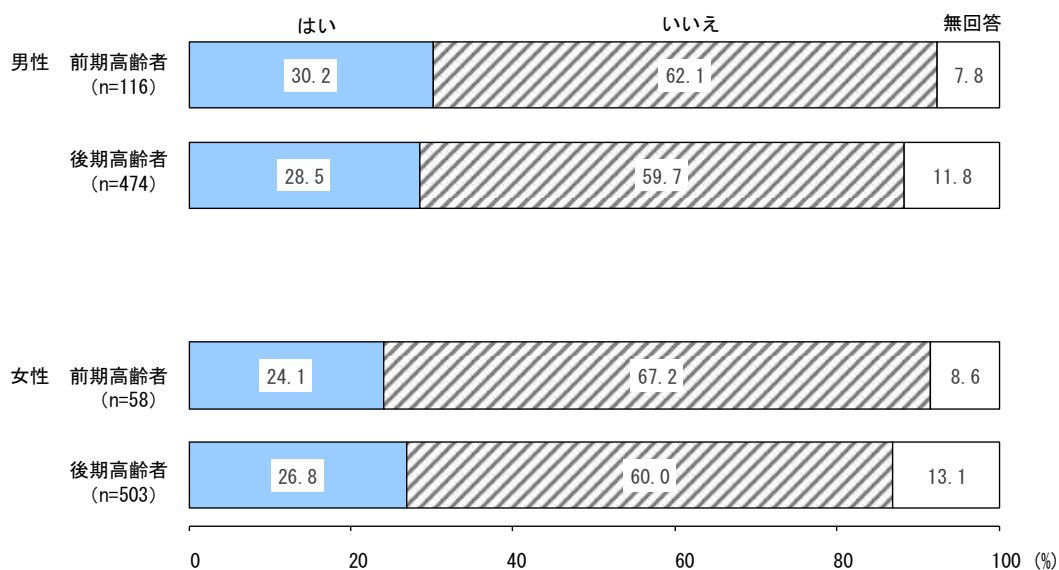
●問 5.4 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(1つだけ)

○ 認知症に関する相談窓口の周知状況について、「はい」が 26.8%、「いいえ」が 59.6%となっています。

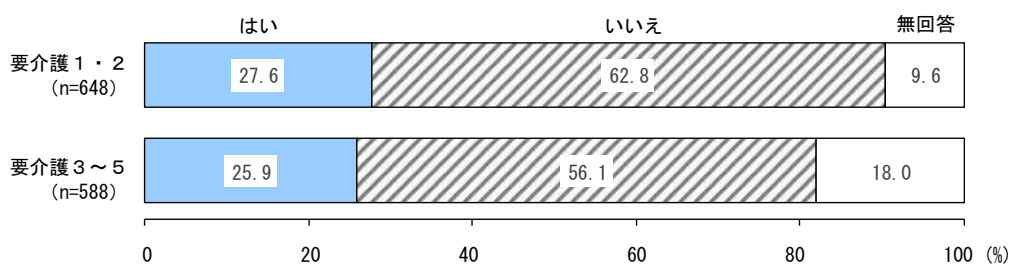
【認知症に関する相談窓口の周知状況】



【性・年齢別】



【要介護度別】

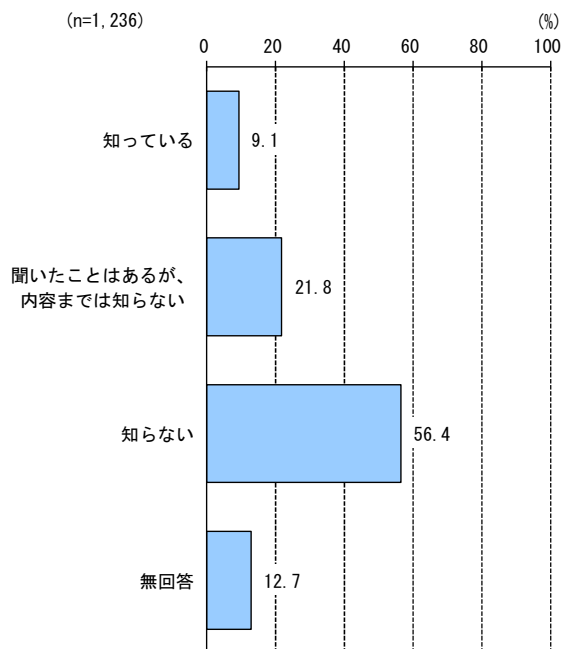


③ 認知症サポーターの周知状況

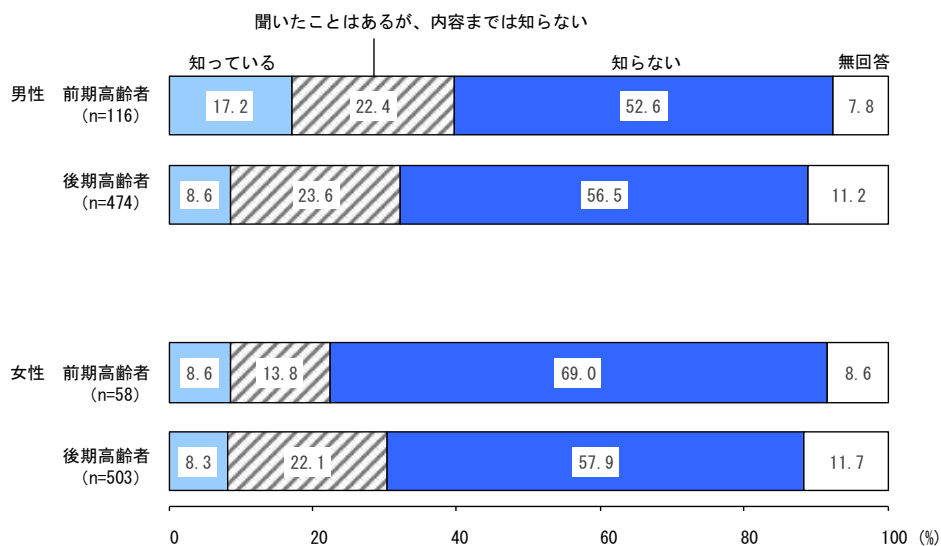
●問 5.5 認知症サポーターについて知っていますか。(1つだけ)

○ 認知症サポーターの周知状況について、「知らない」が56.4%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が21.8%、「知っている」が9.1%となっています。

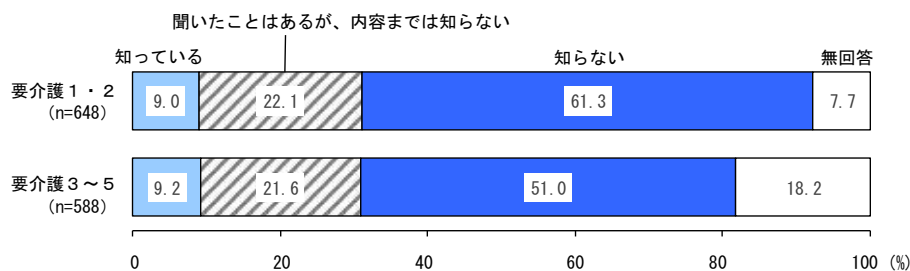
【認知症サポーターの周知状況】



【性・年齢別】



【要介護度別】

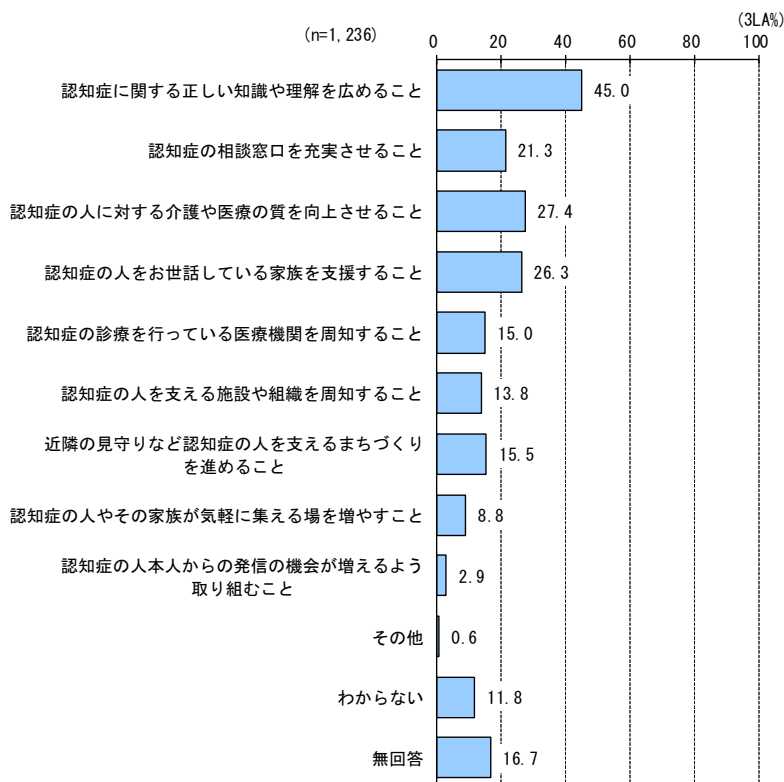


④ 認知症の人が安心して暮らせるまちにするために必要な対策

●問 5.6 認知症の人が安心して暮らせるまちにするには、どのような対策が必要だと思いますか。(3つまで)

○ 認知症の人が安心して暮らせるまちにするために必要な対策について、「認知症に関する正しい知識や理解を広めること」が45.0%で最も多く、次いで「認知症の人に対する介護や医療の質を向上させること」が27.4%、「認知症の人をお世話している家族を支援すること」が26.3%となっています。

【認知症の人が安心して暮らせるまちにするために必要な対策(3LA)】



単位：%

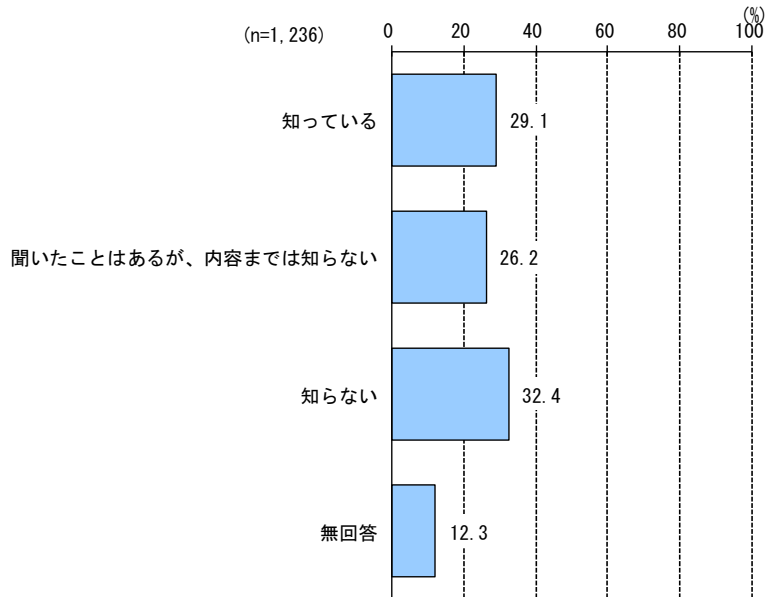
		母数 (n)	認知症の人が安心して暮らせるまちにするために必要な対策(3LA)												
			と知識や症理解に解する広める正しいこい	実さ知せの相と窓を充	せ知の療の質を向するさ介	認知の族を支お世話す話るし	こて知とる症の家人を支お世話す話るし	る認こる知と医療の機診療を周知す	と設知や組の機を周知するこ施	く症近りの隣を人を見守り支えりなとまち認	やが認すことのに集えやその場を増	う発取の組む会が本人からよ	認知の症の本人増えらよ	そ	わ
全体		1,236	45.0	21.3	27.4	26.3	15.0	13.8	15.5	8.8	2.9	0.6	11.8	16.7	
性・年齢	男性 前期高齢者	116	56.9	19.0	34.5	28.4	13.8	23.3	14.7	7.8	3.4	0.9	11.2	9.5	
	後期高齢者	474	45.6	21.5	25.7	23.2	17.5	12.0	15.4	7.6	3.0	0.4	12.4	16.7	
	女性 前期高齢者	58	46.6	13.8	37.9	37.9	15.5	20.7	22.4	6.9	1.7	1.7	6.9	12.1	
	後期高齢者	503	43.5	24.1	27.6	28.4	13.3	13.9	15.7	9.7	3.2	0.8	12.9	14.5	
護要度介	要介護1・2	648	45.1	22.5	27.0	25.2	16.5	13.9	16.8	9.4	3.9	0.6	13.6	12.3	
	要介護3～5	588	44.9	19.9	27.9	27.6	13.4	13.8	13.9	8.2	1.9	0.7	9.9	21.4	

(3) 成年後見制度

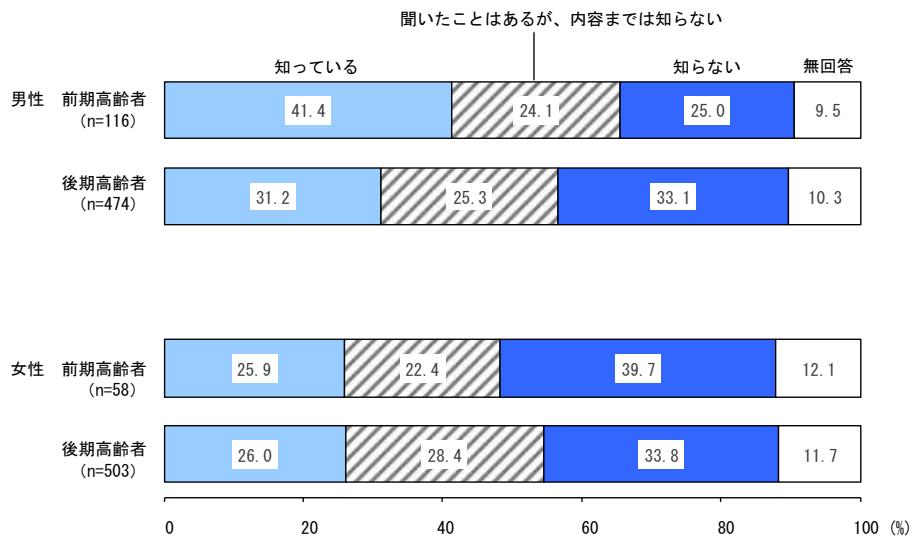
- 問 5.7 認知症の人など、判断能力が十分でない人々の権利を守り、援助する制度として、成年後見制度がありますが、この成年後見制度について知っていますか。(1つだけ)

○ 成年後見制度の周知状況について、「知らない」が32.4%で最も多く、次いで「知っている」が29.1%、「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が26.2%となっています。

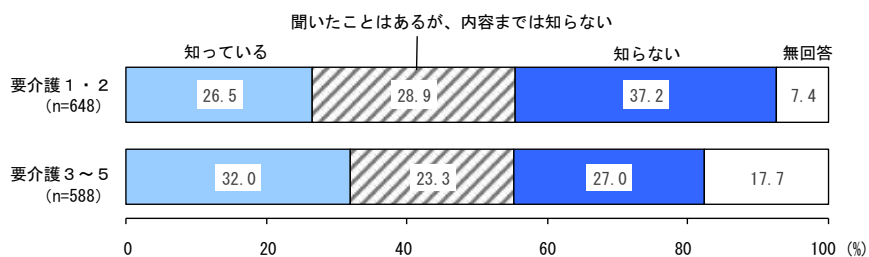
【成年後見制度の周知状況】



【性・年齢別】



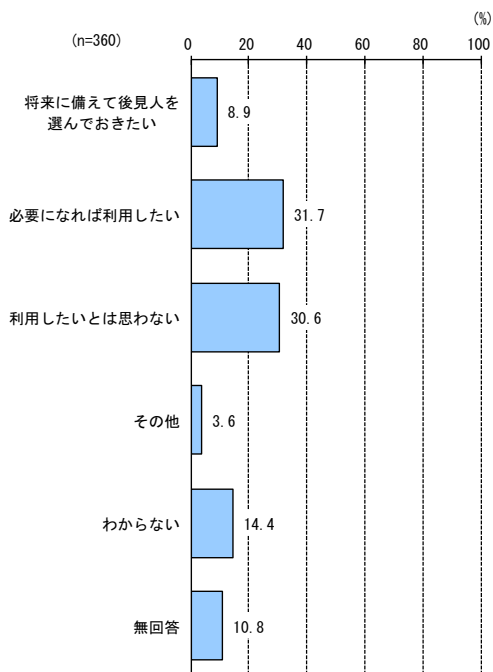
【要介護度別】



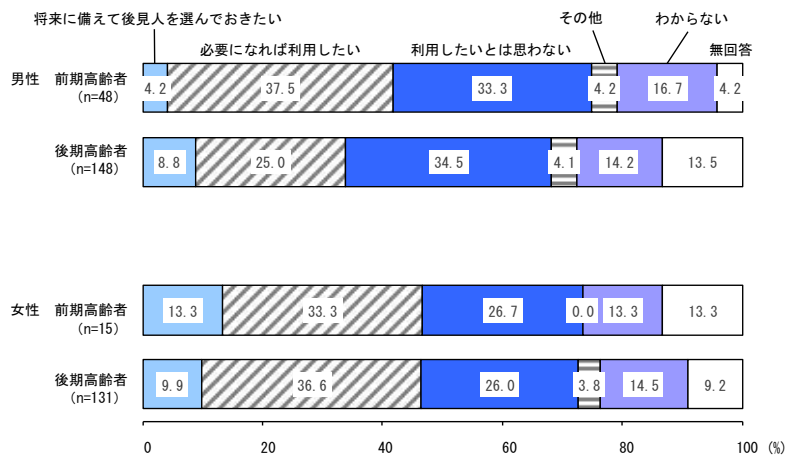
●問 5.7-1 (問 5.7で「知っている」と答えた方(成年後見制度を知っている方)のみ)
 あなたは支援が必要になったときには、成年後見制度を利用したいと思いますか。(1つだけ)

○ 成年後見制度の利用意向について、「必要になれば利用したい」が31.7%で最も多く、次いで「利用したいとは思わない」が30.6%、「わからない」が14.4%となっています。

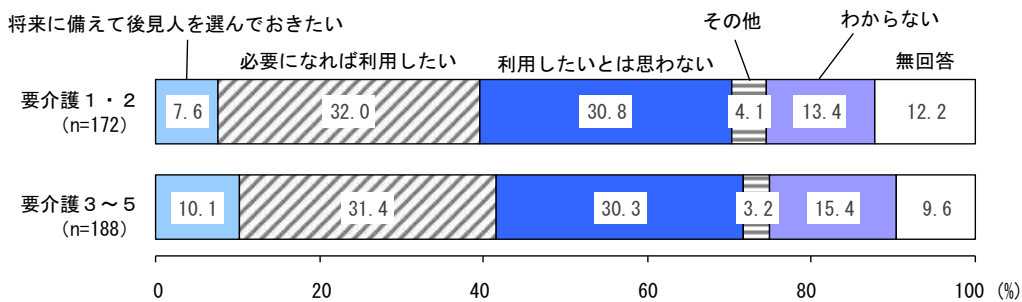
【成年後見制度の利用意向】



【性・年齢別】



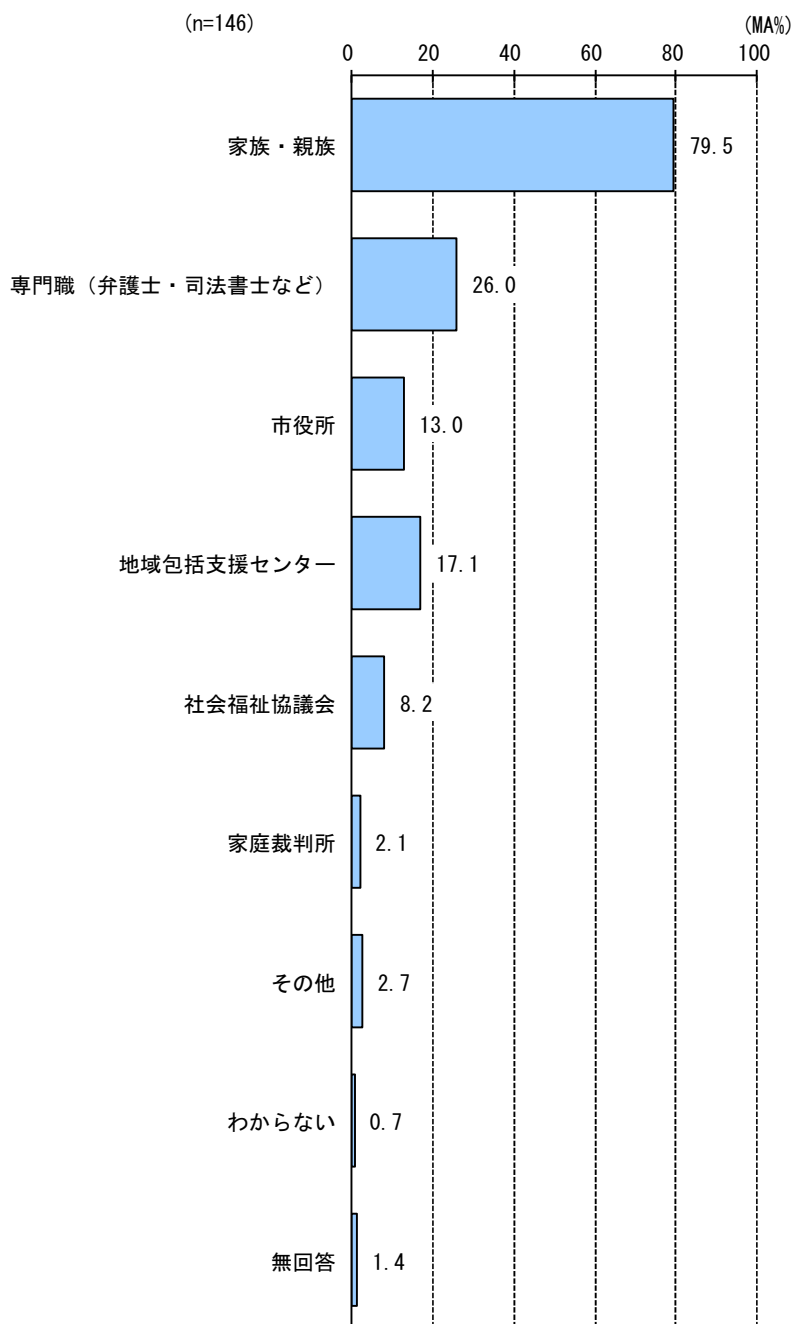
【要介護度別】



●問 5.7-2 (問 5.7-1 で「将来に備えて後見人を選んでおきたい」「必要になれば利用したい」と答えた方(成年後見制度を利用したい方)のみ) 成年後見制度について、誰に(どこに)相談しようと思いますか。(いくつでも)

○ 成年後見制度の相談相手について、「家族・親族」が79.5%で最も多く、次いで「専門職(弁護士・司法書士など)」が26.0%、「地域包括支援センター」が17.1%となっています。

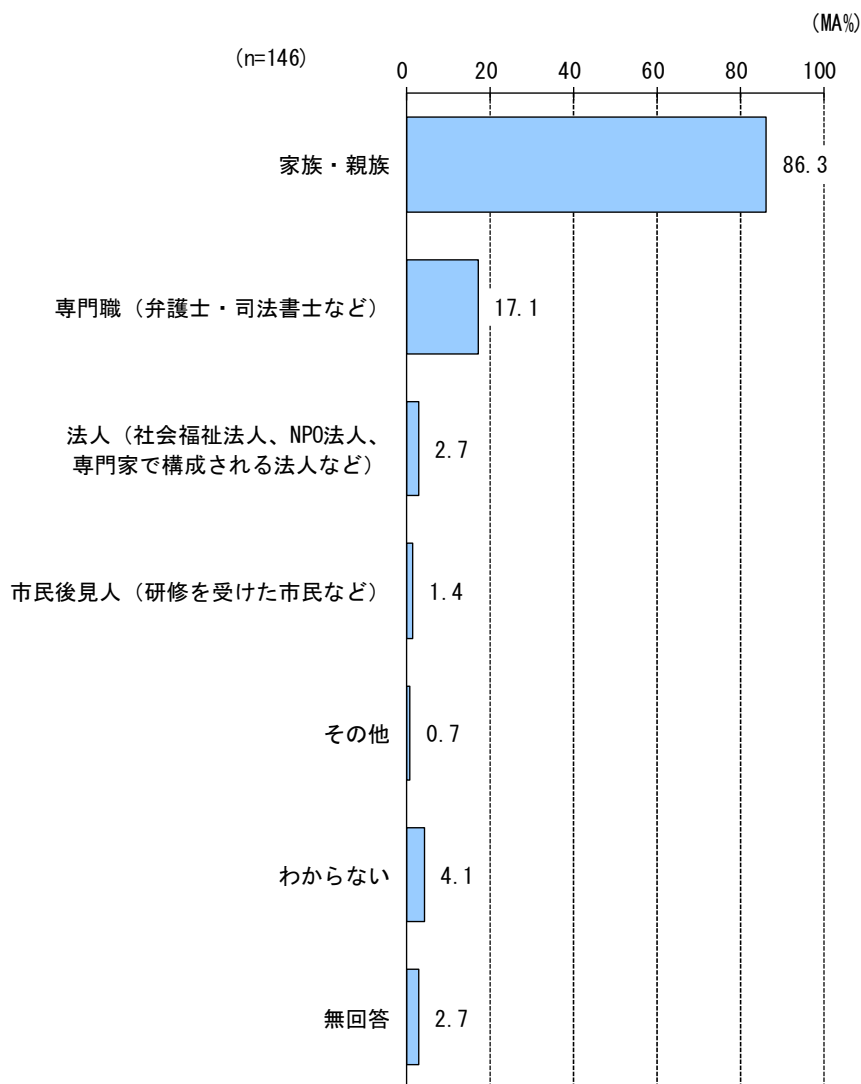
【成年後見制度の相談相手(MA)】



●問 5.7-3 (問 5.7-1 で「将来に備えて後見人を選んでおきたい」「必要になれば利用したい」と答えた方(成年後見制度を利用したい方)のみ) 後見人等はだれになってもらいたいですか。(いくつでも)

○ 後見人等になってほしい人について、「家族・親族」が 86.3%で最も多く、次いで「専門職(弁護士・司法書士など)」が 17.1%、「わからない」が 4.1%となっています。

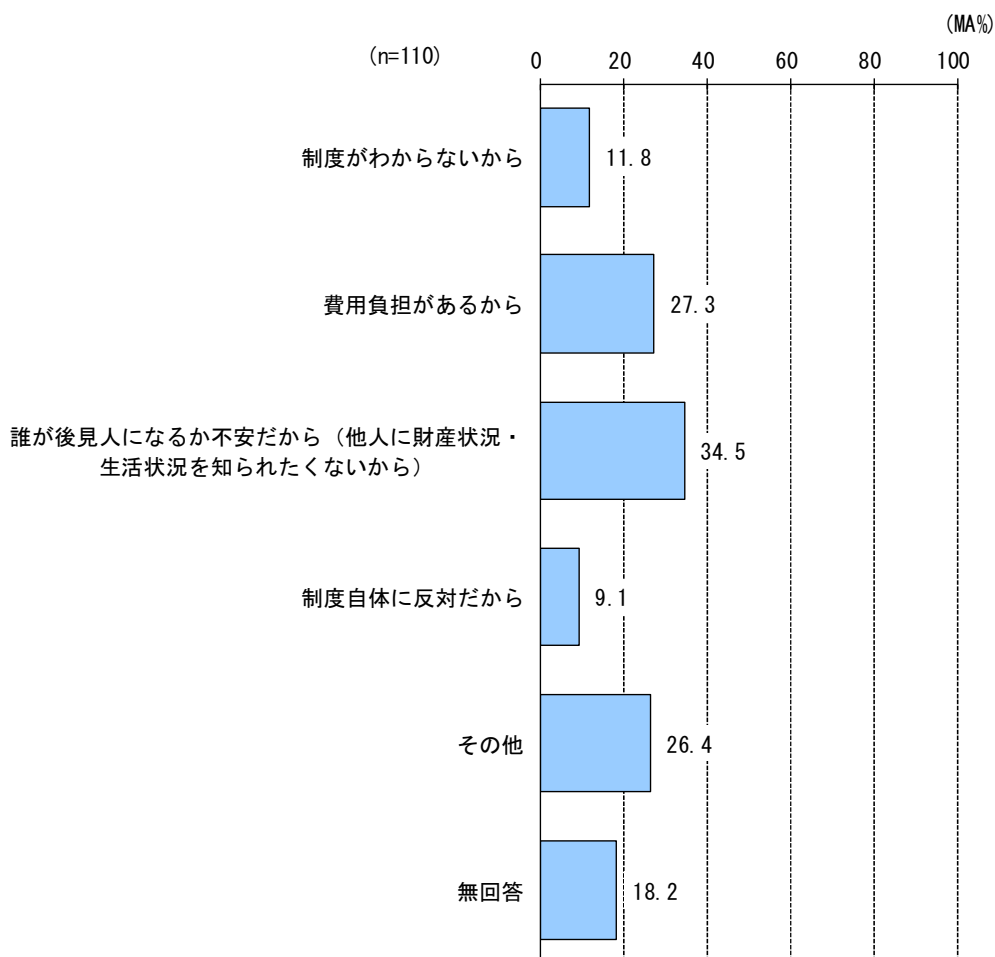
【後見人等になってほしい人(MA)】



- 問 5.7-4 (問 5.7-1 で「利用したいとは思わない」と答えた方(成年後見制度を利用したいと思わない方)のみ) その理由として、あなたの考えに近いものはなんですか。(いくつかでも)

○ 成年後見制度を利用したいと思わない理由について、「誰が後見人になるか不安だから(他人に財産状況・生活状況を知られたくないから)」が 34.5%で最も多く、次いで「費用負担があるから」が 27.3%となっています。

【成年後見制度を利用したいと思わない理由(MA)】



その他の内容

カテゴリー	延件数
家族に任せる	20
うち、子供に任せる	11
財産が無い	3
制度が不便・大変、わからない	6
必要ないと思っている	3
悪用等のトラブルを懸念	4
その他	5

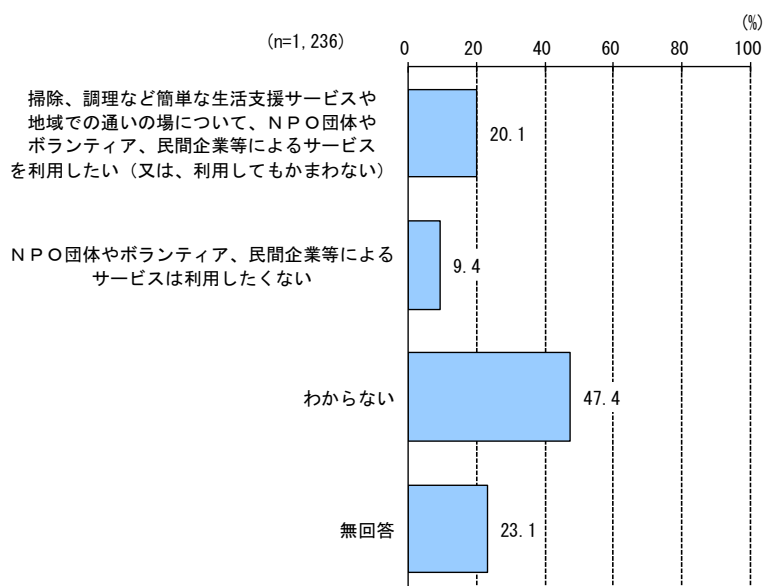
7. 今後の暮らしについて

(1) 介護保険外の多様な事業主体によるサービスの提供

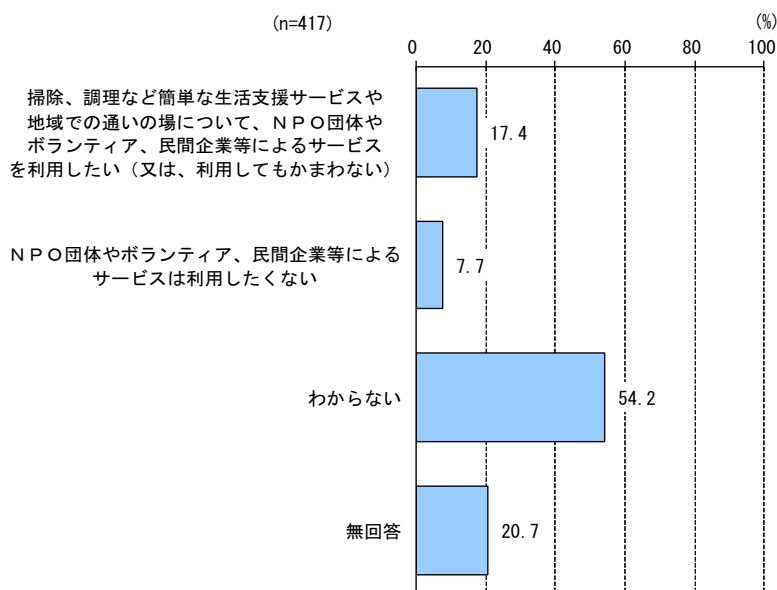
●問 6.1 介護保険サービスの他に利用者のニーズに合わせたNPO団体やボランティア、民間企業等、多様な事業主体によるサービスの提供をすすめています。これらのサービス提供について、どのように思いますか。(1つだけ)

- 介護保険外の多様な事業主体によるサービスの提供についての考えについて、「わからない」が47.4%で最も多く、次いで「掃除、調理など簡単な生活支援サービスや地域での通いの場について、NPO団体やボランティア、民間企業等によるサービスを利用したい(又は、利用してもかまわない)」が20.1%、「NPO団体やボランティア、民間企業等によるサービスは利用したくない」が9.4%となっています。

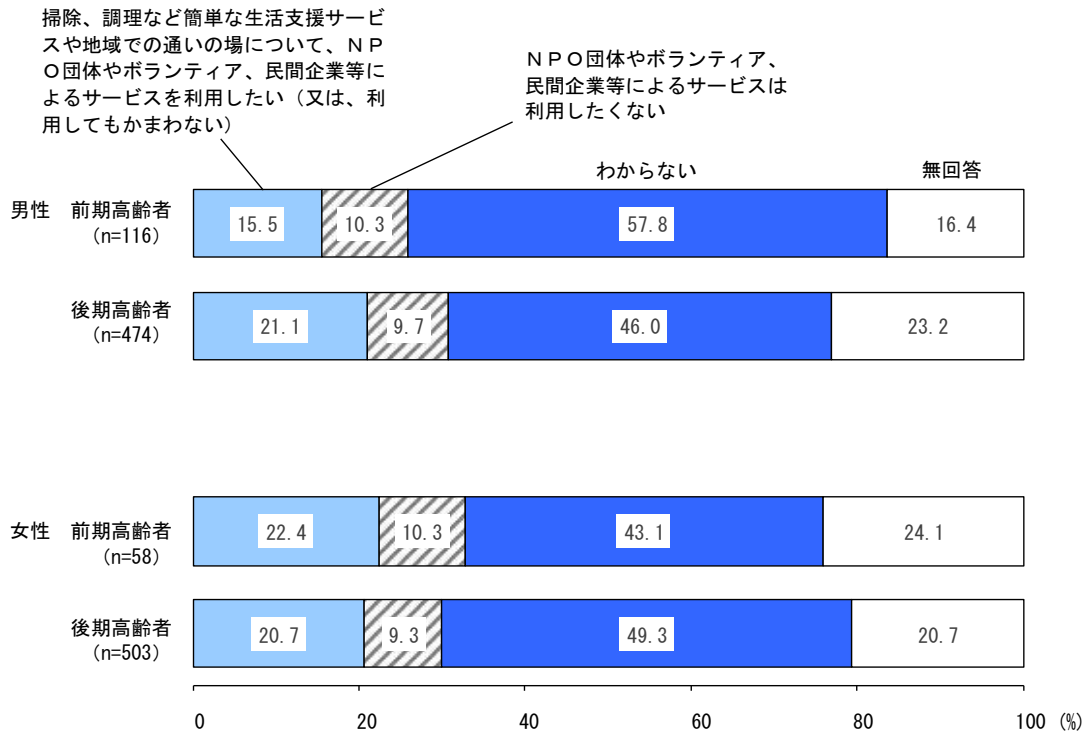
【介護保険外の多様な事業主体によるサービスの提供についての考え】



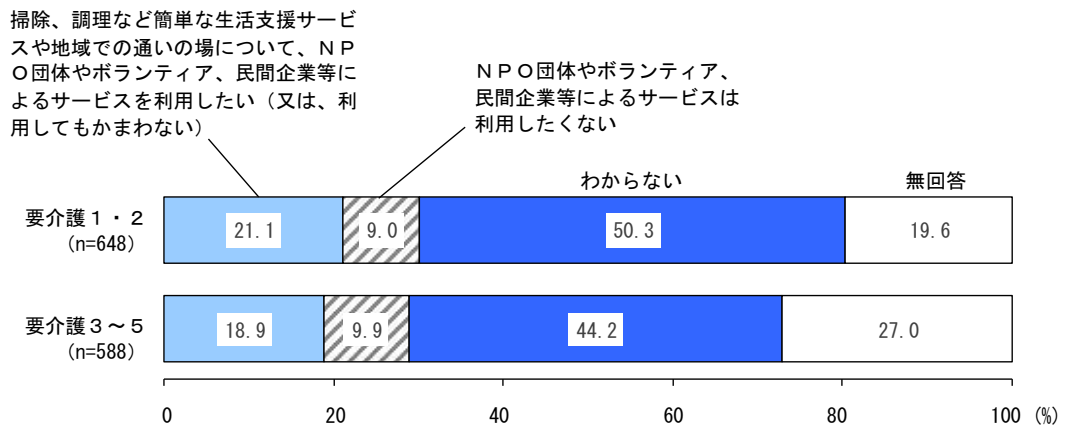
(参考：前回調査)



【性・年齢別】



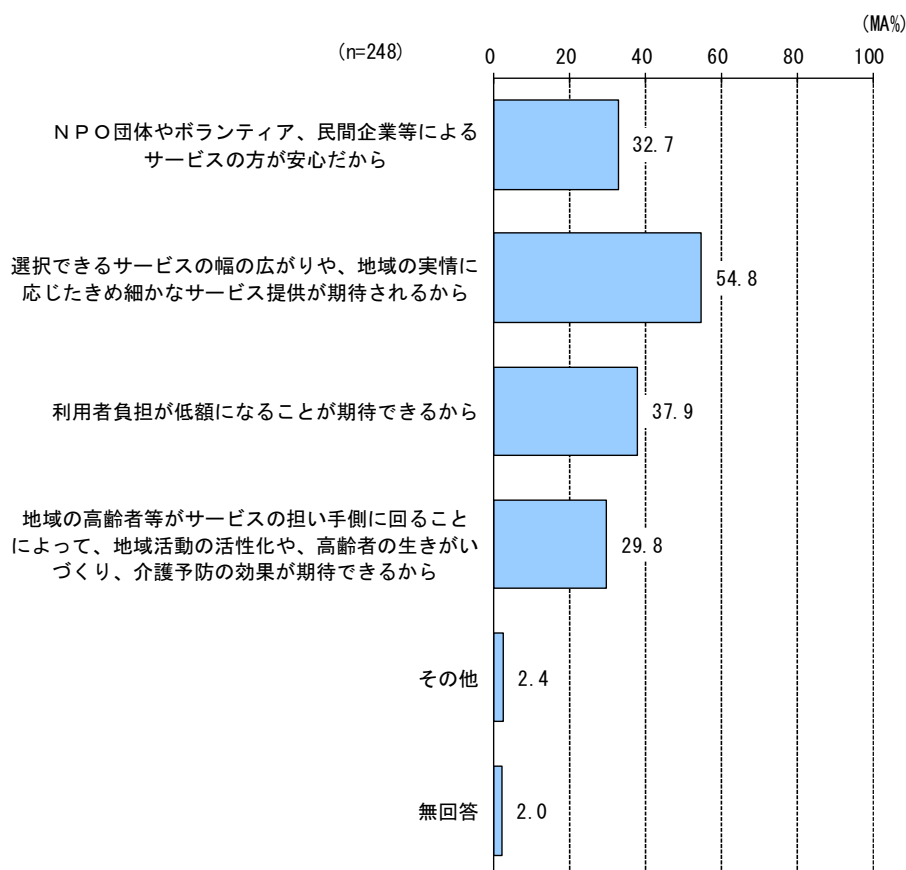
【要介護度別】



- 問 6.1-1 (問 6.1 で「掃除、調理など簡単な生活支援サービスや地域での通いの場について、NPO 団体やボランティア、民間企業等によるサービスを利用したい(又は、利用してもかまわない)」と答えた方(介護保険外の多様な主体によるサービスを利用したい又は利用してもかまわない方)のみ) 利用したい理由は何ですか。(いくつでも)

- 利用したい理由について、「選択できるサービスの幅の広がりや、地域の実情に応じたきめ細かなサービス提供が期待されるから」が 54.8%で最も多く、次いで「利用者負担が低額になることが期待できるから」が 37.9%、「NPO 団体やボランティア、民間企業等によるサービスの方が安心だから」が 32.7%となっています。

【利用したい理由(MA)】



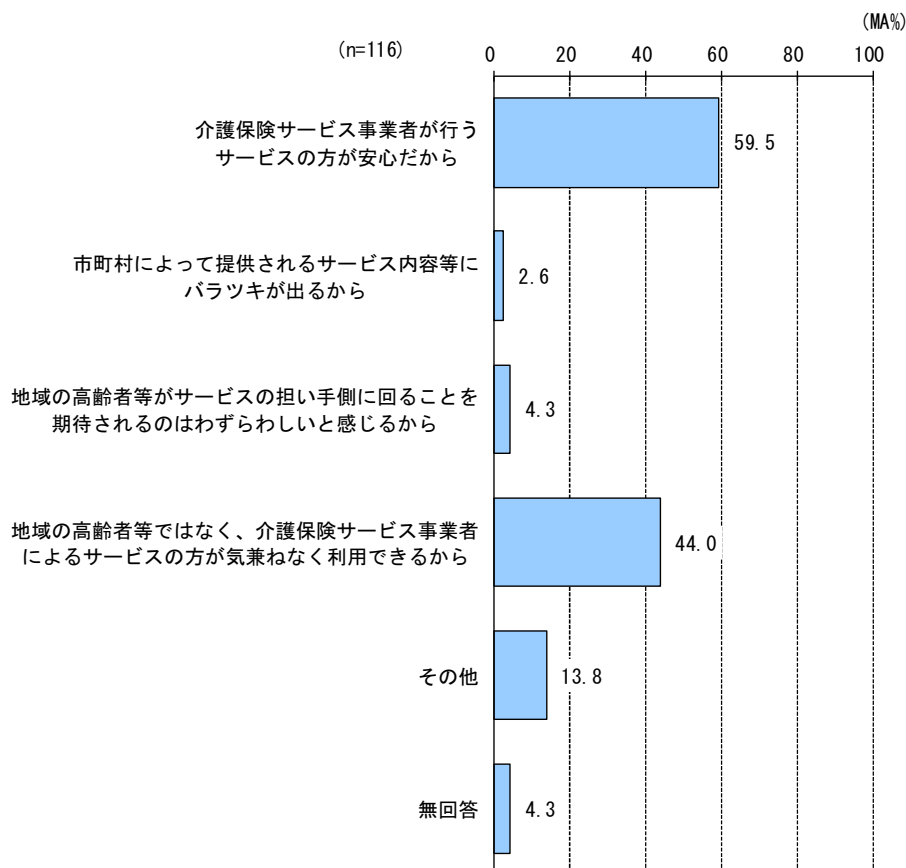
単位：%

		母数 (n)	利用したい理由(MA)					
			方民 N が間 P 安心企 心業団 だ等体 かにや らよボ るラン サーテ ピア、 の、	待きが選 さめり択 れ細やで るか、き かな地る らサーの ーのサ ビ実ス 情にの 提応幅 供がじ の期た 広	が利 期用 待者 で で き 担 る が 低 額 に な る こ と	予 防 者 の 効 果 が 期 待 で き る こ と	担 い 手 の 高 齢 者 等 が サ ー ビ ス の 担 い 手 に な る こ と	そ の 他
全体		248	32.7	54.8	37.9	29.8	2.4	2.0
性・ 年齢	男性	18	50.0	38.9	38.9	27.8	5.6	-
	前期高齢者	100	29.0	53.0	40.0	33.0	1.0	4.0
	女性	13	38.5	46.2	46.2	46.2	-	-
	後期高齢者	104	33.7	60.6	36.5	27.9	3.8	1.0
護要 度介	要介護1・2	137	32.8	51.8	40.9	35.0	2.2	2.2
	要介護3～5	111	32.4	58.6	34.2	23.4	2.7	1.8

- 問 6.1-2 (問 6.1 で「NPO 団体やボランティア、民間企業等によるサービスは利用したくない」と答えた方(介護保険外の多様な主体によるサービスを利用したくない方)のみ) 利用したくない理由は何ですか。(いくつでも)

- 利用したくない理由について、「介護保険サービス事業者が行うサービスの方が安心だから」が 59.5%で最も多く、次いで「地域の高齢者等ではなく、介護保険サービス事業者によるサービスの方が気兼ねなく利用できるから」が 44.0%となっています。

【利用したくない理由(MA)】



単位：%

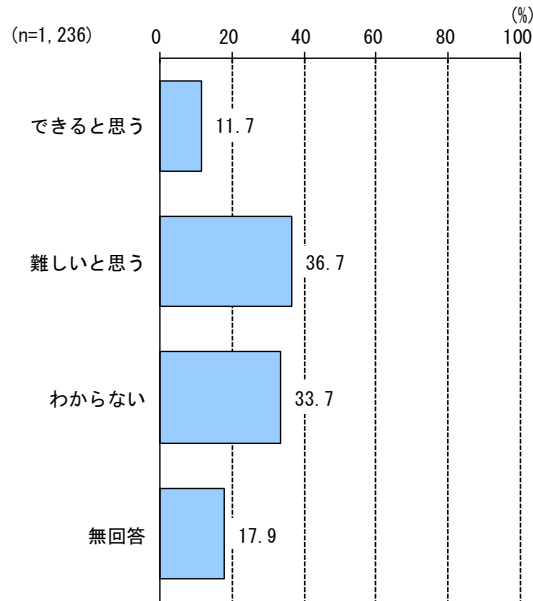
		母数 (n)	利用したくない理由(MA)					その他	無回答
			介護保険サービス事業者が行うサービスの方が安心だが	市町村によって提供されるサービス内容等にバラツキが出るから	地域の高齢者等がサービスの担い手側に回ることを期待されるのはわずらわしいと感じるから	地域の高齢者等ではなく、介護保険サービス事業者によるサービスの方が気兼ねなく利用できるから	その他		
全体		116	59.5	2.6	4.3	44.0	13.8	4.3	
性・年齢	男性 前期高齢者	12	66.7	-	16.7	41.7	16.7	-	
	後期高齢者	46	50.0	2.2	-	41.3	8.7	10.9	
	女性 前期高齢者	6	100.0	-	-	50.0	16.7	-	
	後期高齢者	47	63.8	4.3	6.4	44.7	17.0	-	
介護要度	要介護1・2	58	65.5	1.7	8.6	37.9	15.5	1.7	
	要介護3～5	58	53.4	3.4	-	50.0	12.1	6.9	

(2) 自宅で療養しながら最期まで過ごすこと

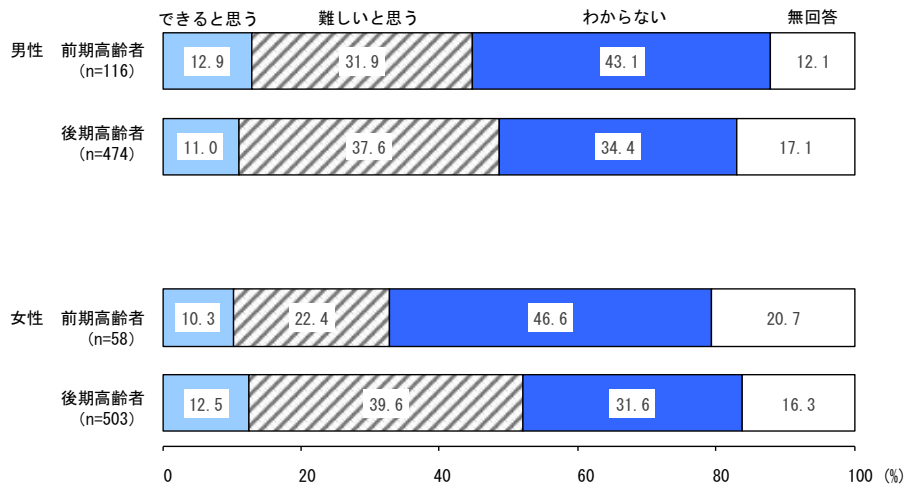
●問 6.2 あなたは自宅で療養しながら、最期まで過ごすことができますか。(1つだけ)

○ 自宅で療養しながら最期まで過ごすことができると思うかについて、「難しいと思う」が36.7%で最も多く、次いで「わからない」が33.7%、「できると思う」が11.7%となっています。

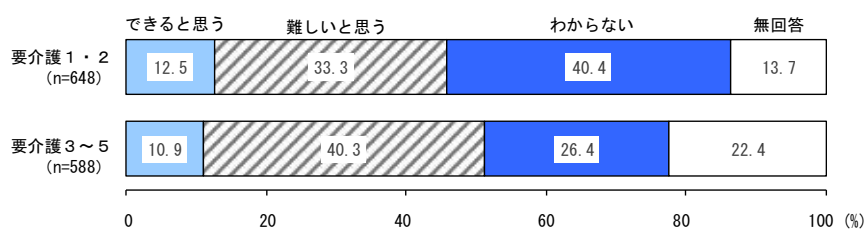
【自宅で療養しながら最期まで過ごすことができると思うか】



【性・年齢別】



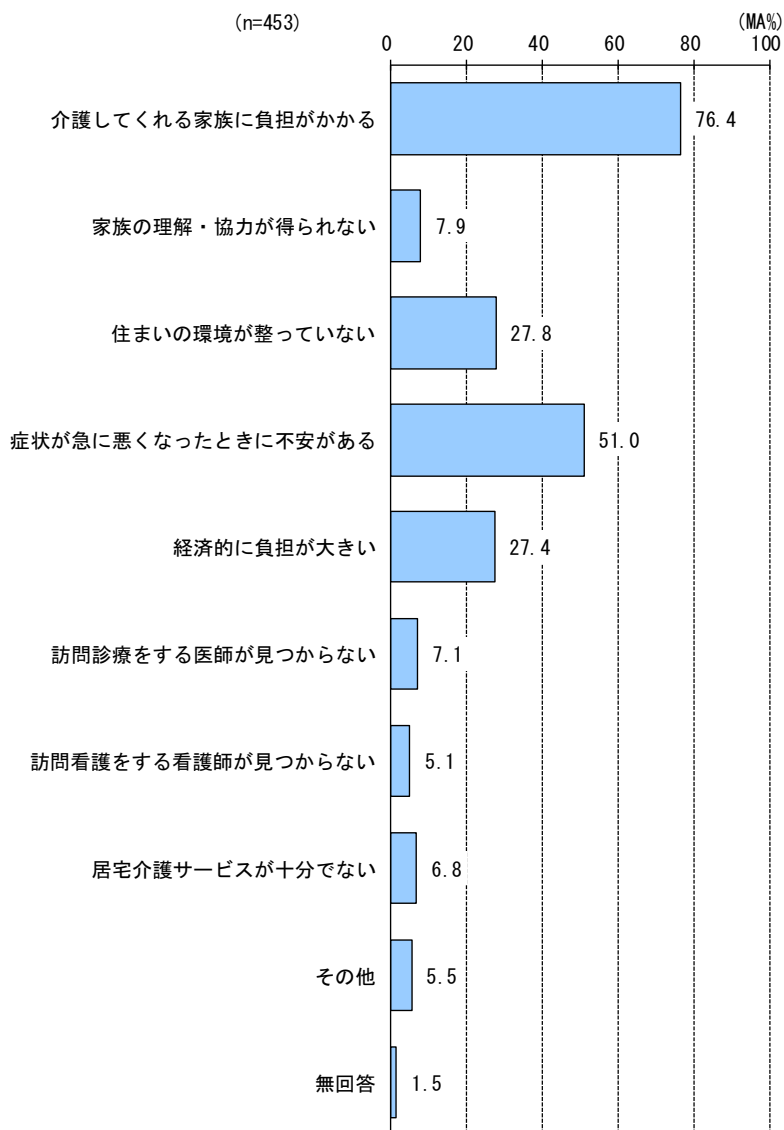
【要介護度別】



- 問 6.2-1 (問 6.2 で「難しいと思う」と答えた方(自宅で最期まで過ごすことが難しいと思う方)のみ) 実現が難しいと思う理由は何ですか。(いくつでも)

○ 実現が難しいと思う理由について、「介護してくれる家族に負担がかかる」が76.4%で最も多く、次いで「症状が急に悪くなったときに不安がある」が51.0%、「住まいの環境が整っていない」が27.8%となっています。

【実現が難しいと思う理由(MA)】



単位：%

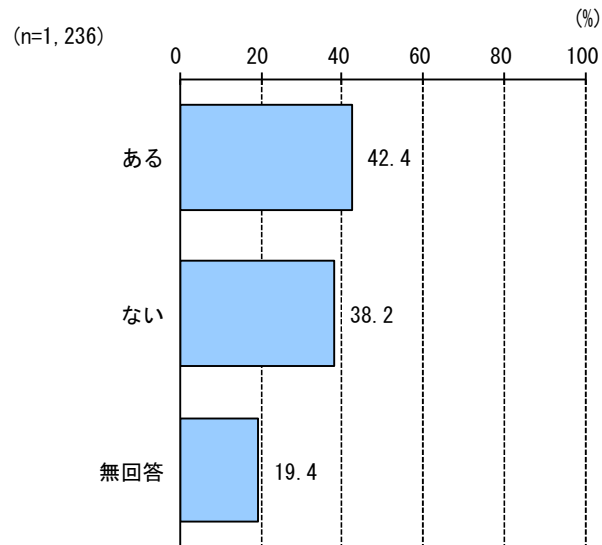
		母数(n)	実現が難しいと思う理由(MA)									
			負担がかかる家族に	家族の理解・協力が得られない	住まいの環境が整っていない	症状が急に悪くなったときに不安がある	経済的に負担が大きい	訪問診療をする医師が見つからない	訪問看護をする看護師が見つからない	居宅介護サービスが十分でない	その他	無回答
全体		453	76.4	7.9	27.8	51.0	27.4	7.1	5.1	6.8	5.5	1.5
性・年齢	男性 前期高齢者	37	78.4	13.5	29.7	51.4	32.4	8.1	5.4	13.5	2.7	2.7
	後期高齢者	178	80.3	7.3	28.1	49.4	28.7	8.4	5.6	9.6	3.4	1.7
	女性 前期高齢者	13	76.9	23.1	23.1	69.2	30.8	-	-	-	23.1	-
	後期高齢者	199	73.9	7.0	27.6	50.8	22.6	6.0	5.5	4.5	7.0	1.5
介護要度	要介護1・2	216	75.9	8.8	28.2	51.9	28.7	10.2	7.9	9.3	5.1	1.4
	要介護3～5	237	76.8	7.2	27.4	50.2	26.2	4.2	2.5	4.6	5.9	1.7

(3) 人生の最終段階における医療・療養について

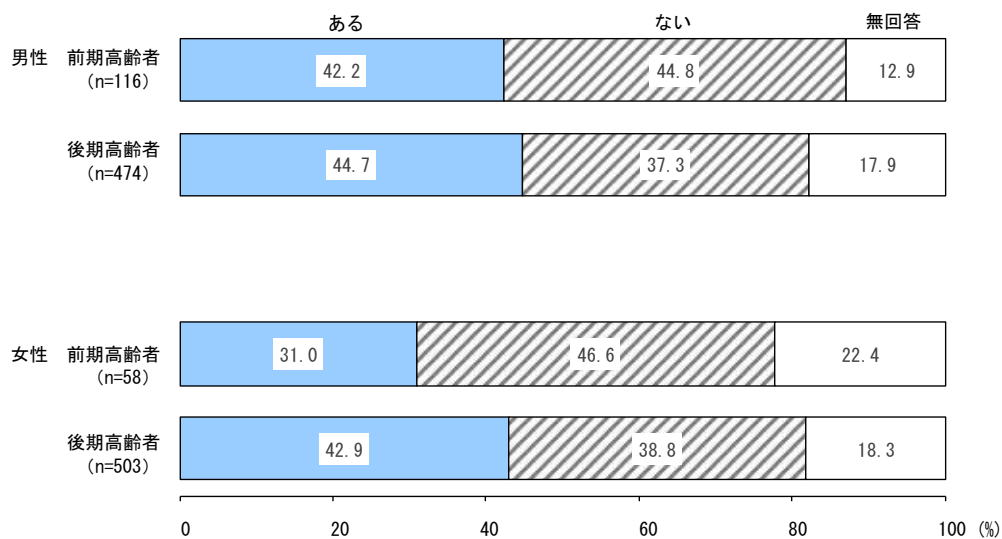
●問 6.3 あなたは、人生の最終段階における医療・療養についてこれまでに考えたことがありますか。(1つだけ)

○ 人生の最終段階における医療・療養についてこれまでに考えたことについて、「ある」が42.4%、「ない」が38.2%となっています。

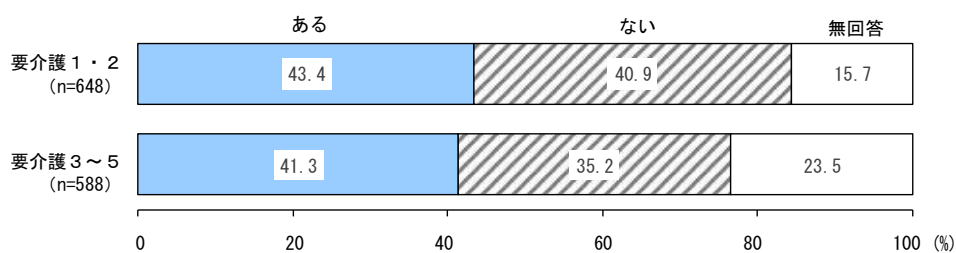
【人生の最終段階における医療・療養についてこれまでに考えたこと】



【性・年齢別】



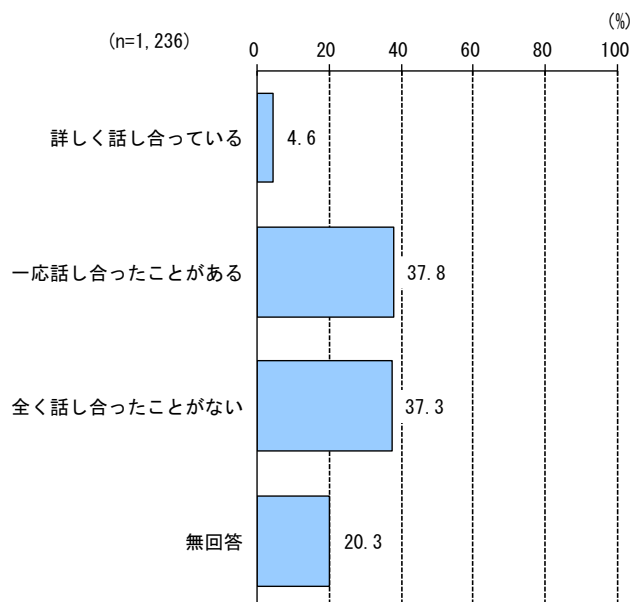
【要介護度別】



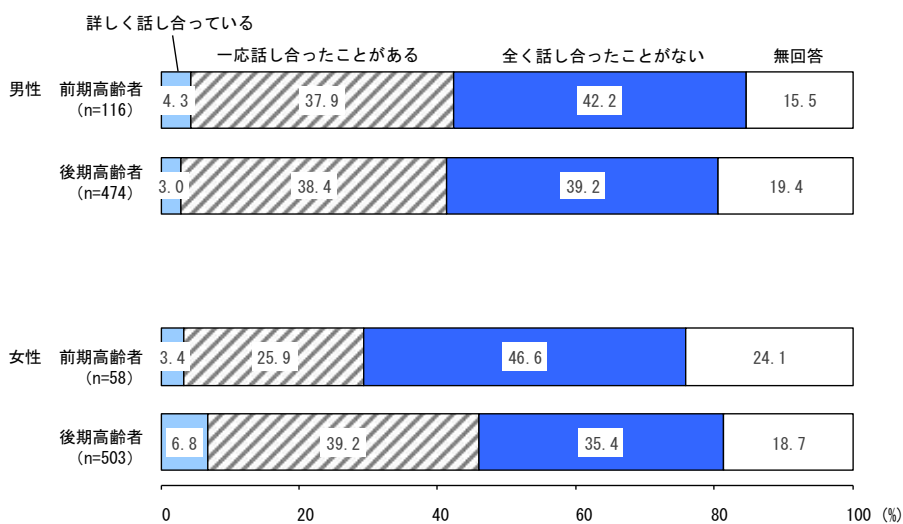
●問 6.4 あなたは、人生の最終段階における医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者とどのくらい話し合ったことがありますか。(1つだけ)

○ 人生の最終段階における医療・療養について家族等や医療介護関係者と話し合ったことについて、「一応話し合ったことがある」が37.8%で最も多く、次いで「全く話し合ったことがない」が37.3%、「詳しく話し合っている」が4.6%となっています。

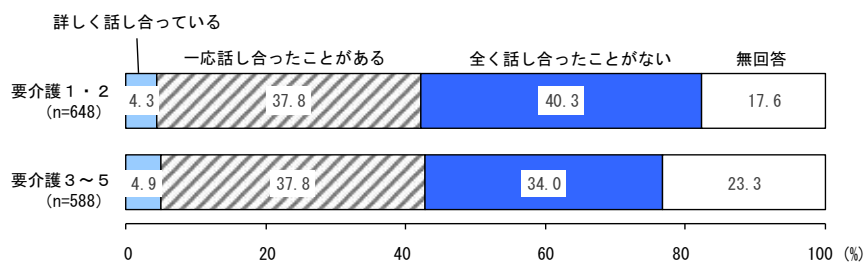
【人生の最終段階における医療・療養について家族等や医療介護関係者と話し合ったこと】



【性・年齢別】



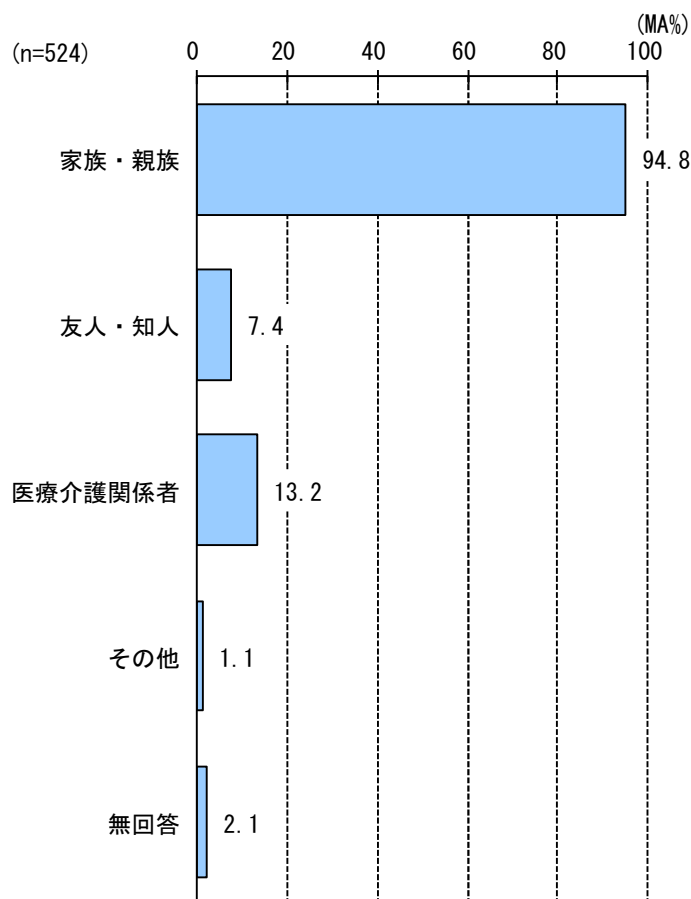
【要介護度別】



●問 6.4-1 (問 6.4 で「詳しく話し合っている」「一応話し合ったことがある」と答えた方 (人生の最終段階における医療・療養について話し合ったことがある方) のみ) どなたと話し合いましたか。(いくつでも)

○ 話し合った相手について、「家族・親族」が 94.8%で最も多く、次いで「医療介護関係者」が 13.2%、「友人・知人」が 7.4%となっています。

【話し合った相手(MA)】



単位：%

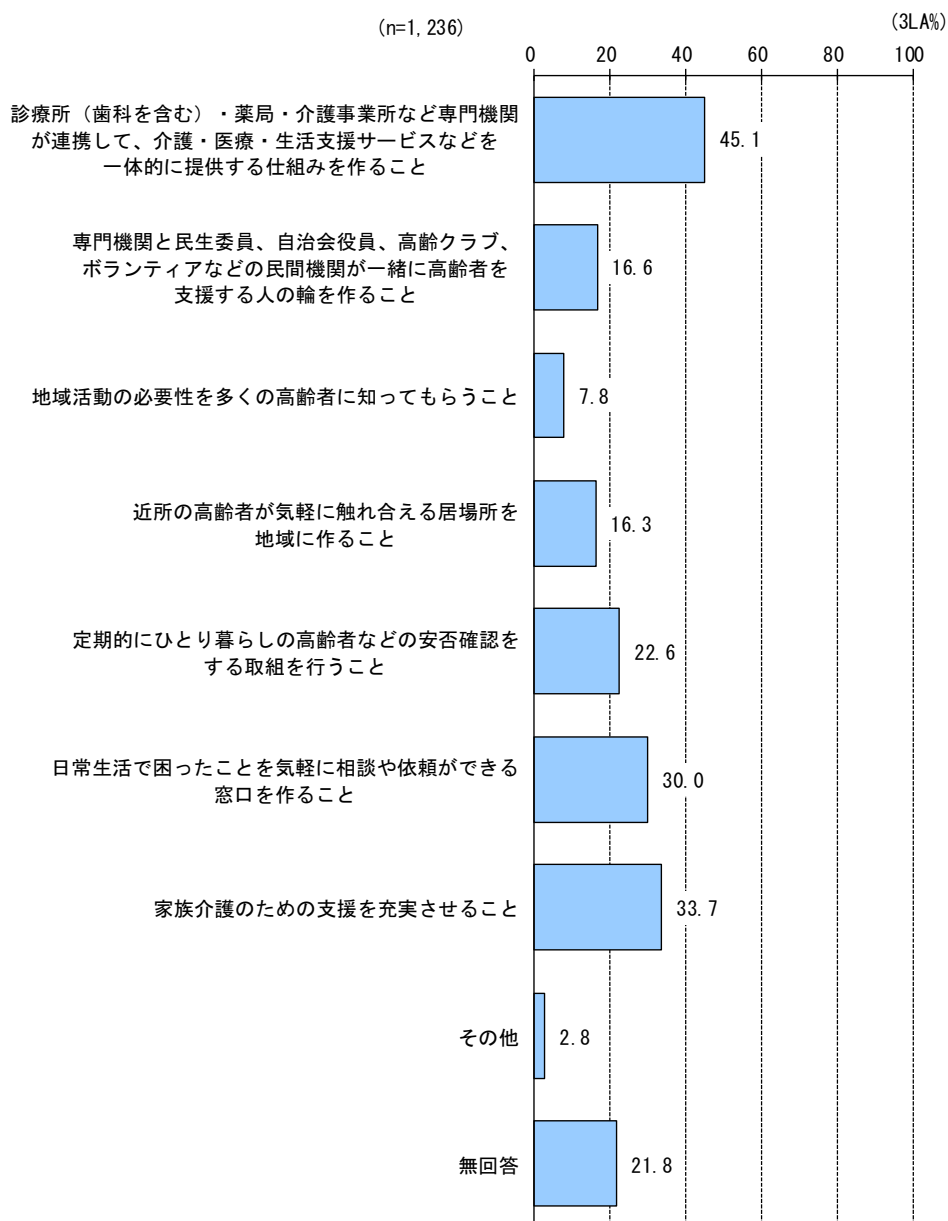
		母数 (n)	話し合った相手(MA)				
			家族・親族	友人・知人	医療介護関係者	その他	無回答
全体		524	94.8	7.4	13.2	1.1	2.1
性・年齢	男性 前期高齢者	49	93.9	12.2	18.4	2.0	-
	後期高齢者	196	93.9	6.1	11.2	0.5	3.6
	女性 前期高齢者	17	94.1	5.9	11.8	-	5.9
	後期高齢者	231	95.7	6.9	13.0	1.7	1.3
護要度介	要介護1・2	273	93.4	9.5	12.1	1.5	3.3
	要介護3～5	251	96.4	5.2	14.3	0.8	0.8

(4) 地域包括ケアシステムを作るために大切と思うこと

●問 6.5 介護の必要な高齢者が地域で暮らしやすくするためのネットワーク（地域包括ケアシステム）を作るために、何が大切だと思いますか。（3つまで）

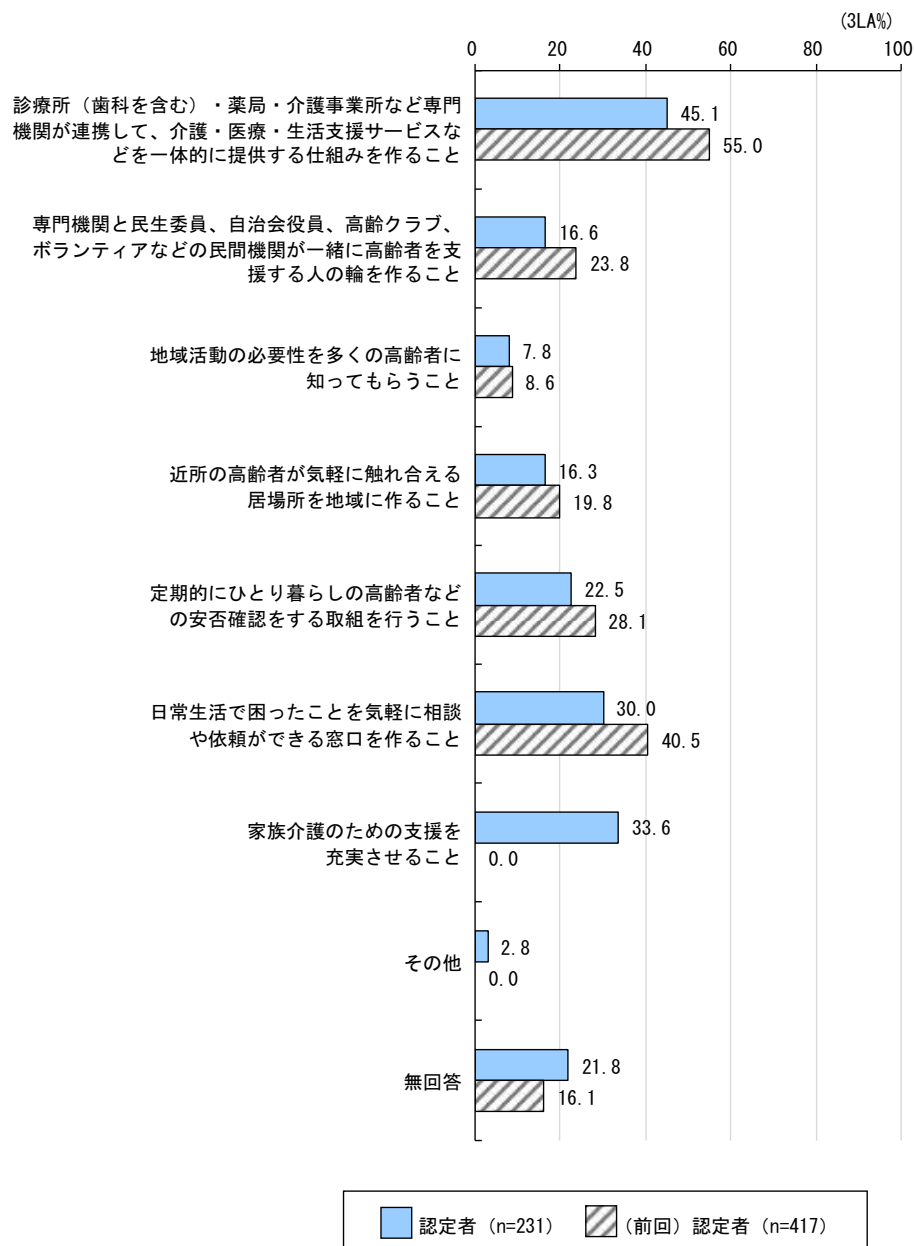
○ 介護の必要な高齢者が地域で暮らしやすくするためのネットワーク（地域包括ケアシステム）を作るために大切と思うことについて、「診療所（歯科を含む）・薬局・介護事業所など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスなどを一体的に提供する仕組みを作ること」が45.1%で最も多く、次いで「家族介護のための支援を充実させること」が33.7%、「日常生活で困ったことを気軽に相談や依頼ができる窓口を作ること」が30.0%となっています。

【地域包括ケアシステムを作るために大切と思うこと(3LA)】



- 「診療所（歯科を含む）・薬局・介護事業所など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスなどを一体的に提供する仕組みを作ること」が前回同様最も多く、次いで今回新たに選択肢を追加した「家族介護のための支援を充実させること」が多くなっています。

【前回との比較】



※選択肢「診療所（歯科を含む）・薬局・介護事業所など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスなどを一体的に提供する仕組みを作ること」は、前回調査「専門機関が連携して、サービスを一体的に提供する仕組みを作ること」と同じとしています。

※選択肢「専門機関と民生委員、自治会役員、高齢クラブ、ボランティアなどの民間機関と一緒に高齢者を支援する人の輪を作ること」は、前回調査「専門機関と民間機関と一緒に高齢者を支援する人の輪を作ること」と同じとしています。

※選択肢「家族介護のための支援を充実させること」、「その他」は今回調査から新たに追加しています。

- 性・年齢別にみると、前期高齢者・後期高齢者ともに、女性では男性に比べ、「日常生活で困ったことを気軽に相談や依頼ができる窓口を作ること」が多くなっています。また、前期高齢者をみると、男性では「診療所（歯科を含む）・薬局・介護事業所など専門機関が連携して、介護・医療・生活支援サービスなどを一体的に提供する仕組みを作ること」、女性では「家族介護のための支援を充実させること」が多くなっています。
- 要介護度別にみると、要介護1・2では要介護3～5に比べ、「定期的にひとり暮らしの高齢者などの安否確認をする取組を行うこと」、「日常生活で困ったことを気軽に相談や依頼ができる窓口を作ること」が多くなっています。一方で、要介護3～5では「家族介護のための支援を充実させること」が多くなっています。

単位：%

		母数 (n)	地域包括ケアシステムを作るために大切と思うこと(3LA)			
			に医療提供・生活支援サービスを作ることに	専門機関と高齢者を連携して、一体的に	専門機関とボランティア、自治会などの民間、高	地域活動の必要性を多くの高齢者に
全体		1,236	45.1	16.6	7.8	16.3
性・年齢	男性 前期高齢者	116	56.9	18.1	8.6	17.2
	後期高齢者	474	43.2	13.9	8.6	18.8
	女性 前期高齢者	58	46.6	27.6	6.9	19.0
	後期高齢者	503	45.9	16.7	7.6	14.1
要介護度	要介護1・2	648	45.8	16.7	9.0	17.4
	要介護3～5	588	44.4	16.5	6.6	15.1

単位：%

		安否確認をひとり暮らしの高齢者などの定期的にと	地域包括ケアシステムを作るために大切と思うこと(3LA)			
			日常生活で困ったことを気軽に相談や	家族介護のための支援を充実させるこ	その他	無回答
全体		22.6	30.0	33.7	2.8	21.8
性・年齢	男性 前期高齢者	23.3	22.4	34.5	3.4	18.1
	後期高齢者	23.8	28.3	30.8	3.6	21.3
	女性 前期高齢者	20.7	36.2	46.6	1.7	15.5
	後期高齢者	22.9	33.2	36.0	2.4	20.7
要介護度	要介護1・2	24.1	32.1	32.3	2.9	18.5
	要介護3～5	20.9	27.7	35.2	2.7	25.5

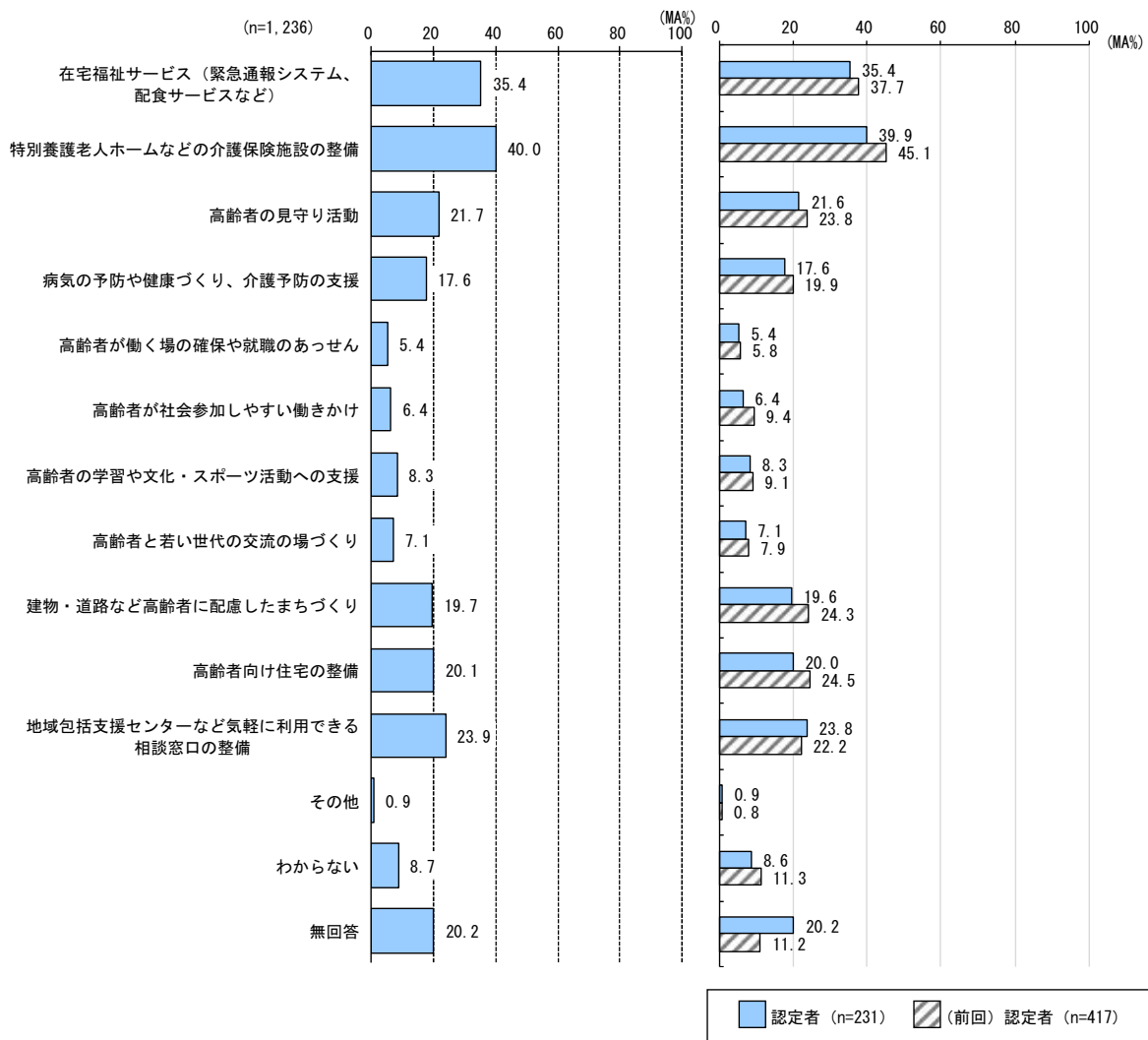
(5) 今後充実を望む高齢者保健福祉の施策

●問 6.6 高齢者保健福祉について、今後どのような施策の充実を望まれますか。(いくつでも)

- 今後充実を望む高齢者保健福祉の施策について、「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備」が40.0%で最も多く、次いで「在宅福祉サービス（緊急通報システム、配食サービスなど）」が35.4%、「地域包括支援センターなど気軽に利用できる相談窓口の整備」が23.9%となっています。
- 前回調査と比べると、ほとんどの項目で割合が少なくなっています。

【今後充実を望む高齢者保健福祉の施策 (MA)】

【前回との比較】



- 性・年齢別にみると、前期高齢者では後期高齢者に比べ、「建物・道路など高齢者に配慮したまちづくり」「高齢者向け住宅の整備」が多くなっています。また、女性前期高齢者では上記に加え、「高齢者の見守り活動」が多くなっています。
- 要介護度別にみると、要介護1・2では要介護3～5に比べ、「高齢者の見守り活動」「建物・道路など高齢者に配慮したまちづくり」「地域包括支援センターなど気軽に利用できる相談窓口の整備」が多くなっています。

単位：％

		母数 (n)	今後充実に望む高齢者保健福祉の施策(MA)						
			ビ ス 通 報 シ ス テ ム 、 配 食 サ ー ビ ス な ど	在 宅 福 祉 サ ー ビ ス へ 緊 急 の 特 別 介 護 養 護 老 人 ホ ー ム な ど の 整 備	高 齢 者 の 見 守 り 活 動	病 気 の 予 防 や 健 康 づ く り の 支 援	就 職 の あ つ け の 確 保 や 高 齢 者 が 働 く 場 の 確 保	い 働 き か け が 社 会 参 加 し や す い	ポ ー ツ の 学 習 や 文 化 ・ ス ポ ー ツ 活 動 へ の 支 援
全体		1,236	35.4	40.0	21.7	17.6	5.4	6.4	8.3
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	116	34.5	42.2	19.0	17.2	7.8	7.8	6.0
	後期高齢者	474	35.2	39.0	20.7	17.1	5.9	5.7	9.5
	女性 前期高齢者	58	32.8	44.8	29.3	19.0	6.9	10.3	10.3
	後期高齢者	503	36.6	43.3	23.5	18.5	3.2	5.4	8.0
護要 度介	要介護1・2	648	36.6	39.7	23.6	19.3	5.1	5.4	9.9
	要介護3～5	588	34.2	40.3	19.6	15.8	5.8	7.5	6.6

単位：％

		の高 場 づ く り 若 い 世 代 の 交 流	今後充実に望む高齢者保健福祉の施策(MA)					無 回 答
			配 建 慮 物 し ・ 道 路 な ど 高 齢 者 に 向 け た 住 宅 の 整 備	高 齢 者 向 け 住 宅 の 整 備	窓 口 の 整 備	地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー な ど の 相 談	そ の 他	
全体		7.1	19.7	20.1	23.9	0.9	8.7	20.2
性・ 年 齢	男性 前期高齢者	7.8	23.3	27.6	22.4	-	7.8	16.4
	後期高齢者	6.3	18.4	18.8	23.4	1.3	9.3	20.9
	女性 前期高齢者	6.9	27.6	25.9	19.0	1.7	8.6	15.5
	後期高齢者	7.0	19.3	19.1	26.0	0.8	8.9	17.7
護要 度介	要介護1・2	8.5	21.1	19.9	26.5	1.2	8.5	16.7
	要介護3～5	5.6	18.0	20.2	20.9	0.5	8.8	24.1

8. 在宅介護の実態について

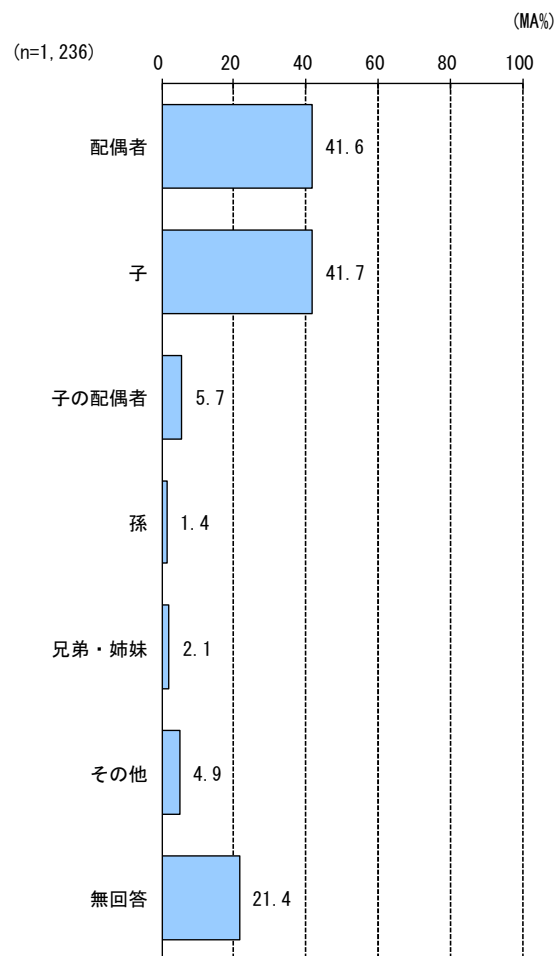
(1) 主な介護者の属性

① 介護者と主な介護者

●問 7.1 本人からみて、どなたが介護をされていますか。(いくつでも)

- 介護者について、「子」が41.7%で最も多く、次いで「配偶者」が41.6%、「子の配偶者」が5.7%となっています。
- 性・年齢別にみると、男性前期・後期高齢者、女性前期高齢者では「配偶者」が5～6割と最も多いのに対し、女性後期高齢者では「子」が約6割と最も多くなっています。

【介護者(MA)】



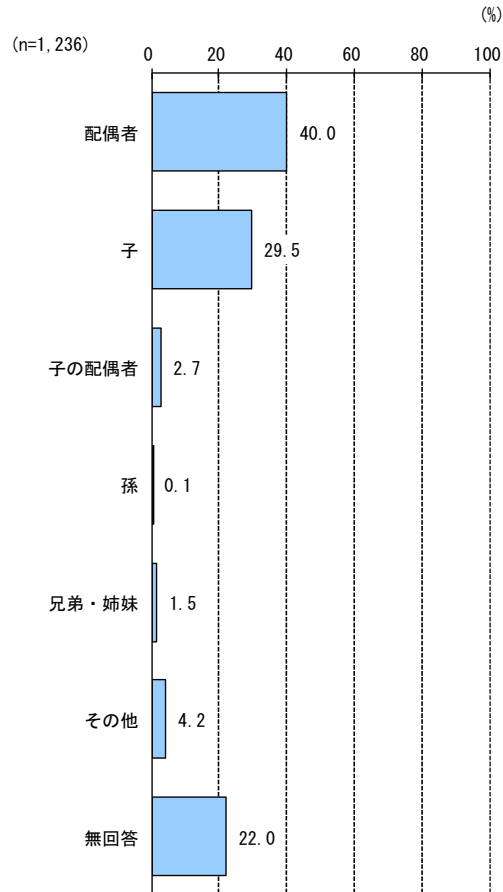
単位：%

		母数 (n)	介護者(MA)						
			配偶者	子	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
全体		1,236	41.6	41.7	5.7	1.4	2.1	4.9	21.4
性・年齢	男性 前期高齢者	116	62.1	21.6	1.7	-	5.2	8.6	19.8
	後期高齢者	474	60.1	34.2	4.0	1.3	0.8	5.7	17.7
	女性 前期高齢者	58	51.7	34.5	3.4	-	8.6	5.2	17.2
	後期高齢者	503	18.3	58.8	9.1	2.2	1.8	3.6	21.5
介護要度	要介護1・2	648	41.4	41.2	6.5	1.5	1.9	4.3	20.5
	要介護3～5	588	41.8	42.2	4.8	1.2	2.4	5.6	22.4

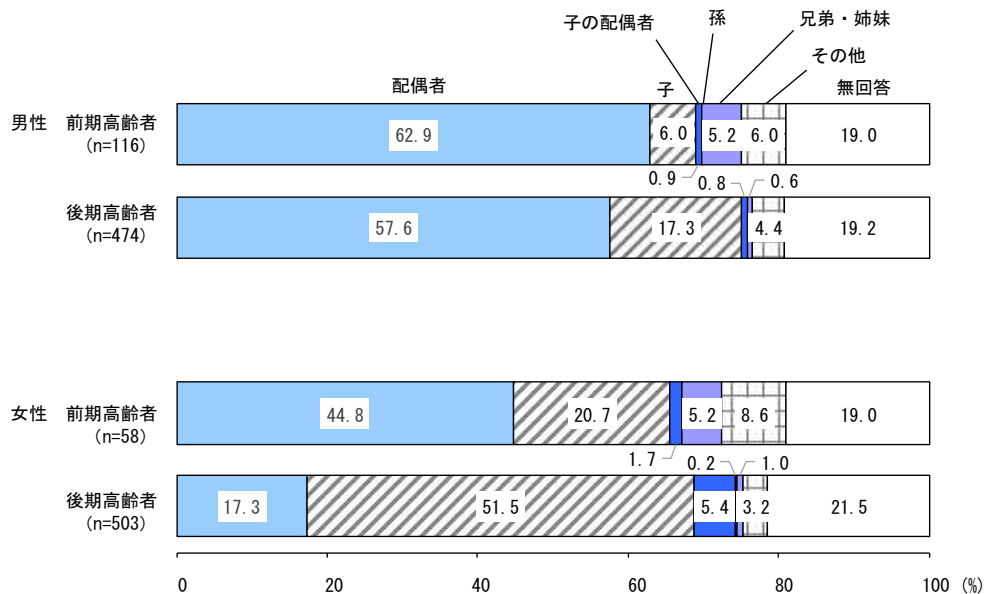
●問 7.2 本人からみて、主な介護者の方はどなたですか。(1つだけ)

- 主な介護者について、「配偶者」が40.0%で最も多く、次いで「子」が29.5%となっています。
- 性・年齢別にみると、女性では男性に比べ、「配偶者」以外が占める割合が多くなっており、特に後期高齢者では「子」が51.5%と最も多くなっています。

【主な介護者】



【性・年齢別】

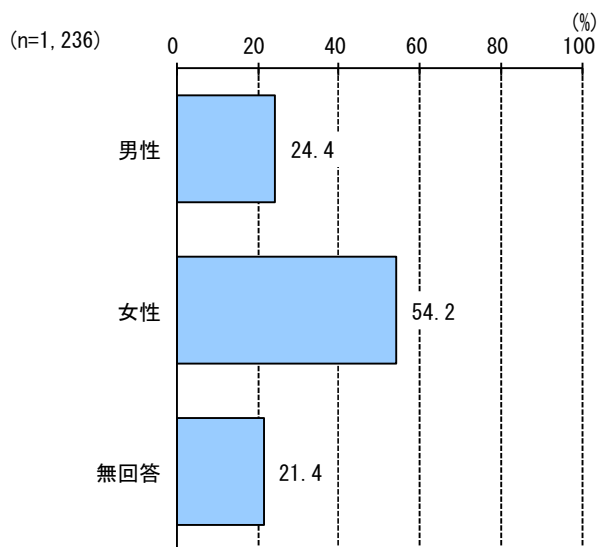


② 主な介護者の性別

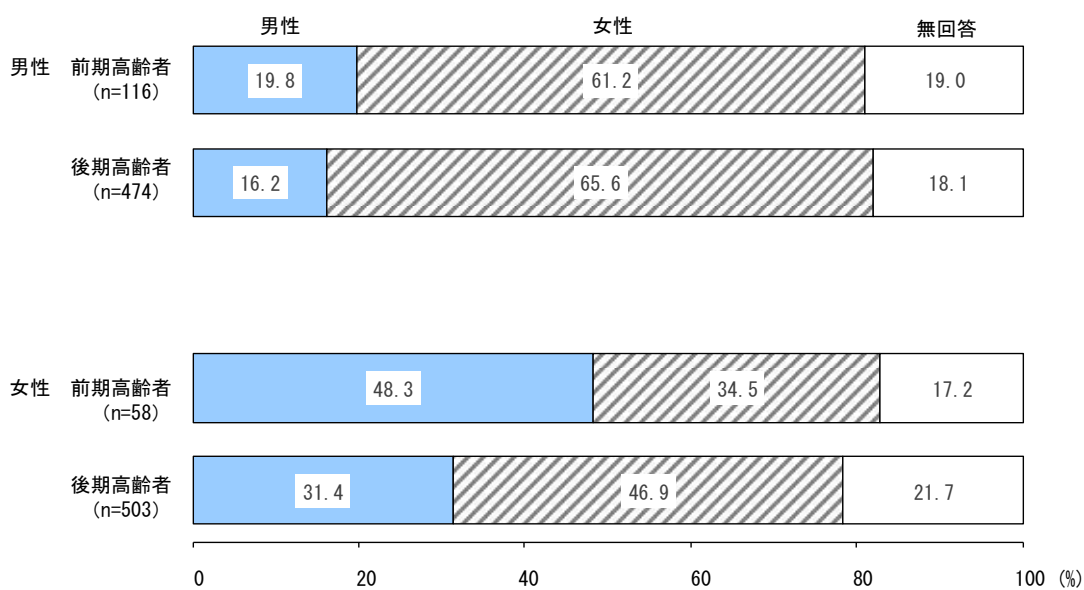
●問 7.3 主な介護者の方の性別をお答えください。(1つだけ)

○ 主な介護者の性別について、「男性」が24.4%、「女性」が54.2%となっています。

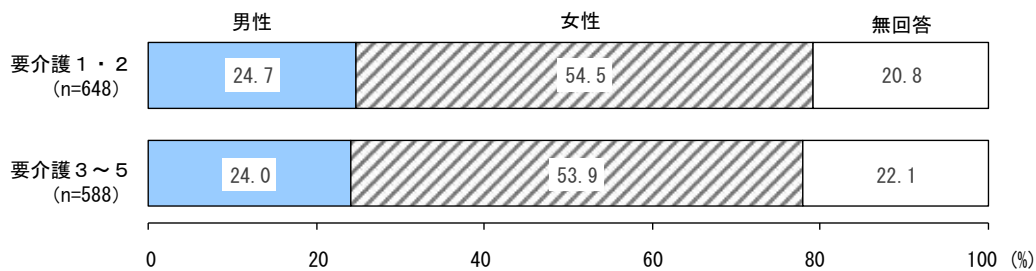
【主な介護者の性別】



【性・年齢別】



【要介護度別】



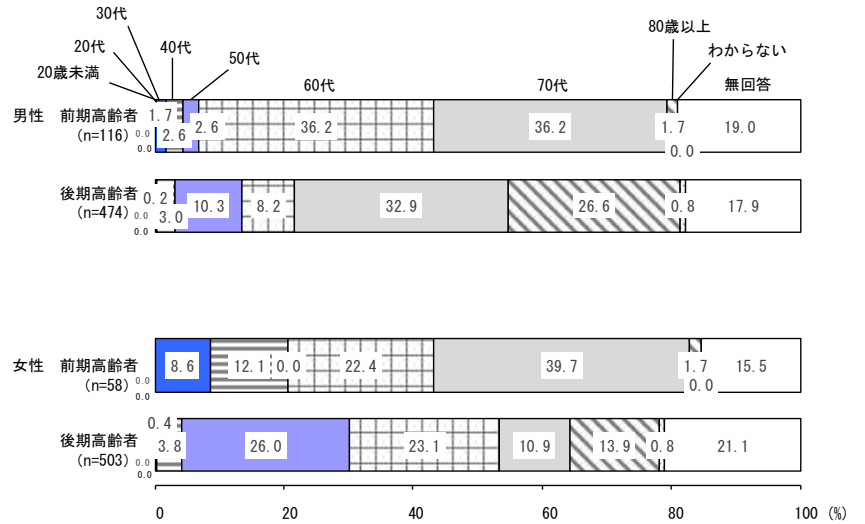
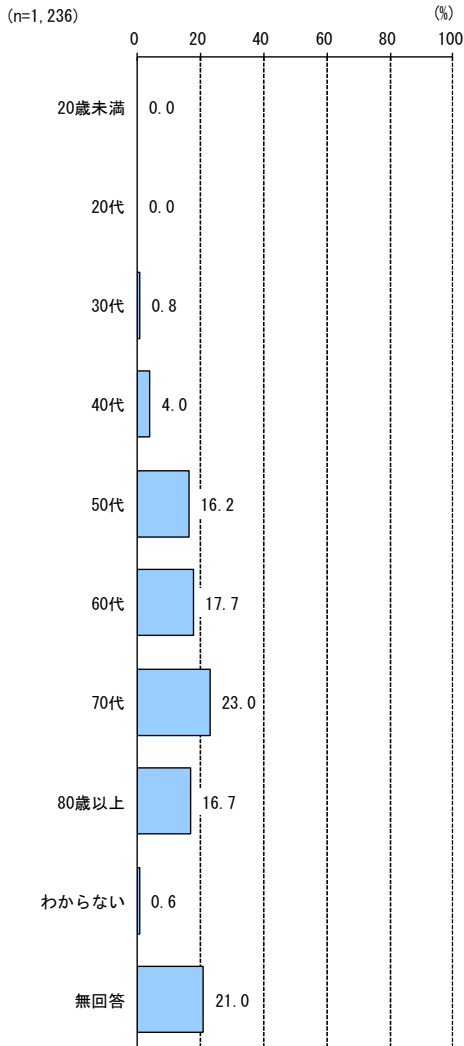
③ 主な介護者の年齢

●問 7.4 主な介護者の方の年齢をお答えください。(1つだけ)

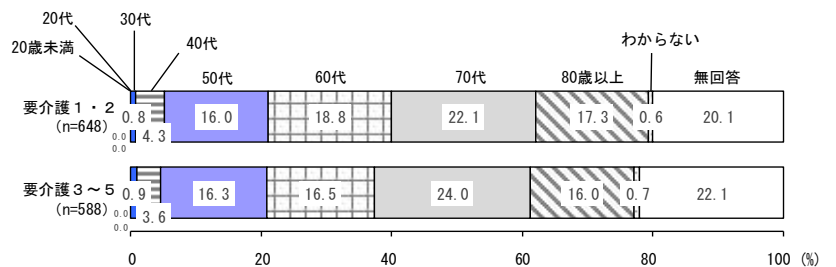
○ 主な介護者の年齢について、「70代」が23.0%で最も多く、次いで「60代」が17.7%、「80歳以上」が16.7%となっています。

【主な介護者の年齢】

【性・年齢別】



【要介護度別】



(2) 介護の内容

① 現在行っている介護と不安に感じる介護

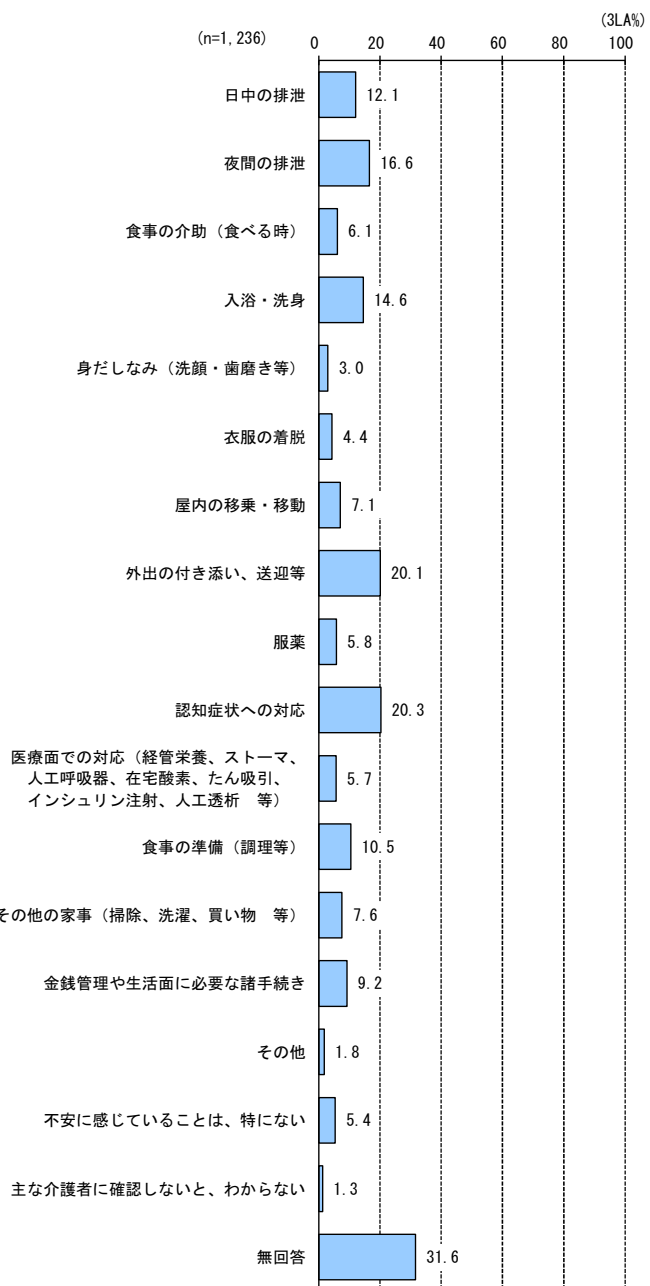
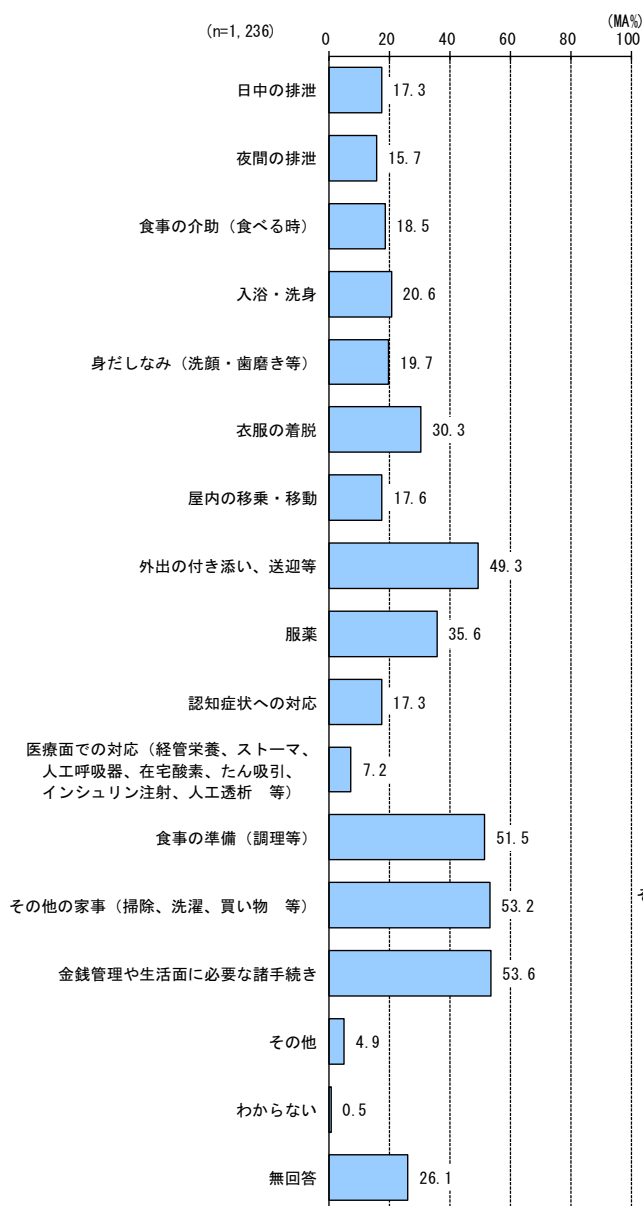
●問 7.6 主な介護者の方が行っている介護等についてお答えください。(いくつでも)

●問 7.7 現在の生活を継続していくに当たって、主な介護者の方が不安に感じる介護等についてお答えください。(3つまで)

- 主な介護者が行う介護について、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が53.6%で最も多く、次いで「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」が53.2%、「食事の準備（調理等）」が51.5%となっています。
- 不安に感じる介護について、「認知症状への対応」が20.3%で最も多く、次いで「外出の付き添い、送迎等」が20.1%、「夜間の排泄」が16.6%となっています。

【主な介護者が行う介護(MA)】

【主な介護者が不安に感じる介護(3LA)】



- 要介護度別にみると、要介護1・2では要介護3～5に比べ、「外出の付き添い、送迎等」「認知症状への対応」「食事の準備（調理等）」が多くなっています。要介護3～5では「夜間の排泄」が多くなっています。

単位：％

		母数 (n)	不安を感じる介護(3LA)								
			日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体		1,236	12.1	16.6	6.1	14.6	3.0	4.4	7.1	20.1	5.8
性・年齢	男性 前期高齢者	116	12.1	16.4	6.0	14.7	2.6	5.2	5.2	17.2	5.2
	後期高齢者	474	13.1	16.7	6.8	14.6	4.4	6.3	7.8	24.7	6.8
	女性 前期高齢者	58	15.5	19.0	8.6	20.7	3.4	1.7	10.3	24.1	6.9
	後期高齢者	503	11.5	17.9	5.8	15.1	1.8	2.6	6.4	17.3	5.8
護要度介	要介護1・2	648	10.8	13.9	4.8	14.7	3.7	4.8	6.2	23.6	7.1
	要介護3～5	588	13.6	19.6	7.5	14.6	2.2	4.1	8.2	16.2	4.4

単位：％

		認知症状への対応	不安を感じる介護(3LA)							無回答
			射器、在宅酸素、人工透析等	医療面での対応(経管栄養、ストーマ、人工呼吸)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安を感じていることは、特にない	
全体		20.3	5.7	10.5	7.6	9.2	1.8	5.4	1.3	31.6
性・年齢	男性 前期高齢者	19.8	10.3	9.5	6.9	12.1	3.4	6.0	-	25.0
	後期高齢者	19.0	5.9	12.7	8.2	9.5	1.5	4.4	0.6	30.8
	女性 前期高齢者	20.7	6.9	13.8	5.2	6.9	1.7	6.9	-	27.6
	後期高齢者	24.1	4.2	7.4	7.6	9.1	1.8	6.4	1.8	31.0
護要度介	要介護1・2	23.5	3.5	13.0	10.2	9.4	1.5	5.6	1.2	29.6
	要介護3～5	16.8	8.0	7.8	4.8	9.0	2.0	5.3	1.4	33.8

- 主な介護者が行う介護について、介護者の年齢別にみると、70代では他の区分に比べ、「日中の排泄」「夜間の排泄」「入浴・洗身」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「衣服の着脱」「屋内の移乗・移動」「食事の準備（調理等）」等、多様な介護を行っています。

単位：%

		母数 (n)	主な介護者が行う介護(MA)							
			日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等
全体		1,236	17.3	15.7	18.5	20.6	19.7	30.3	17.6	49.3
介護者の年齢	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30代	10	30.0	30.0	30.0	20.0	30.0	30.0	30.0	50.0
	40代	49	16.3	12.2	28.6	22.4	18.4	36.7	32.7	59.2
	50代	200	18.0	16.0	18.5	20.5	19.0	31.0	20.5	68.0
	60代	219	22.4	18.7	24.7	24.2	21.9	33.8	22.8	65.3
	70代	284	25.4	26.4	26.8	29.6	28.2	45.1	25.0	61.3
	80歳以上	206	19.9	14.6	19.4	24.3	28.6	40.3	16.0	56.3
	わからない	8	25.0	50.0	25.0	75.0	25.0	37.5	25.0	37.5

単位：%

		主な介護者が行う介護(MA)								
		服薬	認知症状への対応	人工呼吸器、在宅酸素、たん吸引、インシュリン注射、人工透析等	医療面での対応（経管栄養、ストーマン等）	食事の準備（調理等）	その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない
全体		35.6	17.3	7.2	51.5	53.2	53.6	4.9	0.5	26.1
介護者の年齢	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30代	30.0	-	10.0	70.0	40.0	30.0	-	-	10.0
	40代	38.8	26.5	12.2	49.0	55.1	61.2	14.3	4.1	2.0
	50代	41.0	22.5	8.5	59.0	74.0	77.5	7.0	1.5	5.0
	60代	45.2	25.1	9.1	66.2	65.3	69.4	5.9	-	8.7
	70代	48.9	18.3	11.3	70.1	69.4	65.5	6.3	-	7.4
	80歳以上	43.7	23.3	5.3	66.5	61.7	62.6	3.4	-	12.1
	わからない	50.0	-	-	62.5	75.0	50.0	-	-	-

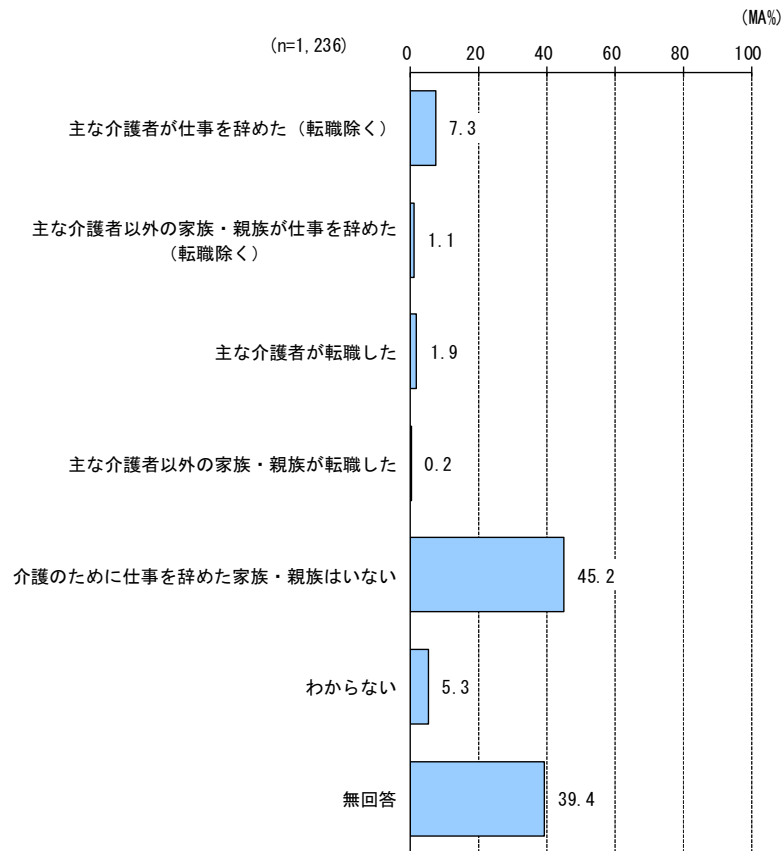
(3) 介護離職

① 介護離職者の有無

●問 7.5 ご家族やご親族の中で、ご本人（要介護認定を受けた方）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）。（いくつでも）

○ 介護離職について、「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が45.2%で最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」が7.3%、「わからない」が5.3%となっています。

【介護離職(MA)】



単位：%

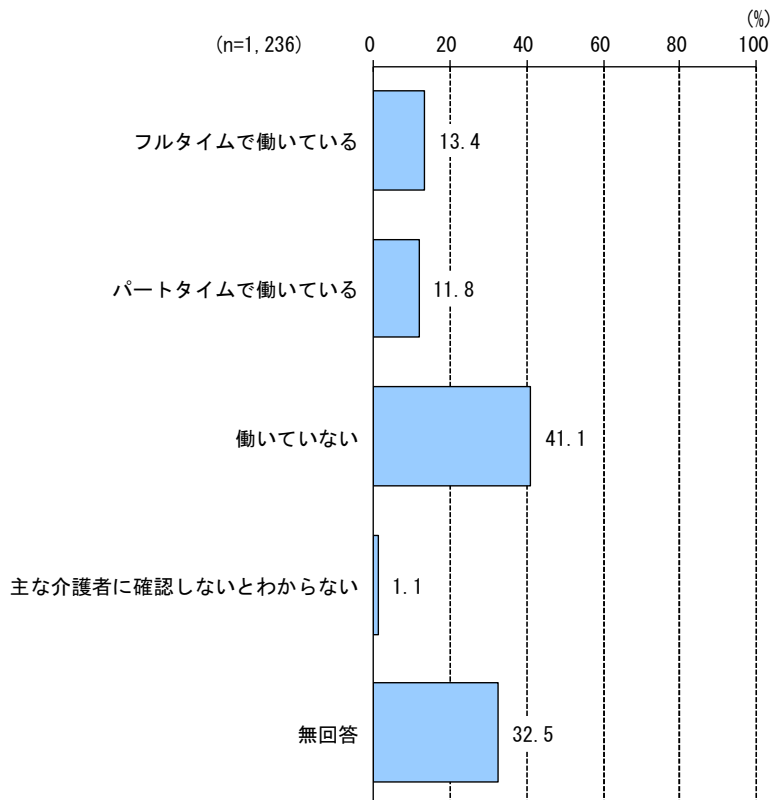
		母数 (n)	介護離職(MA)						
			主な 介護 者 が 辞 め た (転 職 除 く)	た 族 主 な 介 護 者 が 以 外 の 家 族 を 辞 め た (転 職 除 く)	主 な 介 護 者 が 辞 職 し た	主 な 介 護 者 が 以 外 の 家 族 を 辞 職 し た	い め た 家 族 ・ 親 族 に し て は な い	わ か ら な い	無 回 答
全体		1,236	7.3	1.1	1.9	0.2	45.2	5.3	39.4
性・ 年齢	男性 前期高齢者	116	7.8	-	1.7	-	52.6	6.9	31.0
	後期高齢者	474	8.0	1.7	1.9	0.4	41.8	4.2	42.6
	女性 前期高齢者	58	10.3	1.7	3.4	-	39.7	12.1	32.8
	後期高齢者	503	6.8	0.8	1.4	0.2	50.7	5.0	35.4
護要 度介	要介護1・2	648	6.8	0.9	2.0	0.2	44.1	6.8	39.5
	要介護3～5	588	7.8	1.2	1.7	0.3	46.4	3.6	39.3

② 主な介護者の勤務形態

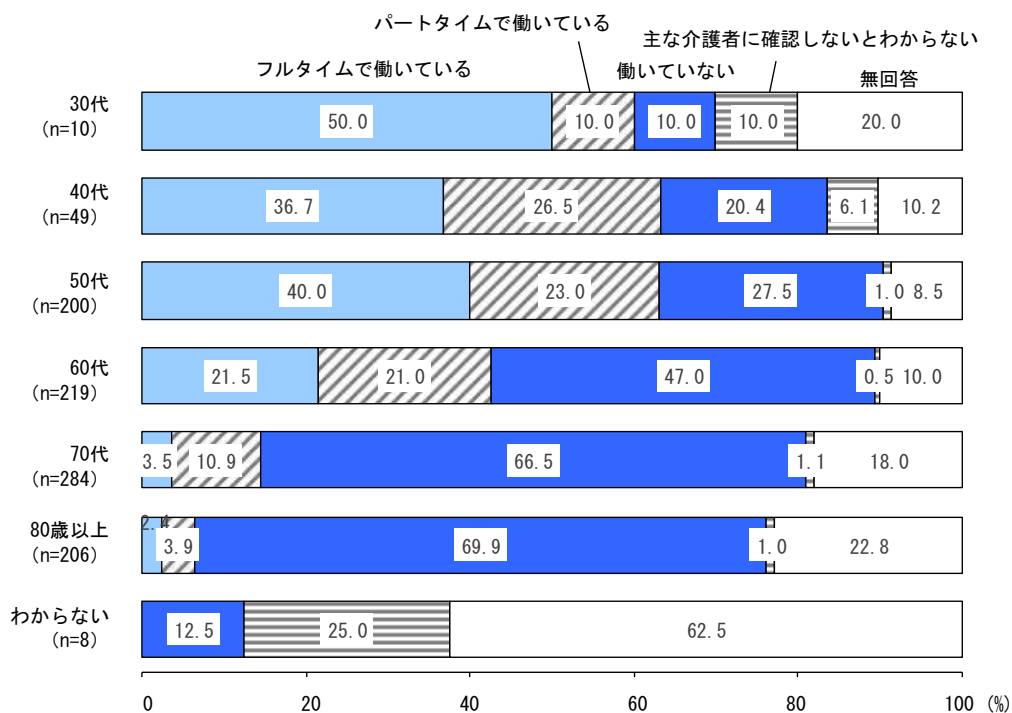
●問 7.8 主な介護者の方の現在の勤務形態についてお答えください。(1つだけ)

○ 主な介護者の勤務形態について、「働いていない」が41.1%で最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が13.4%、「パートタイムで働いている」が11.8%となっています。

【主な介護者の勤務形態】



【介護者の年齢別】

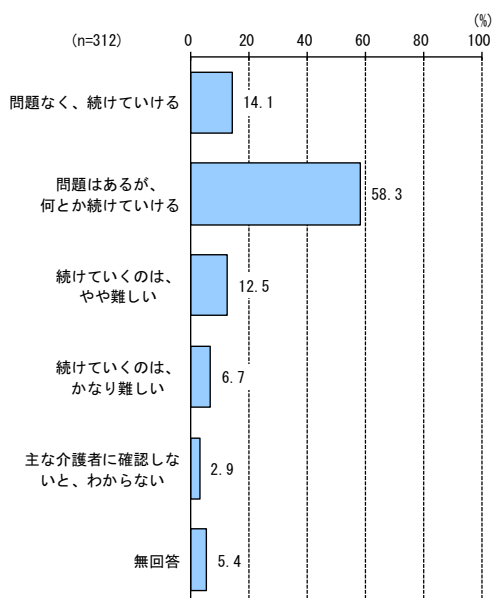


⑤ 今後の介護と仕事の両立

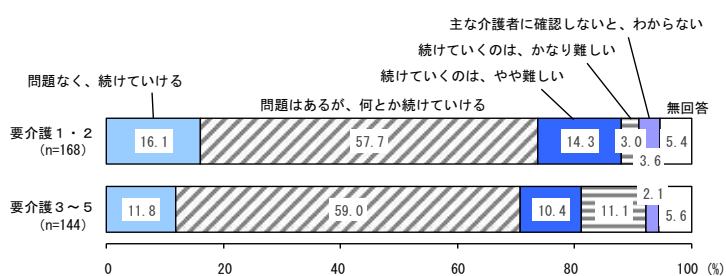
●問 7.8-3 (問 7.8 で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と答えた方(主な介護者が働いている方)のみ) 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(1つだけ)

- 今後の仕事と介護の両立について、「問題はあるが、何とか続けていける」が 58.3%で最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が 14.1%、「続けていくのは、やや難しい」が 12.5%となっています。
- 「続けていくのは、やや難しい」「続けていくのは、かなり難しい」を合わせた“続けていくのは難しい”は、19.2%となっています。
- 要介護度別にみると、要介護3～5では要介護1・2に比べ、“続けていくのは難しい”がやや多くなっており、「続けていくのは、かなり難しい」が 11.1%と多くなっています。
- 介護者の年齢別にみると、40～60代、80歳以上では、“続けていくのは難しい”が多くなっています。

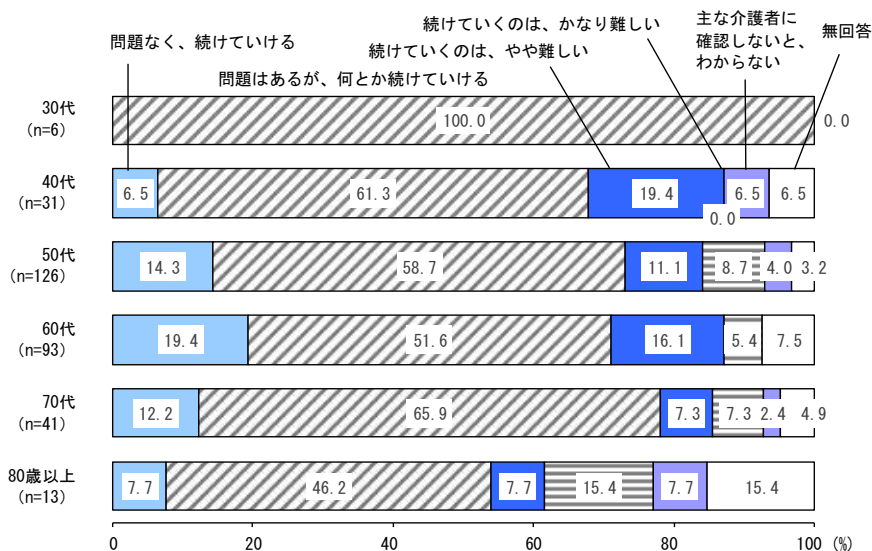
【今後の仕事と介護の両立】



【要介護度別】



【介護者の年齢別】



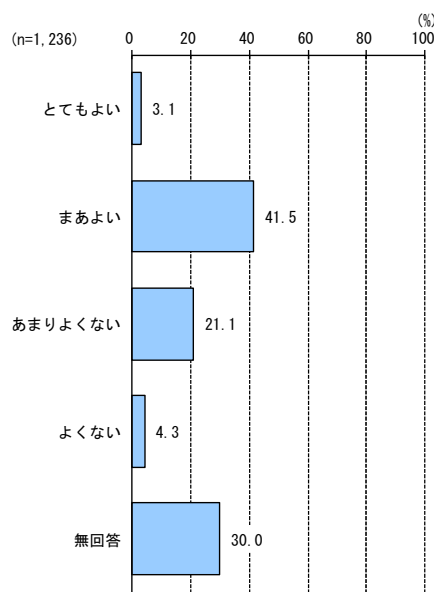
(4) 主な介護者の状態

① 健康状態

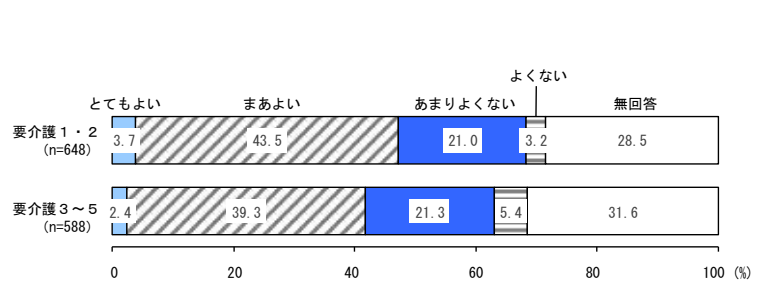
●問 7.9 主な介護者の方の健康状態はいかがですか。(1つだけ)

- 主な介護者の健康状態について、「まあよい」が41.5%で最も多く、次いで「あまりよくない」が21.1%、「よくない」が4.3%となっています。
- 「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい”は、44.6%となっています。
- 要介護度別にみると、要介護3～5では要介護1・2に比べ、“よい”が少なくなっています。
- 介護者の年齢別にみると、40～60代にかけては“よい”が多く、70代以上では少なくなる傾向がみられます。

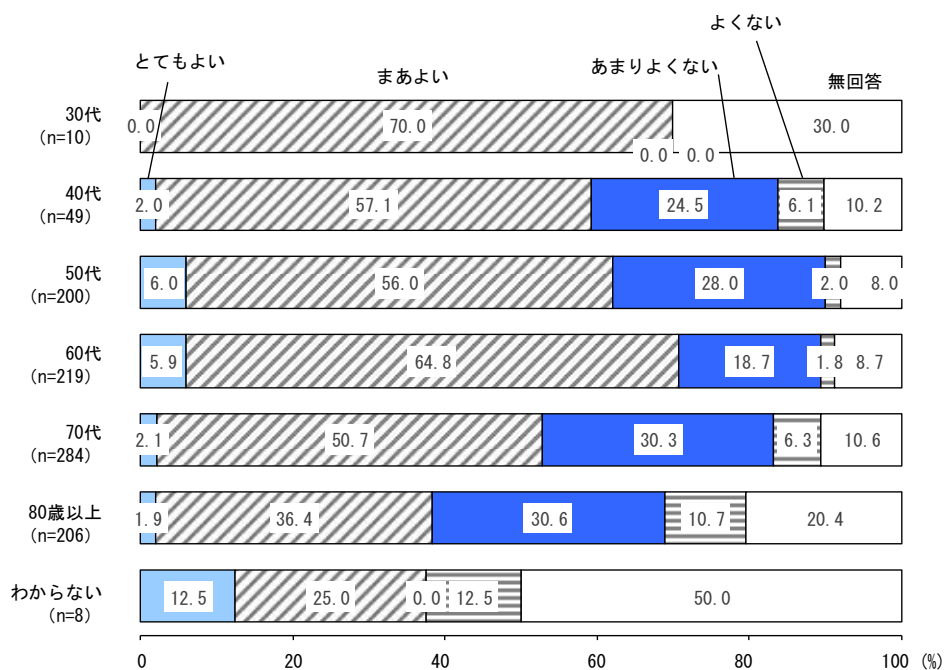
【主な介護者の健康状態】



【要介護度別】



【介護者の年齢別】

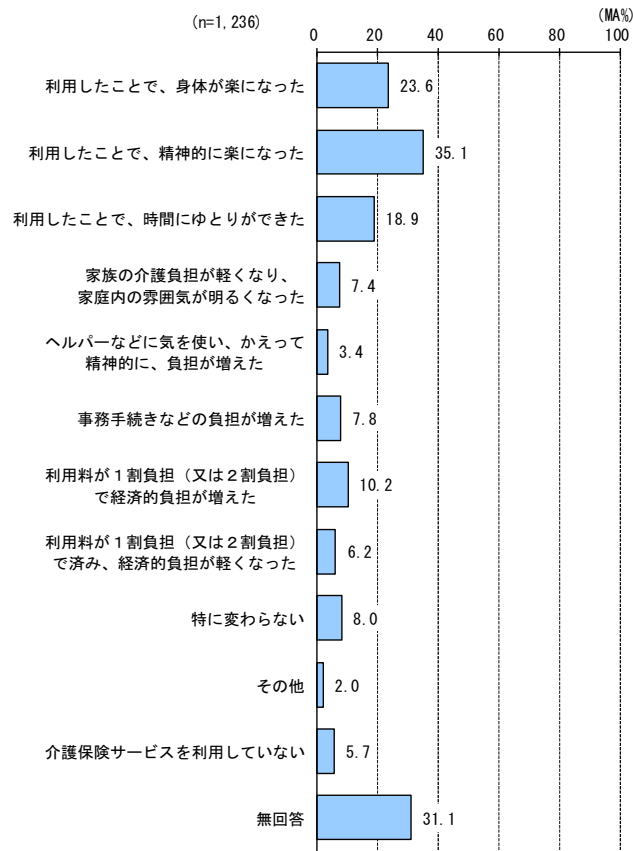


② 介護保険制度の利用による変化

●問 7.10 主な介護者の方は、介護保険制度を利用して、どのように変わりましたか。(いくつかでも)

- 介護保険制度利用で変わったことについて、「利用したことで、精神的に楽になった」が35.1%で最も多く、次いで「利用したことで、身体が楽になった」が23.6%、「利用したことで、時間にゆとりができた」が18.9%となっています。
- 介護者の年齢別にみると、60代では他の区分に比べ、「利用したことで、精神的に楽になった」が多くなっています。70代では、他の区分に比べ、「利用したことで、身体が楽になった」が多くなっています。

【介護保険制度の利用で変わったこと(MA)】



単位：%

	母数(n)	介護保険制度利用で変わったこと(MA)												
		楽に利用したことで、身体が	に利用したことで、精神的に	ゆとりができた	利用したことで、時間に	り、家族の介護負担が軽くなり、家庭内の雰囲気が明るくなった	負担が増えたり、ヘルパーなどに気を使ったり、精神的に、負担が増えた	増えた事務手続きなどの負担が増えた	が2割負担(又は1割負担)で済み、経済的負担が軽くなった	利用料が1割負担(又は2割負担)で済み、経済的負担が軽くなった	特に変わらない	その他	していない	介護保険サービスを利用していない
全体	1,236	23.6	35.1	18.9	7.4	3.4	7.8	10.2	6.2	8.0	2.0	5.7	31.1	
介護者の年齢	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	20代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	30代	10	10.0	-	20.0	-	-	-	-	30.0	-	-	10.0	30.0
	40代	49	26.5	42.9	16.3	8.2	4.1	16.3	8.2	6.1	8.2	8.2	6.1	12.2
	50代	200	29.5	47.5	28.0	11.5	5.0	14.5	15.5	6.5	13.5	1.0	7.0	8.5
	60代	219	31.1	52.5	28.3	11.9	3.7	7.3	10.0	7.8	10.5	2.3	6.4	8.2
	70代	284	33.8	43.3	19.0	7.4	5.3	10.9	12.0	10.6	9.9	1.8	7.7	12.0
	80歳以上	206	25.2	36.4	25.7	7.8	3.4	5.3	15.5	5.8	6.8	3.9	8.3	25.2
わからない	8	12.5	-	12.5	-	-	-	-	-	-	12.5	-	62.5	

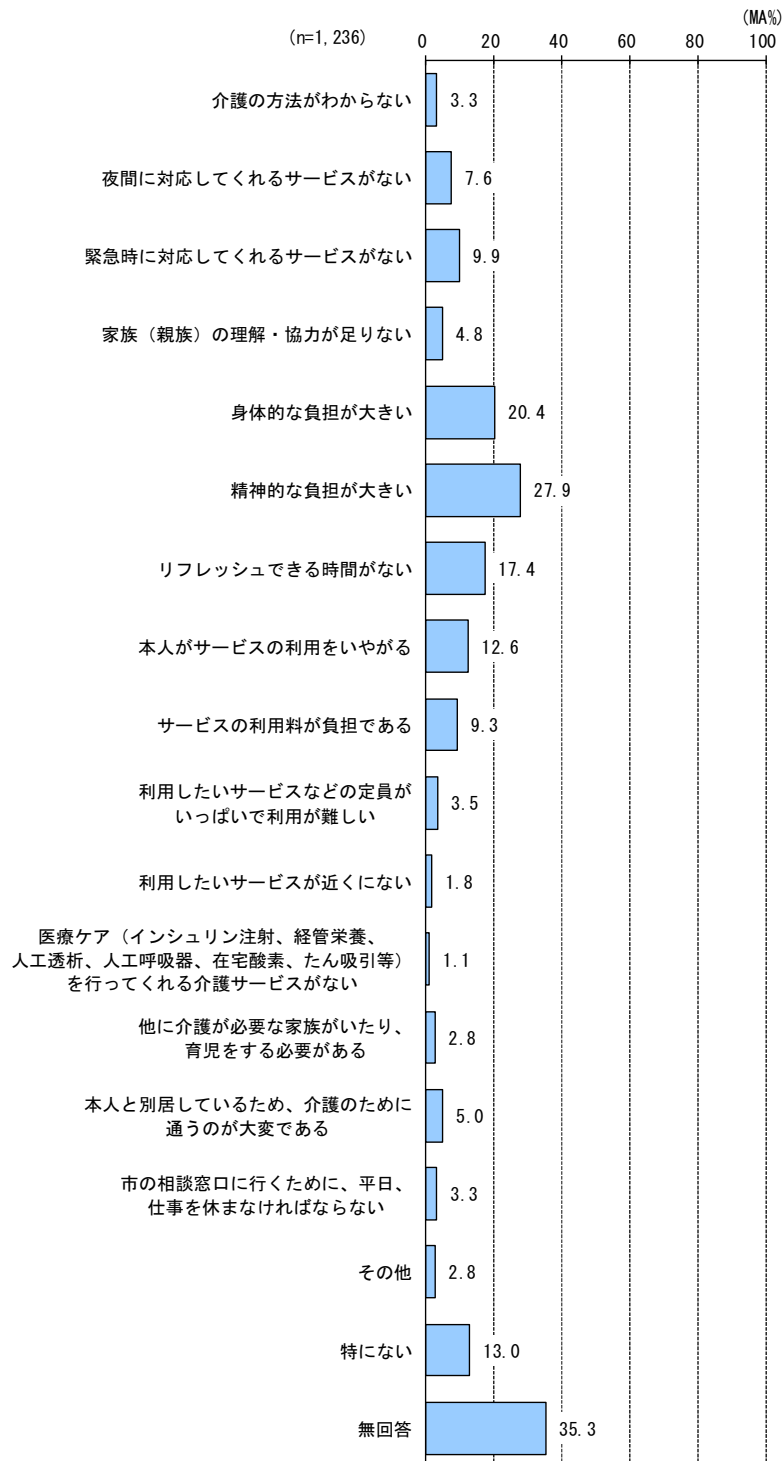
(5) 相談・情報収集について

① 介護での困りごと

●問 7.11 主な介護者の方は、介護を行ううえで困っていることはありますか。（いくつでも）

○ 介護を行ううえで困っていることについて、「特にない」「無回答」を除いた51.7%が困りごとがあると回答しており、「精神的な負担が大きい」が27.9%で最も多く、次いで「身体的な負担が大きい」が20.4%、「リフレッシュできる時間がない」が17.4%となっています。

【介護を行ううえで困っていること (MA)】



- 介護者の年齢別にみると、40～50代では他の区分に比べ、「家族（親族）の理解・協力が足りない」「精神的な負担が大きい」が多くなっています。40代では上記に加え、「夜間に対応してくれるサービスがない」「リフレッシュできる時間がない」「他に介護が必要な家族がいたり、育児をする必要がある」も多くなっています。また、70代では他の区分に比べ、「身体的な負担が大きい」が多くなっています。

単位：%

	母数 (n)	介護を行ううえで困っていること(MA)									
		介護の方法がわからない	夜間に対応してくれるサービスがない	緊急時に対応してくれるサービスがない	家族（親族）の理解・協力が足りない	身体的な負担が大きい	精神的な負担が大きい	リフレッシュできる時間がない	本人がサービスの利用をいやがる	サービスの利用料が負担である	
全体	1,236	3.3	7.6	9.9	4.8	20.4	27.9	17.4	12.6	9.3	
介護者の年齢	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	20代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	30代	10	10.0	10.0	10.0	-	-	10.0	-	10.0	20.0
	40代	49	6.1	20.4	10.2	14.3	26.5	49.0	30.6	22.4	14.3
	50代	200	5.5	11.0	15.0	12.5	24.5	40.0	24.5	14.5	14.5
	60代	219	3.7	11.0	10.0	5.5	22.4	32.9	23.3	19.6	11.0
	70代	284	2.8	6.7	11.3	3.5	30.6	36.6	23.2	14.8	9.9
	80歳以上	206	4.4	8.3	14.6	2.4	25.7	30.6	16.5	14.1	12.1
わからない	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

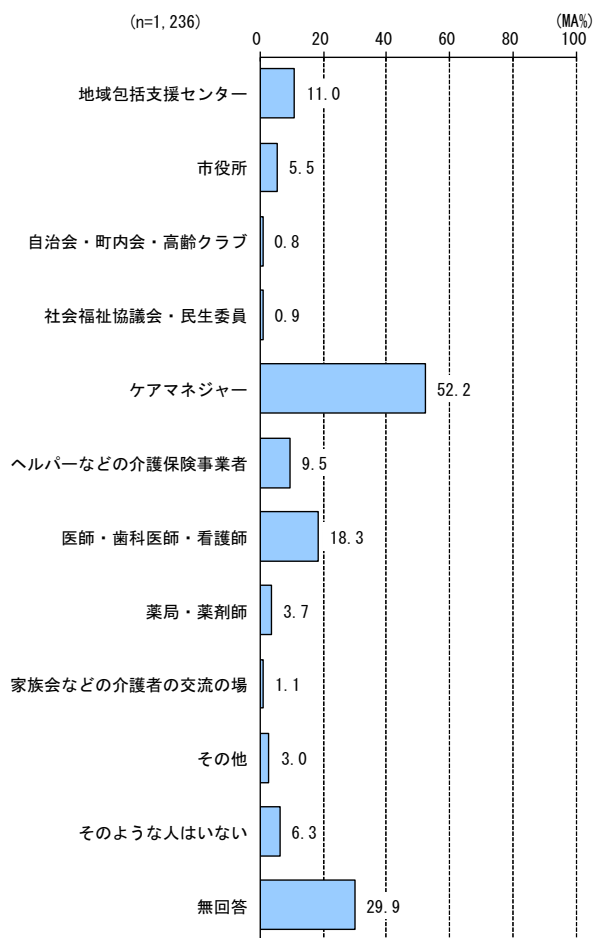
単位：%

	介護を行ううえで困っていること(MA)									
	で利用したいサービスなどの定員がいっぱい	利用したいサービスが近くにない	人工透析、人工呼吸器、在宅酸素、たん吸引等）を行うための介護サービスがない	医療ケア（インシュリン注射、経管栄養、その他）が必要がある	他に介護が必要な家族がいたり、育児をする必要がある	本人が大変であるため、介護のために通う必要が	休まなければならないため、平日、仕事を市相談所に行かない	その他	特になし	無回答
全体	3.5	1.8	1.1	2.8	5.0	3.3	2.8	13.0	35.3	
介護者の年齢	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	
	20代	-	-	-	-	-	-	-	-	
	30代	10.0	-	-	10.0	10.0	20.0	-	10.0	50.0
	40代	6.1	2.0	2.0	18.4	8.2	2.0	12.2	6.1	14.3
	50代	5.0	4.0	1.5	7.0	14.0	11.0	4.5	18.0	8.5
	60代	5.5	2.3	1.4	3.7	7.3	3.7	2.7	19.2	11.9
	70代	4.2	1.1	1.8	0.7	3.2	1.8	2.8	17.6	17.3
	80歳以上	2.4	2.4	1.0	-	1.5	1.5	1.9	12.6	35.4
わからない	-	-	-	-	-	-	12.5	12.5	75.0	

●問 7.12 主な介護者の方は、介護に困ったとき、家族や友人・知人以外で、誰に相談していますか。(いくつでも)

- 介護に困ったときの相談相手について、「ケアマネジャー」が52.2%で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が18.3%、「地域包括支援センター」が11.0%となっています。
- 介護者の年齢別にみると、40代では他の区分に比べ、「ヘルパーなどの介護保険事業者」が多くなっています。60～70代の人では他の区分に比べ、「医師・歯科医師・看護師」が多くなっています。また、30代、50代、70代の1割が「そのような人はいない」と回答しています。

【介護に困ったときの相談相手(MA)】



単位：%

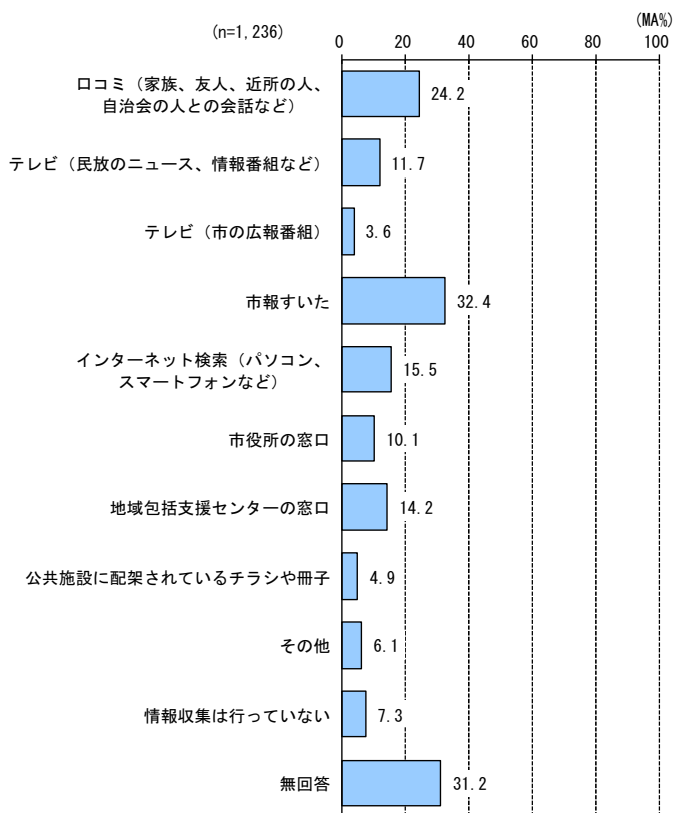
	母数 (n)	介護に困ったときの相談相手(MA)											
		地域包括支援センター	市役所	自治会・町内会・高齢クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	ヘルパーなどの介護保険事業者	医師・歯科医師・看護師	薬局・薬剤師	家族会などの介護者の交流の場	その他	そのような人はいない	無回答
全体	1,236	11.0	5.5	0.8	0.9	52.2	9.5	18.3	3.7	1.1	3.0	6.3	29.9
介護者の年齢	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	30代	10	10.0	30.0	-	-	50.0	10.0	40.0	-	-	10.0	10.0
	40代	49	16.3	6.1	2.0	2.0	67.3	20.4	18.4	6.1	4.1	8.2	2.0
	50代	200	9.5	7.0	1.0	1.0	70.0	13.0	20.5	2.5	0.5	3.5	10.5
	60代	219	13.2	6.4	-	0.9	74.0	11.0	26.5	2.7	0.5	3.2	5.5
	70代	284	15.1	8.1	1.1	1.4	64.1	10.6	25.0	6.3	0.7	4.2	10.6
	80歳以上	206	16.0	5.3	1.9	1.0	55.3	10.7	18.9	5.8	3.9	2.4	5.8
	わからない	8	12.5	-	-	-	25.0	12.5	25.0	-	-	-	-

② 介護や生活支援などの行政サービスの情報収集手段

●問 7.14 主な介護者の方が、介護や生活支援などの行政サービスの情報収集手段として利用するものは次のうちどれですか。(いくつでも)

- 介護や生活支援などの行政サービスの情報収集手段について、「市報すいた」が32.4%で最も多く、次いで「口コミ（家族、友人、近所の人、自治会の人との会話など）」が24.2%、「インターネット検索（パソコン、スマートフォンなど）」が15.5%となっています。
- 介護者の年齢別にみると、30代では他の区分に比べ、「市役所の窓口」「地域包括支援センターの窓口」が多くなっています。30～60代では他の区分に比べ、「インターネット検索（パソコン、スマートフォンなど）」が多くなっています。60～70代では他の区分に比べ、「市報すいた」が多くなっています。

【介護や生活支援などの行政サービスの情報収集手段(MA)】



単位：%

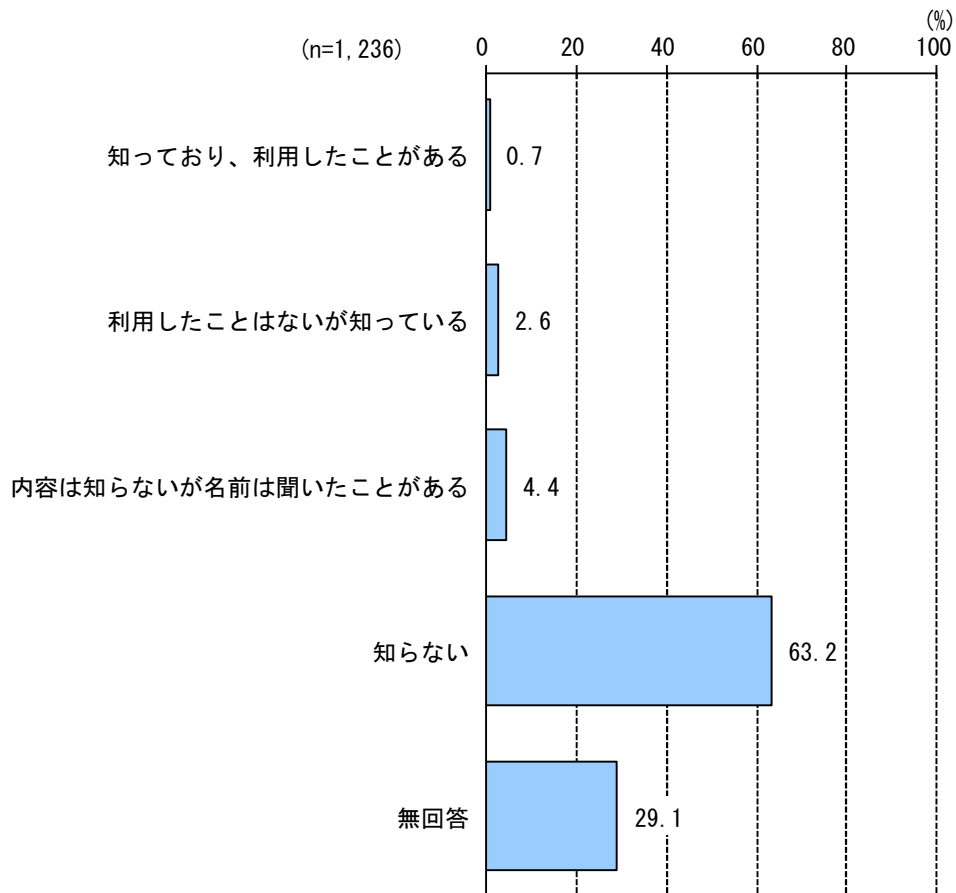
	母数 (n)	介護や生活支援などの行政サービスの情報収集手段(MA)											
		会 話 の 人 、 自 治 会 の 人 と の 近 所 の 人 な ど	口 コ ミ （ 家 族 、 友 人 、 近 所 の 人 、 自 治 会 の 人 と の 会 話 な ど）	ス 、 テ レ ビ （ 民 放 の ニ ュ ー ス 、 情 報 番 組 な ど）	テ レ ビ （ 市 の 広 報 番 組）	市 報 す い た	な ん だ も ん の イ ン タ ー ネ ッ ト 検 索 （ パ ソ コン 、 ス マ ー ト フ ォ ン な ど）	市 役 所 の 窓 口	窓 口 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー の 窓 口	公 共 施 設 に 配 架 さ れ て い る チ ラ シ や 冊 子	そ の 他	情 報 収 集 は 行 っ て い な い	無 回 答
全体	1,236	24.2	11.7	3.6	32.4	15.5	10.1	14.2	4.9	6.1	7.3	31.2	
介護者の年齢	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	20代	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	30代	10	-	-	10.0	30.0	20.0	40.0	30.0	-	-	10.0	30.0
	40代	49	18.4	20.4	2.0	28.6	26.5	12.2	14.3	8.2	16.3	10.2	10.2
	50代	200	32.0	17.5	2.5	38.0	35.5	11.5	12.0	8.0	8.5	10.0	8.0
	60代	219	29.7	15.1	5.9	45.2	27.4	14.6	18.3	6.4	6.8	8.2	8.7
	70代	284	34.5	13.7	3.2	42.3	11.6	14.1	22.2	4.6	6.7	10.2	12.7
	80歳以上	206	28.2	10.7	5.8	37.9	5.8	9.2	17.0	5.8	6.8	8.3	26.2
	わからない	8	-	37.5	-	-	-	12.5	25.0	12.5	12.5	-	62.5

③ すいた年輪サポートナビの周知状況と利用状況

●問 7.15 ポータルサイト「すいた年輪サポートナビ」を知っていますか。(1つだけ)

○ すいた年輪サポートナビの周知状況と利用状況について、「知らない」が63.2%で最も多く、次いで「内容は知らないが名前は聞いたことがある」が4.4%、「利用したことはないが知っている」が2.6%となっています。

【すいた年輪サポートナビの周知状況と利用状況】

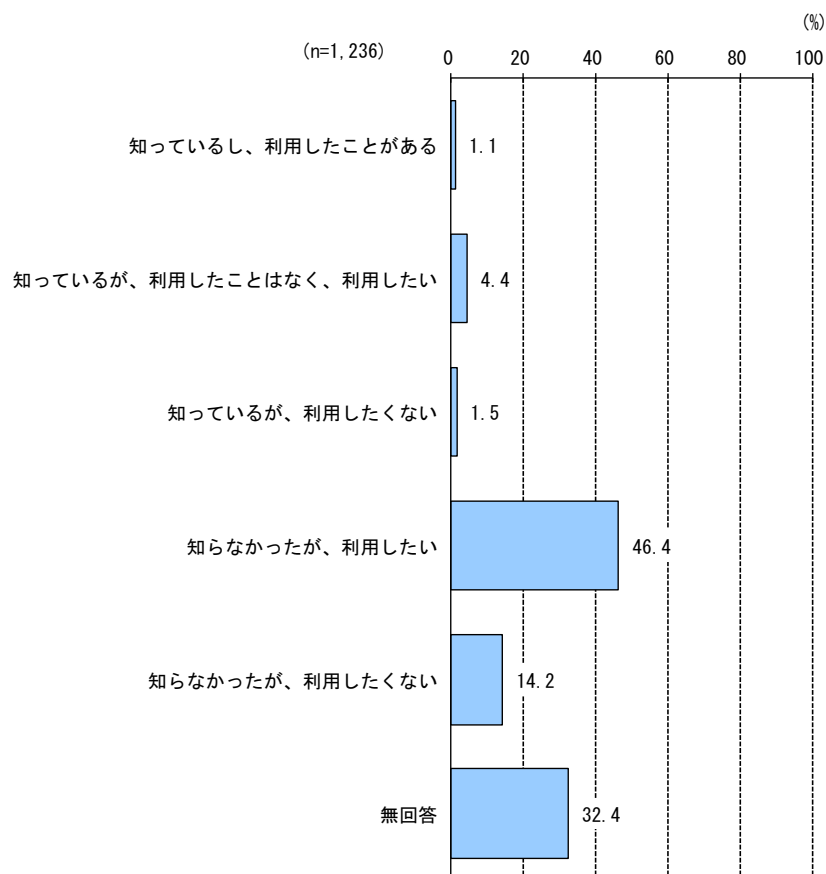


④ 高齢者・介護家族電話相談事業（高齢者サポートダイヤル）の周知状況と利用状況

●問 7.16 吹田市では、高齢者やその介護家族等を対象に、夜間や休日いつでも相談できる「高齢者・介護家族電話相談事業（高齢者サポートダイヤル）」を行っています。主な介護者の方は、利用したいと思いませんか。（1つだけ）

○ 高齢者・介護家族電話相談事業（高齢者サポートダイヤル）の周知状況と利用状況について、「知らなかったが、利用したい」が46.4%で最も多く、次いで「知らなかったが、利用したくない」が14.2%、「知っているが、利用したことはなく、利用したい」が4.4%となっています。

【高齢者・介護家族電話相談事業（高齢者サポートダイヤル）の周知状況と利用状況】



単位：%

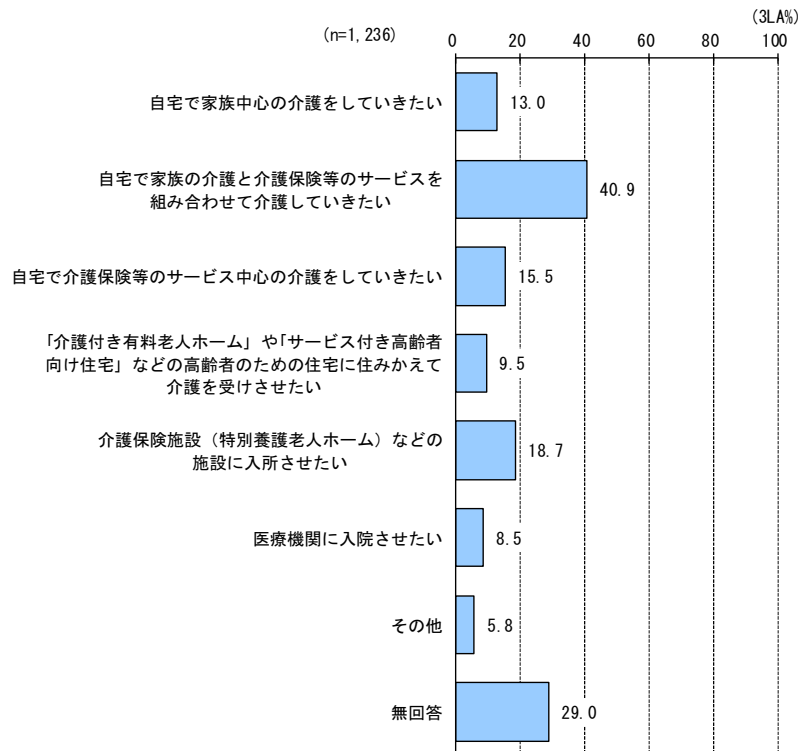
		母数 (n)	高齢者・介護家族電話相談事業（高齢者サポートダイヤル）の周知状況と利用状況					無回答
			用知 しつ たて こい とる がし 、あ る利	く用 知、 しつ 利た てい 用こ しと るは が、 いな 利	用知 しつ たて たく い なる が、 利	利知 用ら しな たか いた が、	利知 用ら しな たか くつ ない が、	
全体		1,236	1.1	4.4	1.5	46.4	14.2	32.4
介護者の年齢	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-
	20代	-	-	-	-	-	-	-
	30代	10	10.0	10.0	-	40.0	10.0	30.0
	40代	49	4.1	4.1	4.1	59.2	14.3	14.3
	50代	200	1.0	4.0	0.5	65.5	18.0	11.0
	60代	219	0.9	7.3	2.3	62.1	18.7	8.7
	70代	284	0.7	6.7	1.8	53.9	21.8	15.1
	80歳以上	206	1.5	3.9	1.9	52.4	11.2	29.1
わからない		8	12.5	-	-	25.0	12.5	50.0

(6) 今後の介護について

●問 7.17 主な介護者の方は、今後どのように介護していきたいと思いますか。(3つまで)

○ 今後の介護の方法について、「自宅で家族の介護と介護保険等のサービスを組み合わせて介護していきたい」が40.9%で最も多く、次いで「介護保険施設（特別養護老人ホーム）などの施設に入所させたい」が18.7%、「自宅で介護保険等のサービス中心の介護をしていきたい」が15.5%となっています。

【今後の介護の方法(3LA)】



単位：%

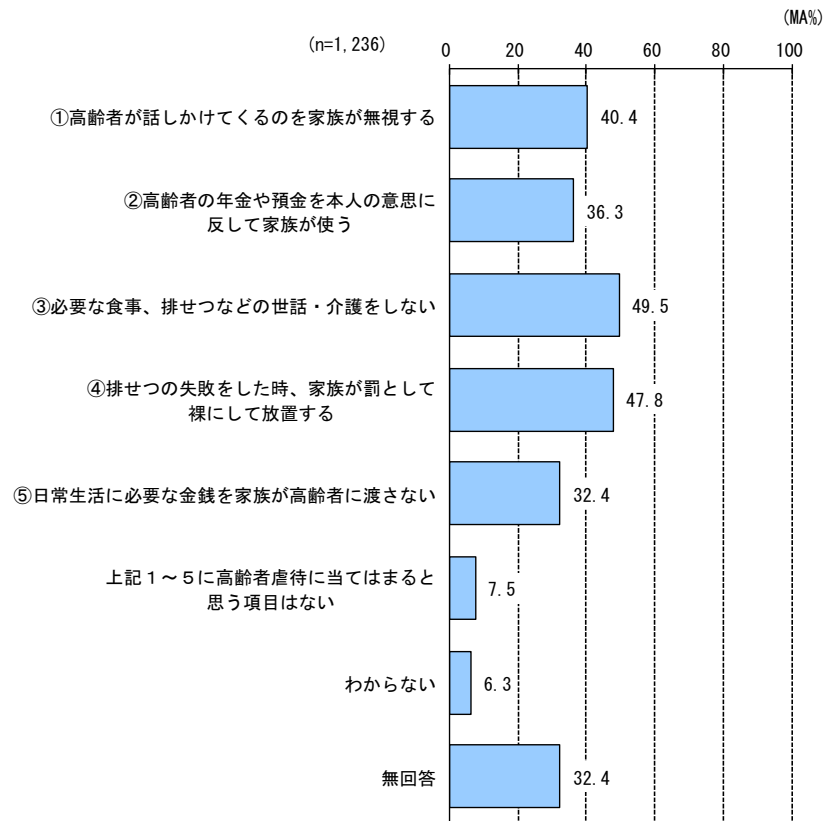
	母数 (n)	今後の介護の方法(3LA)							
		た自宅で家族中心の介護をしていき	いさ自宅で家族の介護と介護保険等の	の自宅で介護をしていきたいサービス中心	かえとの介護を受けさせたい住宅に住み	な一介護付き有料老人ホームや	ム介護保険施設へ特別養護老人ホーム	医療機関に入院させたい	その他
全体	1,236	13.0	40.9	15.5	9.5	18.7	8.5	5.8	29.0
介護者の年齢	20歳未満	-	-	-	-	-	-	-	-
	20代	-	-	-	-	-	-	-	-
	30代	10	40.0	10.0	10.0	20.0	10.0	-	20.0
	40代	49	6.1	44.9	22.4	14.3	28.6	10.2	8.2
	50代	200	9.5	48.5	16.5	17.5	25.5	6.0	9.5
	60代	219	17.8	53.4	17.4	11.0	21.5	8.7	5.9
	70代	284	20.1	55.6	18.7	8.8	23.9	12.3	8.1
	80歳以上	206	18.4	49.0	24.8	10.2	22.3	15.5	4.4
わからない	8	12.5	-	-	12.5	-	-	12.5	62.5

(7) 高齢者虐待

●問 7.18 あなたが「高齢者虐待」に当てはまると思う項目は次のうちどれですか。(いくつでも)

○ 高齢者虐待に当てはまると思う項目について、「必要な食事、排せつなどの世話・介護をしない」が49.5%で最も多く、次いで「排せつの失敗をした時、家族が罰として裸にして放置する」が47.8%、「高齢者が話しかけてくるのを家族が無視する」が40.4%となっています。

【高齢者虐待に当てはまると思う項目 (MA)】



9. 自由意見

カテゴリー	延件数
介護保険制度・高齢者施策の方向性について	43
アンケートについて	31
お金について	27
うち、保険料・利用料について	12
施設整備・入所について	19
自分の状況について	19
サービスについて	17
将来への不安、介護負担について	16
人材について	14
情報入手、相談窓口について	13
その他意見	30